

(仮称) 六甲道駅南第3地区桜口5第2工区再開発ビル建設工事 建築意匠図

神戸市都市計画局再開発部	図面番号	1 /	所長	係長	担当
平成11年度 (仮称) 六甲道駅南第3地区桜口5第2工区再開発ビル建設工事					
図面リスト	縮尺	分類番号	株式会社 アール・アイ・エー		
表紙			コマNo.	要求No.	
			平成	年	月
					日作成

図面リスト(建築)

番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
A-1	表紙		A-57	RPH階平面図	1:200	A-113	東棟1棟 店舗軒廻り詳細図	1:50	A-169	西棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-225	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50
A-2	図面リスト No.1(建築)		A-58	東棟 北・西立面図	1:200	A-114	西棟 2棟 店舗軒廻り詳細図	1:50	A-170	東棟 10F平面詳細図 11F 1戸	1:30	A-226	東棟 集客室平面詳細図	1:30
A-3	図面リスト No.2(建築)		A-59	東棟 南・東立面図	1:200	A-115	東・西棟 空中デッキ詳細図	1:50 1:10	A-171	東棟 10F平面詳細図 12,13F 2戸	1:30	A-227	東棟 集客室展開図	1:50
A-4	特記仕様書 No.1		A-60	西棟 東・西・南・北立面図	1:200	A-116	東棟 11~13階 開放廊下詳細図	1:50	A-172	東棟 10F展開図	1:50	A-228	東棟 集客室天井伏図・床伏図	1:50
A-5	特記仕様書 No.2		A-61	東棟 断面図	1:200	A-117	東・西棟 地下2階 天井伏図	1:200	A-173	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-229	建具配置図(1) 東棟 地下2階~地下1階・西棟 地下2階~地下1階	1:200
A-6	特記仕様書 No.3		A-62	西棟 断面図	1:200	A-118	東・西棟 地下1階 天井伏図	1:200	A-174	東棟 10F平面詳細図 5~12F	1:30	A-230	建具配置図(2) 東棟 1階・西棟 1階	1:200
A-7	特記仕様書 No.4		A-63	東・西棟 地下2階天井伏図	1:100	A-119	東・西棟 地下1~4階 天井伏図	1:300	A-175	東棟 10F平面詳細図 13F 1戸	1:30	A-231	建具配置図(3) 西棟 2~R階	1:200
A-8	特記仕様書 No.5		A-64	東・西棟 地下2階平面詳細図	1:100	A-120	東・西棟 地下5~9階 天井伏図	1:300	A-176	東棟 10F展開図	1:50	A-232	建具配置図(4) 東棟 2~3階	1:200
A-9	特記仕様書 No.6		A-65	東・西棟 地下1階平面詳細図	1:100	A-121	東・西棟 地下10~13階 天井伏図・R階 天井伏図	1:200	A-177	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-233	建具配置図(5) 東棟 4~5階	1:200
A-10	補足共通仕様書 No.1		A-66	東棟 1階平面詳細図	1:100	A-122	防水範囲図(1) 地下2階~2階	1:300	A-178	東棟 10F平面詳細図 6F 1戸	1:30	A-234	建具配置図(6) 東棟 6~8階	1:200
A-11	補足共通仕様書 No.2		A-67	東棟 2階平面詳細図	1:100	A-123	防水範囲図(2) 3階~6階	1:300	A-179	東棟 10F平面詳細図 7F 1戸	1:30	A-235	建具配置図(7) 東棟 9~R階	1:200
A-12	補足共通仕様書 No.3		A-68	東棟 3階平面詳細図	1:100	A-124	防水範囲図(3) 7階~R階	1:300	A-180	東棟 10F展開図 6F 1戸	1:50	A-236	東・西棟 建具表(1)	1:100
A-13	材料・工法等指定一覧表		A-69	東棟 4階平面詳細図	1:100	A-125	東棟 10F平面詳細図	1:30	A-181	東棟 10F展開図 6,7F 2戸	1:50	A-237	東・西棟 建具表(2)	1:100
A-14	工事区分表		A-70	東棟 5階平面詳細図	1:100	A-126	東棟 10F展開図	1:50	A-182	東棟 10F天井伏図・床伏図 6F 1戸	1:50	A-238	東・西棟 建具表(3)	1:50
A-15	付近見取図	1:2500	A-71	東棟 6階平面詳細図	1:100	A-127	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-183	東棟 10F天井伏図・床伏図 7F 1戸	1:50	A-239	東・西棟 建具表(4)	1:50
A-16	配置図	1:200	A-72	東棟 7,8階平面詳細図	1:100	A-128	東棟 10F平面詳細図	1:30	A-184	東棟 10F平面詳細図 4F	1:30	A-240	東・西棟 建具表(5)	1:50
A-17	敷地求積図	1:200	A-73	東棟 9~11階平面詳細図	1:100	A-129	東棟 10F展開図	1:50	A-185	東棟 10F平面詳細図 5F	1:30	A-241	東・西棟 建具表(6)	1:50
A-18	敷地現況図	1:200	A-74	東棟 12~R階平面詳細図	1:100	A-130	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-186	東棟 10F平面詳細図 6F	1:30	A-242	東・西棟 建具表(7)	1:100
A-19	面積表		A-75	東棟 13階平面詳細図	1:100	A-131	西棟 10F平面詳細図	1:30	A-187	東棟 10F平面詳細図 7F	1:30	A-243	東・西棟 建具表(8)	1:50
A-20	東・西棟 建築面積算定図 求積表	1:200	A-76	東棟 地下1階・1階天井伏図	1:100	A-132	西棟 10F展開図	1:50	A-188	東棟 10F平面詳細図 8F	1:30	A-244	東・西棟 建具表(9)	1:50
A-21	東・西棟 地下2階床面積算定図 求積表	1:200	A-77	東棟 3階天井伏図	1:100	A-133	西棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-189	東棟 10F平面詳細図 9F	1:30	A-245	東・西棟 建具表(10)	1:50
A-22	東・西棟 地下1階床面積算定図 求積表	1:200	A-78	東棟 4,6階天井伏図	1:100	A-134	西棟 10F平面詳細図	1:30	A-190	東棟 10F平面詳細図 10,11F 2戸	1:30	A-246	東・西棟 建具表(11)	1:50
A-23	東棟 1階床面積算定図 求積図	1:200	A-79	西棟 1,2階平面詳細図	1:100	A-135	西棟 10F展開図	1:50	A-191	東棟 10F平面詳細図 12F	1:30	A-247	東・西棟 建具表(12)	1:50
A-24	東棟 2,3階床面積算定図 求積図	1:200	A-80	西棟 3,4,8階平面詳細図	1:100	A-136	西棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-192	東棟 10F平面詳細図 13F	1:30	A-248	東・西棟 建具表(13)	1:50
A-25	東棟 4,5階床面積算定図 求積図	1:200	A-81	西棟 5,6,7階平面詳細図	1:100	A-137	西棟 10F平面詳細図 3,6F 2戸	1:30	A-193	東棟 10F展開図 4,10,11F 3戸	1:50	A-249	住戸建具表(1)	1:50
A-26	東棟 6~8階床面積算定図 求積図	1:200	A-82	西棟 1,2,3階天井伏図	1:100	A-138	西棟 10F平面詳細図 4F 1戸	1:30	A-194	東棟 10F展開図 5F 1戸	1:50	A-250	住戸建具表(2)	1:50
A-27	東棟 9,10階床面積算定図 求積図	1:200	A-83	断面位置キープラン(1) 地下2階~2階	1:100	A-139	西棟 10F平面詳細図 5F 1戸	1:30	A-195	東棟 10F展開図 6,8F 2戸	1:50	A-251	住戸建具表(3)	1:50
A-28	東棟 11~R階床面積算定図 求積図	1:200	A-84	断面位置キープラン(2) 3階~6階	1:100	A-140	西棟 10F平面詳細図 7F	1:30	A-196	東棟 10F展開図 7F 1戸	1:50	A-252	住戸建具表(4)	1:50
A-29	西棟 1~3階床面積算定図 求積図	1:200	A-85	断面位置キープラン(3) 7階~R階	1:100	A-141	西棟 10F展開図 4F 1戸	1:50	A-197	東棟 10F展開図 8F 1戸	1:50	A-253	ガラス立面範囲図(1)	1:200
A-30	西棟 4~R階床面積算定図 求積図	1:200	A-86	東棟 住宅短計詳細図(1)	1:50	A-142	西棟 10F展開図 7F 1戸	1:50	A-198	東棟 10F展開図 9F 1戸	1:50	A-254	ガラス立面範囲図(2)	1:200
A-31	住戸タイプ別床面積算定図(1)	1:100	A-87	東棟 住宅短計詳細図(2)	1:50	A-143	西棟 10F展開図 3,5,6F 3戸	1:50	A-199	東棟 10F展開図 12F 1戸	1:50	A-255	ガラス立面範囲図(3)	1:200
A-32	住戸タイプ別床面積算定図(2)	1:100	A-88	東棟 M-777S廻り立面詳細図	1:50	A-144	西棟 10F天井伏図・床伏図 3,5,6F 3戸	1:50	A-200	東棟 10F展開図 13F 1戸	1:50	A-256	7R手摺詳細図(1)	1:50 1:10 1:50 1:400
A-33	住戸タイプ別床面積算定図(3)	1:100	A-89	西棟 短計詳細図(1)	1:50	A-145	西棟 10F天井伏図・床伏図 4F 1戸	1:50	A-201	東棟 10F展開図 4~13F 10戸	1:50	A-257	7R手摺詳細図(2)	1:50 1:10 1:50 1:400
A-34	住戸タイプ別床面積算定図(4) 東棟 店舗タイプ別床面積算定図(1)	1:100	A-90	西棟 短計詳細図(2)	1:50	A-146	西棟 10F天井伏図・床伏図 7F 1戸	1:50	A-202	東棟 10F展開図 4~13F 10戸	1:50	A-258	東棟 住戸外部建具廻り詳細図(1)	1:20
A-35	東棟 店舗タイプ別床面積算定図(2)	1:100	A-91	東棟 断面詳細図(1)	1:100	A-147	東棟 10F平面詳細図 4F	1:30	A-203	東棟 10F天井伏図・床伏図 4~13F 10戸	1:50	A-259	東棟 住戸外部建具廻り詳細図(2)	1:20
A-36	西棟 店舗・事務所タイプ別床面積算定図	1:100	A-92	東棟 断面詳細図(2)	1:100	A-148	東棟 10F平面詳細図 5~8F	1:30	A-204	東棟 10F天井伏図・床伏図 4~13F 10戸	1:50	A-260	西棟 住戸外部建具廻り詳細図	1:20
A-37	外部仕上・内部仕上表(東棟)	1:100	A-93	東棟 断面詳細図(3)	1:100	A-149	東棟 10F展開図	1:50	A-205	東棟 10F天井伏図・床伏図 5F 1戸	1:50	A-261	東・西棟 住戸内部建具廻り詳細図	1:20
A-38	内部仕上表(東棟)		A-94	東棟 断面詳細図(4)	1:100	A-150	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-206	東棟 10F天井伏図・床伏図 7F 1戸	1:50	A-262	部分詳細図(1)	1:1 1:5
A-39	外部仕上・内部仕上表(西棟)		A-95	東棟 階段A-D-K EV-1,2,4 平面詳細図	1:100	A-151	東棟 10F平面詳細図 4F	1:30	A-207	東棟 10F天井伏図・床伏図 8F 1戸	1:50	A-263	部分詳細図(2)	1:5
A-40	内部仕上表 駐車場(東・西棟)		A-96	東棟 階段A-D-K EV-1,2,4 断面詳細図	1:100	A-152	東棟 10F平面詳細図 5~9F	1:30	A-208	東棟 10F天井伏図・床伏図 6,8F 2戸	1:50	A-264	部分詳細図(3)	1:5 1:20
A-41	内部仕上表(東・西棟)		A-97	東棟 階段B-C-L EV-5 平面詳細図	1:100	A-153	東棟 10F展開図	1:50	A-209	東棟 10F天井伏図・床伏図 9F 1戸	1:50	A-265	部分詳細図(4)	1:2 1:5 1:20 1:30
A-42	地下2階 平面図	1:200	A-98	東棟 階段B-C-L EV-5 断面詳細図	1:100	A-154	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-210	東棟 10F天井伏図・床伏図 4,10,11F 3戸	1:50	A-266	部分詳細図(5)	1:10
A-43	地下1階 平面図	1:200	A-99	東棟 階段E EV-6,7 平面詳細図 階段F詳細図	1:100	A-155	東棟 10F平面詳細図 4F	1:30	A-211	東棟 10F天井伏図・床伏図 12F 1戸	1:50	A-267	部分詳細図(6)	1:2 1:5 1:20
A-44	1階 平面図	1:200	A-100	西棟 階段H-J EV-3 平面詳細図 階段I詳細図	1:100	A-156	東棟 10F平面詳細図 5~9F	1:30	A-212	東棟 10F天井伏図・床伏図 13F 1戸	1:50	A-268	部分詳細図(7)	1:2 1:3 1:5 1:10 1:20
A-45	2階 平面図	1:200	A-101	西棟 階段H-J EV-3 断面詳細図	1:100	A-157	東棟 10F展開図	1:50	A-213	東棟 10F平面詳細図 11F 1戸	1:30	A-269	部分詳細図(8)	1:2 1:5 1:10 1:20
A-46	3階 平面図	1:200	A-102	東棟 1階エントランス詳細図	1:50 1:10	A-158	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-214	東棟 10F平面詳細図 12F 1戸	1:30	A-270	部分詳細図(9)	1:2 1:5 1:10 1:20
A-47	4階 平面図	1:200	A-103	西棟 1階エントランス詳細図	1:50 1:10	A-159	東棟 10F平面詳細図	1:30	A-215	東棟 10F平面詳細図 13F 1戸	1:30	A-271	部分詳細図(10)	1:5 1:10 1:20
A-48	5階 平面図	1:200	A-104	東棟 4階共有エントランス詳細図	1:50 1:100	A-160	東棟 10F展開図	1:50	A-216	東棟 10F展開図 11,12F 2戸	1:50	A-272	部分詳細図(11)	1:5 1:10 1:20
A-49	6階 平面図	1:200	A-105	東棟 住戸ホーチン廻り詳細図	1:30	A-161	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-217	東棟 10F展開図 13F 1戸	1:50	A-273	部分詳細図(12)	1:10 1:20
A-50	7階 平面図	1:200	A-106	西棟 住戸ホーチン廻り詳細図	1:30	A-162	東棟 10F平面詳細図 4F	1:30	A-218	東棟 10F天井伏図・床伏図 11,12F 2戸	1:50	A-274	部分詳細図(13)	1:10 1:20
A-51	8階 平面図	1:200	A-107	東・西棟 地下1階H0 H0H0詳細図 地下1階駐車場管理室詳細図	1:50	A-163	東棟 10F平面詳細図 5~9F	1:30	A-219	東棟 10F天井伏図・床伏図 13F 1戸	1:50	A-275	部分詳細図(14)	1:10 1:20 1:50 1:400
A-52	9階 平面図	1:200	A-108	東棟 階段M-N断面詳細図 20~21平面詳細図 断面詳細図(1)	1:100	A-164	東棟 10F展開図	1:50	A-220	東棟 10F平面詳細図 10F 1戸	1:30	A-276	部分詳細図(15)	1:10
A-53	10階 平面図	1:200	A-109	東棟 20~21 断面詳細図(2)	1:100	A-165	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-221	東棟 10F展開図	1:50	A-277	部分詳細図(16)	1:20 1:30
A-54	11階 平面図	1:200	A-110	東棟 20~22 平面詳細図 断面詳細図	1:100	A-166	西棟 10F平面詳細図 3~5F	1:30	A-222	東棟 10F天井伏図・床伏図	1:50	A-278	部分詳細図(17)	1:20
A-55	12階 平面図	1:200	A-111	東棟 20~23,4 平面詳細図	1:100	A-167	西棟 10F平面詳細図 6,7F	1:30	A-223	東棟 10F平面詳細図	1:30	A-279	部分詳細図(18)	1:20
A-56	13階 平面図	1:200	A-112	西棟 20~23,4 断面詳細図	1:100	A-168	西棟 10F展開図	1:50	A-224	東棟 10F展開図	1:50	A-280	部分詳細図(19)	1:10 1:20

神戸市都市計画局 図面番号 2 / 所長 橋本 正樹

平成11年度 (備考) 六甲支線南第3地区街口5第2区有隣発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号 コマNo. 巻末No.

図面リストNo.1(建築)

平成 年 月 日作成

特記仕様書

Table with project details: 工事名称 (仮称) 六甲道駅南第3地区桜口5第2工区再開発ビル建設工事, 工事場所, 工事概要, 敷地面積, 建築面積, 床面積, and a table of floor areas.

工事期間 本工事施工期間は契約締結の日より 日曜とする。平成 13年 11月 16日 までとする。
担保期間 本工事担保期間は工事目的物引渡しの日から 24ヶ月間とする。

- (1) 設計図書の内容
(2) 仕様書の構成
(3) 特記仕様書の取扱い
(4) 材料・工法・製造所等
(5) 監督員及び請負人
(6) 指示及び承諾
(7) 下請負人及び現場責任者の届け出
(8) 重要文化財・有価物件の処理
(9) 建設副産物の発生抑制、適正処理、再利用の促進等

建設副産物の発生抑制、適正処理、再利用の促進等を図るため、請負人は、「再生資源の利用の促進に関する法律」(リサイクル法)に基づき、「再生資源利用(促進)(計画・実施)書」を3部作成し、監督員に1部提出するとともに1部を下記まで郵送すること(1部は請負人が工事終了後1年間保管すること)
(送付先)建設副産物対策近畿地方連絡協議会事務局
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-44合同庁舎1号館
建設近畿地方建設局企画部技術課資源管理課

建設副産物は、下記の再生資源化施設や処分場又は法令に基づき許可をうけている処分場等へ、所定の手続きを行い、搬入する。なお、費用はすべて請負人の負担とする。

Table with columns: 搬入先, 所在地, 電話番号. Lists recycling facilities like 西神戸リサイクルセンター, 山田山(東)神戸工場, etc.

再生資源の積極的な活用による資源化を図るため、特記された材料以外でも建設副産物再生材を使用することができるものとし、請負人においてもこれに努めるものとする。
再生材を使用する場合は、監督員と協議する。
日曜日及び国民の祝日には、監督員の立会い、検査等を要する作業及び騒音、振動を伴う作業を行ってはならない。

Table with columns: 試験項目, 所在地, 電話番号, 試験項目. Lists testing locations like 日本建築総合試験所, etc.

試験の依頼者は請負人とし、試験体の持ち込みについては、監督員の指示により、請負人が責任をもって行う。
なお、試験のために生ずる費用は全て請負人の負担とする。
出稼高検査については、「神戸市建築工事出稼高算定基準」若しくは「建築工事出稼高算定出稼高私実地実地」による。

- 1 発生材の処理
2 電気保安技術者
3 施工条件
4 施工計画書
5 技能士
6 工事完成図等の提出
7 完成引継ぎ品
8 工事写真
9 工事表示板等の設置
10 監督員の配置
11 工事用の進入路
12 地元工事説明
13 別途工事との関連
14 近隣家屋等の調査
15 工事実績データ
16 その他事項

- 1 監督員事務所
2 工事用水
3 工事用電力
4 仮囲い
5 仮設物の設置場所
6 落下物、飛散物などによる危害の防止
7 洗車設備
8 仮排水
9 仮設土留め
10 敷地内障害物の整理
11 敷地の設計用支保力
12 設計地盤高さ等
13 覆土及び盛土
14 地均し
15 建設発生土の処理
16 山留め

Main table with columns for Item No., Item Name, Remarks, and Page No. It contains detailed technical specifications for various construction materials and methods.

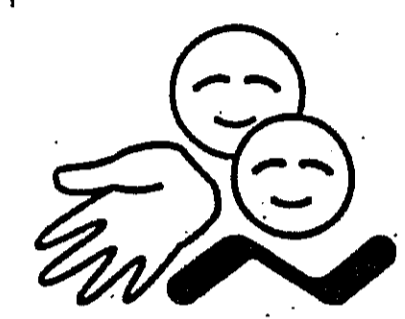
Table with 4 columns: Item No., Item Name, Remarks, and Page No. It lists specifications for concrete blocks and panels.

Table with 4 columns: Item No., Item Name, Remarks, and Page No. It lists specifications for waterproofing materials and methods.

Table with 4 columns: Item No., Item Name, Remarks, and Page No. It lists specifications for reinforcement materials and methods.

Table with 4 columns: Item No., Item Name, Remarks, and Page No. It lists specifications for construction materials and methods.

章	項目	特記事項	備考	頁	章	項目	特記事項	備考	頁	章	項目	特記事項	備考	頁		
24	1 適用範囲	■建物の全て又は改修工事等のための一部を解体撤去する場合の工事に適用する 地盤面下の除去部分等の施工範囲 ■図示			25	④ モデルルーム	○別棟でモデルルーム(mタイプ)1戸とその管理事務所(約80㎡)を指定する場所に建設すること。(販売用事務室20㎡、打合せ・サンプル室60㎡) 設置場所: 棟外のプレハブ建屋内(建屋は監督員の指示による。) 工事期間: 監督員の指示による設置期間1年 対象住戸: mタイプ 施工範囲: 対象住戸とその専用ポーチ・バルコニー及び住戸前通路 工事範囲: 対象住戸の内外装・設備工事(照明(すべての取り付け位置対象)とそのスイッチ及びコンセントは美装、その他設備は機器の設置のみとする。)モデルルームへの電気2次引き込み。 モデル内空調一式。解体撤去工事一式。									
	2 工事の量	■解体する部分の床面積の合計が1,000㎡以上の場合、工事着手前に「環境の保全と創造に関する条例」(兵庫県条例)に基づき、神戸市長に届出を行う	届出先: 環境局環境安全部指導課大気係			⑤ 他工事との連絡調整	○再開発区域内の他工事との連絡調整のため「六甲道駅前再開発建設工事施工連絡会」に参加し、工事の安全と周辺の住環境への配慮等に努めること。									
	3 施工計画書	■仮設計画、解体工法、解体順序、養生方法、解体材の処分方法及び処分先、作業予定等をまとめて、監督員に提出し承諾を受ける	工事着手前、在来地盤調査を依頼、調査の結果等の図面を現地に明記。				⑥ 井戸工事	○水質調査を行う。 場所は外構図に記入、深さは既存井戸								
	4 写真撮影	■解体建物周辺の状況					⑦ 外部足場用シンボルマーク									
	5 解体工法	■騒音、振動を最小限にとどめ、事故防止や火災予防に留意し放水やシート張り等の養生を十分に行う														
	6 解体材の処分	・全て場外搬出処分 ■処分先は、特記仕様書第9. 産業廃棄物等の処分による ・再生材としての利用														
	7 石綿建材の処理	石綿建材の種類 ・吹付材 ・フェルト ・成形品 石綿建材の除去処理方法 ■建物の解体に先立って行う 吹付石綿の処理工法 ■日本建築センター及び建築安全センターが実施している「建物等の保全技術・技術審査証明事業」による技術審査証明を受けた工法 ■解体撤去作業着手前に、石綿建材の使用箇所等を調査し、建材別の除去作業要領書及び産業廃棄物処理計画書を作成の上、監督員の承諾を受ける ■「環境の保全と創造に関する条例」に定められた「特定石綿含有材料」(吹付石綿、石綿保温材等)を使用している建築物等の解体又は改修工事については、処理着手に先立ち、神戸市長に届出を行う	条例に基づく「石綿防止人の負傷防止基準」を遵守すること。 届出先: 環境局環境安全部指導課大気係													
	8 危険物その他の処分	貯油そう、危険物貯蔵庫等の処分 ■責任者の責任において処分し、安全を確かめた後、解体作業に着手する														
	9 便所その他の処理	貯じんそう、便そう、浄化そう等の解体 ■汚物等を処分し、跡を消滅する	作業中及び解体後に周囲を汚染することのないようにする。													
	10 残存建築物の処置	・図示														
	① 建築設備の処置	・電力引込部分の切断 () ・電話線の処置 () ・ガス引込部分の処置 () ○給水管の止水 (コマ下げ) ○下水管の処置 (流舟にてコシ程)	■手抜きを要するもの、異音、ガス漏れ等のないよう安全に万全を要す。													
	12 残存建築物に対する建築設備の切替	・行う ・行わない 切替方法	切替は、設備の供給に支障のないよう関係者と打合せを十分に行う。													
	③ 分水栓コマ下げ	○行う ・行わない	手抜きは責任者が行い、費用も責任者の負担とする。													
	14 敷地整地	転圧工法 ■在来地盤まで監督員の承諾を受けた良質土を搬入して埋め戻し、地均し ・良質土を厚さ5cm程度敷均し、転圧 ・解体撤去後の地盤面を整地														
25	(総則) ① 入居者個別対応	○入居予定の決定済の住戸(平成11年7月時点30戸)は入居者の希望により和室から洋室への変更、又は一部間仕切り中止等がある。なお、変更にあたっては設計変更の対象とする。														
	② オプション工事	○以下の項目についてはオプション工事として入居者の希望により追加等を行う。なお、変更にあたっては元設計との差額を市と協議の上、買手人において決定し、直接希望者から徴収すること。又、オプション工事において不都合が発生した場合は、買手人において責任をもって対応すること。 ・電圧調整器 ・ガスオープン電子レンジ ・食器洗い乾燥機 ・床暖房(リビングダイニング若しくはダイニングのみ) ・システムキッチンの高さ調整(85cm→80cm) (85cm→90cm) ・その他家具工事														
	③ 店舗内装工事	○店舗入居者の発注する内装工事(別工事)についてはその買手業者とよく調整を行うこと。又、現場内での統括管理を行うこと。														



元気アップ神戸
「ちよっと気配り灘のまち」区民運動



元気アップ神戸
「ちよっと気配り灘のまち」区民運動

神戸市建設局再開発部	図面番号	9ノ	図名	概略
〒110 中央区 (仮称)六甲道駅前3地区区口5第2区再開発ビル建設工事	分冊	—	図面リスト	縮尺
特記仕様書 NO. 6	オプション	コマNo.	要求No.	

補足共通仕様書

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes sections for 1.1.1 適用範囲 (Application Range), 1.2.4 工事の記録 (Record of Work), 1.3.1 工事指示板等 (Work Instruction Boards), and 1.3.2 警備員 (Security Personnel). Includes diagrams for 1.3.1.1 新築工事 (New Construction), 1.3.1.2 協力依頼板 (Collaboration Request Board), and 1.3.1.3 完成予定図版 (Completion Schedule Board).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes sections for 1.3.3 近隣家屋等の調査 (Survey of Neighboring Houses), 6.17.1 予想平均気温 (Estimated Average Temperature), and 17 節 予想平均気温 (Estimated Average Temperature). Includes a detailed table for 6.17.1.1 神戸市内地域別予想平均気温 (Estimated Average Temperature by Area in Kobe City).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes sections for 9.4.3 防水工 (Waterproofing Work), 12.1.1 則 (Note), 12.9.1 工法 (Method), 12.10.1 工法 (Method), and 13.6.1 工法 (Method). Includes a table for 12.9.1.1 幅木、回り縁等の工法 (Method for Sill, etc.).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Includes sections for 9 節 モルタルポンプ工法 (Mortar Pumping Method), 15.9.1 材料 (Materials), 15.9.2 工法 (Method), 16.1.7 電気配管等 (Electrical Wiring, etc.), 16.2.2 性能及び構造 (Performance and Structure), 16.7.5 紙張り障子 (Paper-hung Sliding Door), and 13.6.1 工法 (Method). Includes a table for 16.7.5.1 建具別名称、工法、備考 (Name, Method, Remarks by Fixture Type).

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																							
25.1.1 露出アスファルト 防水工法	<p>1 節 屋上防水改修</p> <p>(a) 既存下地(保護アスファルト防水)を残す場合 (1) 撤去箇所は特記による。特記がなければ(1)~(4)による。 (1) 立上り部の押さえ縁等は、笠木、躯体面に影響しないようカッターを入れ、防水層とも躯体面まで撤去する。 (2) ルーフドレン部から500mm四方の押さえ縁(防水層を含む)をカッター切りして撤去する。 (3) 押さえ縁の浮き箇所は、カッターを入れて健全部分と切り分けて撤去する。 (4) 伸縮目地材は全て撤去する。 (2) 下地処理は次による。 (1) 平部押さえ縁は①~③による。 ① ひび割れ箇所は、アスファルトコーキングで補修する。 ② 欠損及び撤去箇所は、ポリマーセメントモルタルで補修する。 ③ 伸縮目地材撤去後は、幅300mm程度サンダー掛のうす溶融アスファルトを自己表面よりやや低めに塗り、硬化後、幅100mmの地盤プと幅300mmのストレッチルフィングで増強する。 (2) 立上り部は付着物をすべて除去し、ポリマーセメントモルタルを塗って平滑にする。 (3) ルーフドレン廻りは、ポリマーセメントモルタルで復旧する。 (3) 新規防水層は、共通仕様書の9章1節による。</p> <p>(b) 既存下地(露出アスファルト防水)を残す場合 (1) 撤去箇所は次による。 (1) 平部防水層の破断・穴あき・浮き部分は、切開又は部分的に撤去する。 (2) 防水層の立上り部及び押さえ縁は全て撤去する。 (3) ルーフドレン部から500mm四方の防水層を撤去する。 (2) 下地処理は次による。 (1) 平部防水層の切開又は撤去は、加熱アスファルトで平滑にする。なお、ルーフドレン廻りは増強し補修を行う。 (2) 平部防水層の砂付のルーフドレンは、表面をデッキブラシで水洗いし、アスファルト(2.5kg/m²程度)は塗りして目隠しする。 (3) 立上り部は付着物をすべて除去し、ポリマーセメントモルタルを塗って平滑にする。 (3) 新規防水層の施工は、共通仕様書の9章1節による。</p> <p>(c) 既存下地(露出アスファルト防水)を撤去する場合 (1) 撤去は次による。 (1) 平部・立上り部の防水層は下地に損傷を与えないように全て撤去する。 (2) 下地の付着物は、スクレーパー等で除去し、平部で除去できないアスファルトは、バーナー等で溶解して平滑にする。 (2) 下地処理は次による。 (1) ひび割れ箇所は、アスファルトコーキングを充てんする。 (2) 欠損及び不陸箇所は、ポリマーセメントモルタルで補修する。 (3) 立上り部は付着物を除去し、ポリマーセメントモルタルを薄塗りする。 (3) 新規防水層は、共通仕様書の9章2節による。</p> <p>(d) 入隅及び出隅の補修及び処理 入隅及び出隅は、必要に応じて半径50mm程度の丸面又は45度に補修する。</p>	<p>25.22 躯体の欠損・き裂 部の補修</p> <p>(a) ポリマーセメントモルタル充てん工法又はエポキシ樹脂モルタル充てんにより、工法の種別は、特記による。 (1) 下地処理は次による。 (1) 鉄筋の露出による剥離・亀裂箇所は、電動ハツリ機等で鉄筋の表面をコンクリートをハツリ取る。 (2) 鉄筋の錆はクワガサ等で入念にケレンする。 (3) ハツリ跡・欠損部分は、高圧洗浄又はワイヤーブラシ等で付着物・屑を除去する。</p> <p>25.23 ポリマーセメント モルタル充てん工 法</p> <p>(a) 露出鉄筋にポリマーセメントペーストを塗る。 (b) 復旧面にポリマーセメントペーストを塗り込み、直ちにポリマーセメントモルタルを厚さ7mm程度に分けて塗り重ねる。</p> <p>25.24 エポキシ樹脂モル タル充てん工法 (レジンモルタル 充てん工法)</p> <p>(a) 材料 (1) エポキシ樹脂は、JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)による。 (2) エポキシ系硬化剤及びプライマーは、充てん材製造所の指定するものとする。 (3) 樹脂と硬化剤の割合(重量比)は、特記がなければ1:5とする。 (b) 工法 (1) 露出鉄筋にエポキシ系硬化剤を塗る。 (2) 復旧面はプライマーを塗布し、プライマーの粘性のあるうちにエポキシ樹脂モルタルを塗り付け、重ね塗り又は充てんする。 (3) 復旧面の表面に砂を散布する。</p> <p>25.25 ひび割れ部の補修</p> <p>(a) 躯体の幅0.5mm以上のひび割れ箇所の補修は、Uカットソーリング工法又はUカット可とう性エポキシ樹脂充てん工法により、工法の種別は、特記による。 (1) ひび割れ箇所は、電動カッター等で幅10mm程度、深さ10~15mmにU字形の溝状に切り取り、切り片等をワイヤーブラシ等で除去する。 (2) 微小なひび割れの補修を行う場合は、特記による。</p> <p>25.26 Uカットソーリング 充てん工法</p> <p>(a) Uカット部にプライマーを塗布し、ソーリング材を表面より3~5mm低めに加圧しながら充てんする。 (b) ソーリング材硬化後、ポリマーセメントモルタルを平滑に塗り込む。</p> <p>25.27 Uカット可とう性 エポキシ樹脂充て ん工法</p> <p>(a) 可とう性エポキシ樹脂は、特記がなければ監督員の承認する製造所の製品とし、季節に適したものを用いる。 (b) プライマーは、充てん材製造所の指定とする製品とする。 (c) Uカット部にプライマーを塗布し、可とう性エポキシ樹脂を充てんし、硬化剤を散布する。</p>	<p>25.211 ピンニング併用全 面注入工法</p> <p>(a) ピンニングに用いる材料、工法は、下記以外は、2.10による。 (b) 浮き部分に注入する材料の種別は特記による。特記がなければ、0.8mm未満の隙は注入用エポキシ樹脂とし、0.8mm以上の隙はポリマーセメントスラリーとする。 (c) ポリマーセメントスラリーの割合は製造所の仕様による。 (d) 工法 (1) アンカーピンの本数は、特記による。 (2) 注入材料を注入する際にアンカーピンの固定状況を確認する。 (3) 注入口は躯体に5mm以上穿孔し、本数は特記による。 (4) 注入用エポキシ樹脂の注入 (1) 主材と硬化剤の割合は機械攪拌とし、下部の孔から急激な圧力を与えないように注入する。なお、硬化するまで振動を与えてはならない。 (2) 注入時はエポキシ樹脂バテを充てんし、気温が5℃以下にならないように養生する。 (5) ポリマーセメントスラリーの注入 (1) 注入箇所を水洗いを行い、下部の孔より順次注入して3日間は振動を与えてはならない。</p> <p>25.212 ソーリングの打置 し</p> <p>(a) 油性コーキング及び損傷ソーリングは全て除去し、サンダー掛で躯体面を露出させる。 (b) 既存油性コーキングの撤去は、油面用プライマーを塗布する。 (c) ソーリング材の種別は、特記がなければ既存ソーリング材(油性コーキングを除く)と同種を用いる。</p> <p>25.213 仕上塗材仕上げ及 びマスチック塗り の下地処理</p> <p>(a) 下地処理は表25.2.1により、種別は、特記による。特記がなければB種とする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.2.1 下地処理</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">面 の 処 理</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 躯体の補修</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>25.22~25.211による</td> </tr> <tr> <td>2 腐蝕部の除去</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>腐蝕の深さ、割れをサンダー等で除去</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3 清掃</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塗膜はく離剤を使用し、スクレーパー等で除去</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塵埃、付着物をデッキブラシ等で除去</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塵埃、付着物を高圧洗浄で除去</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塵埃、付着物を高圧洗浄で除去</td> </tr> </tbody> </table> <p>(b) 高圧水洗機は、コンクリート表面及び既存塗膜の付着強度により1000~2500kgf/cm²程度まで可変できるものとし、対象面との距離は、50cm以内とする。 (c) 高圧水洗機は、粉化物、付着物の除去に適したものとする。 (d) 塗膜はく離剤は、試験施工を行い、監督員の承認を受ける。なお、使用に際しては、はく離剤が熱、新規塗膜に影響を与えることのないよう除去する。</p> <p>3 節 建具取替</p> <p>25.31 建具取替工法</p> <p>(a) かつせ工法又は撤去工法とし、種別は特記による。 (1) 換気扇、手すり、格子等で支障となる場合は、取り外し、建具取付け後に再取り付けとする。</p> <p>25.32 かつせ工法</p> <p>(a) 建具取替 (1) 鋼製建具は、隅を取りはずし、無目・方立を電動カッター等で切断して撤去し、四方枠のみ残す。 (2) 木製建具は、隅・無目・方立を撤去し、四方枠のみ残す。 (b) 建具取付け (1) 鋼製四方枠は3種ケレンを行い、鉛鍍(なまりさん)カルシュームさび止めペイント(早乾性)を塗る。 (2) 補強剤又は専用金具は、あと施工アンカーに固定する。 (3) あと施工アンカーの打込みは、次による。 (1) 径、間隔は特記による。特記がなければ径9mm、間隔500mm以下とする。 (2) 打込み長さは、旧枠を貫通し、躯体に深さ50mm以上打込む。 (4) スチールと接触する箇所は、鉛鍍(なまりさん)カルシュームさび止めペイント(早乾性)又は塩化ビニルテープで電線を防止する。</p> <p>25.33 撤去工法</p> <p>(a) 建具の撤去工法は、次により、種別は、特記による。 (1) はつり工法 建具を取りはずし、四方枠と内外装の取合い部分を切り、四方枠を撤去する。 (2) 引抜き工法 建具を取りはずし、四方枠と内外装の取合い部分にカッター等で切れ目を入れ、油圧サンダー等で上より順次引抜く。 (b) 取付け下地は(1)~(2)による。 (1) 躯体にあと施工アンカーを打込み、サツアンカーを溶接する。 (2) あと施工アンカーの径、間隔は特記による。特記がなければ径9mm、間隔500mm以下とする。 (3) あと施工アンカーの打込み長さは、躯体に50mm以上とする。 (4) 新規建具取付けは、共通仕様書16章による。</p> <p>4 節 塗装塗り替え</p> <p>25.41 塗 装 塗 り 替 え</p> <p>(a) 木部の塗装は表25.4.1により、種別は、特記がなければB種とする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.1 木部の下地処理</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">面 の 処 理</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 付着物の除去</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>汚れ・しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)</td> </tr> <tr> <td>2 目隠しの処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>不良塗膜をサンダー等で除去</td> </tr> <tr> <td>3 バテかけ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>剥離、穴等をバテかけ</td> </tr> <tr> <td>4 腐蝕部処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>全分なバテは除去し、腐蝕部を平滑にする</td> </tr> </tbody> </table>	工 程	種 別			面 の 処 理	A	B	C	1 躯体の補修	○	○	○	25.22~25.211による	2 腐蝕部の除去	○	○	○	腐蝕の深さ、割れをサンダー等で除去	3 清掃	○	○	○	塗膜はく離剤を使用し、スクレーパー等で除去	○	○	○	塵埃、付着物をデッキブラシ等で除去		○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去		○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去	工 程	種 別			面 の 処 理	A	B	C	1 付着物の除去	○	○	○	汚れ・しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)	2 目隠しの処理	○	○	○	不良塗膜をサンダー等で除去	3 バテかけ	○	○	○	剥離、穴等をバテかけ	4 腐蝕部処理	○	○	○	全分なバテは除去し、腐蝕部を平滑にする	<p>(b) 鉄面の塗装は表25.4.2により、種別は、特記がなければ3種ケレンとする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.2 鉄面の塗装</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">塗装の程度</th> <th rowspan="2">作 業 方 法</th> </tr> <tr> <th>4種ケレン</th> <th>3種ケレン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4種ケレン</td> <td>腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ワイヤーブラシ等の手工具による</td> </tr> <tr> <td>3種ケレン</td> <td>錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる</td> </tr> </tbody> </table> <p>(c) 亜鉛めっき面の塗装は表25.4.3により、種別は、特記がなければ3種ケレンとする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.3 亜鉛めっき面の塗装</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">塗装の程度</th> <th rowspan="2">作 業 方 法</th> </tr> <tr> <th>4種ケレン</th> <th>3種ケレン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4種ケレン</td> <td>腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ワイヤーブラシ等の手工具による</td> </tr> <tr> <td>3種ケレン</td> <td>白錆び、赤錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる</td> </tr> </tbody> </table> <p>(d) 無機質系下地の塗装は表25.4.4により、種別は、特記がなければB種とする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.4 無機質系下地の塗装</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">面 の 処 理</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 付着物の除去</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>汚れ、しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)</td> </tr> <tr> <td>2 目隠しの処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>ふくれ、剥離、はがれ、粉化物を除去</td> </tr> <tr> <td>3 穴埋め、バテかけ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>全面にわたって腐蝕部を除去し、穴埋め</td> </tr> <tr> <td>4 腐蝕部処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>腐蝕部を平滑にする</td> </tr> </tbody> </table> <p>(e) 木部の合成樹脂塗料の塗り替えは表25.4.5による。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.5 木部合成樹脂塗料の塗り替え</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">塗 料 ・ そ の 他</th> <th rowspan="2">塗 付 量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 下地処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>表25.4.1による</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 中塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>3 上塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(f) 鉄面の合成樹脂塗料の塗り替えは表25.4.6により、種別は、特記による。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.6 鉄面合成樹脂塗料の塗り替え</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">塗 料 ・ そ の 他</th> <th rowspan="2">塗 付 量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 下地処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>表25.4.2による</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 部分止め</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>部分止め塗料の層に同じ</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3 部分止め塗料塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>共通仕様書表17.3.1による</td> <td>左記による</td> </tr> <tr> <td>4 腐蝕部処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>5 中塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>6 上塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(g) 亜鉛めっき面の合成樹脂塗料の塗り替えは表25.4.7により、種別は、特記による。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.7 亜鉛めっき面合成樹脂塗料の塗り替え</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">塗 料 ・ そ の 他</th> <th rowspan="2">塗 付 量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 下地処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>表25.4.3による</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 部分止め</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>部分止め塗料の層に同じ</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3 部分止め塗料塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>共通仕様書表17.3.2による</td> <td>左記による</td> </tr> <tr> <td>4 腐蝕部処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>5 中塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>6 上塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>25.43 合成樹脂エマル ジョン塗料塗り</p> <p>(a) 室内での合成樹脂エマルジョン塗料の塗り替えは、共通仕様書17.12.2により、適用は特記による。ただし、塗装は表25.4.4による。 (b) 下塗り先立ち、しめ止めシーラーを塗布する。なお、しめ止めシーラーは塗料の製造所の指定する製品とする。</p> <p>25.44 塩化ビニル樹脂エ ナメル塗り</p> <p>塩化ビニル樹脂エナメル塗りの塗り替えは、共通仕様書17.8.1により、適用は特記による。ただし、塗装は表25.4.4による。</p>	種 別	塗装の程度		作 業 方 法	4種ケレン	3種ケレン	4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による	3種ケレン	錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる	種 別	塗装の程度		作 業 方 法	4種ケレン	3種ケレン	4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による	3種ケレン	白錆び、赤錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる	工 程	種 別			面 の 処 理	A	B	C	1 付着物の除去	○	○	○	汚れ、しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)	2 目隠しの処理	○	○	○	ふくれ、剥離、はがれ、粉化物を除去	3 穴埋め、バテかけ	○	○	○	全面にわたって腐蝕部を除去し、穴埋め	4 腐蝕部処理	○	○	○	腐蝕部を平滑にする	工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)	A	B	C	1 下地処理	○	○	○	表25.4.1による	—	2 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09	3 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08	工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)	A	B	C	1 下地処理	○	○	○	表25.4.2による	—	2 部分止め	○	○	○	部分止め塗料の層に同じ	—	3 部分止め塗料塗り	○	○	○	共通仕様書表17.3.1による	左記による	4 腐蝕部処理	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09	5 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09	6 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08	工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)	A	B	C	1 下地処理	○	○	○	表25.4.3による	—	2 部分止め	○	○	○	部分止め塗料の層に同じ	—	3 部分止め塗料塗り	○	○	○	共通仕様書表17.3.2による	左記による	4 腐蝕部処理	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09	5 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09	6 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08
工 程	種 別				面 の 処 理																																																																																																																																																																																																																																									
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 躯体の補修	○	○	○	25.22~25.211による																																																																																																																																																																																																																																										
2 腐蝕部の除去	○	○	○	腐蝕の深さ、割れをサンダー等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
3 清掃	○	○	○	塗膜はく離剤を使用し、スクレーパー等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
	○	○	○	塵埃、付着物をデッキブラシ等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
	○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去																																																																																																																																																																																																																																										
	○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去																																																																																																																																																																																																																																										
工 程	種 別			面 の 処 理																																																																																																																																																																																																																																										
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 付着物の除去	○	○	○	汚れ・しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)																																																																																																																																																																																																																																										
2 目隠しの処理	○	○	○	不良塗膜をサンダー等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
3 バテかけ	○	○	○	剥離、穴等をバテかけ																																																																																																																																																																																																																																										
4 腐蝕部処理	○	○	○	全分なバテは除去し、腐蝕部を平滑にする																																																																																																																																																																																																																																										
種 別	塗装の程度		作 業 方 法																																																																																																																																																																																																																																											
	4種ケレン	3種ケレン																																																																																																																																																																																																																																												
4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による																																																																																																																																																																																																																																												
3種ケレン	錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる																																																																																																																																																																																																																																												
種 別	塗装の程度		作 業 方 法																																																																																																																																																																																																																																											
	4種ケレン	3種ケレン																																																																																																																																																																																																																																												
4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による																																																																																																																																																																																																																																												
3種ケレン	白錆び、赤錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる																																																																																																																																																																																																																																												
工 程	種 別			面 の 処 理																																																																																																																																																																																																																																										
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 付着物の除去	○	○	○	汚れ、しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)																																																																																																																																																																																																																																										
2 目隠しの処理	○	○	○	ふくれ、剥離、はがれ、粉化物を除去																																																																																																																																																																																																																																										
3 穴埋め、バテかけ	○	○	○	全面にわたって腐蝕部を除去し、穴埋め																																																																																																																																																																																																																																										
4 腐蝕部処理	○	○	○	腐蝕部を平滑にする																																																																																																																																																																																																																																										
工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																																																									
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 下地処理	○	○	○	表25.4.1による	—																																																																																																																																																																																																																																									
2 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09																																																																																																																																																																																																																																									
3 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08																																																																																																																																																																																																																																									
工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																																																									
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 下地処理	○	○	○	表25.4.2による	—																																																																																																																																																																																																																																									
2 部分止め	○	○	○	部分止め塗料の層に同じ	—																																																																																																																																																																																																																																									
3 部分止め塗料塗り	○	○	○	共通仕様書表17.3.1による	左記による																																																																																																																																																																																																																																									
4 腐蝕部処理	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09																																																																																																																																																																																																																																									
5 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09																																																																																																																																																																																																																																									
6 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08																																																																																																																																																																																																																																									
工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																																																									
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 下地処理	○	○	○	表25.4.3による	—																																																																																																																																																																																																																																									
2 部分止め	○	○	○	部分止め塗料の層に同じ	—																																																																																																																																																																																																																																									
3 部分止め塗料塗り	○	○	○	共通仕様書表17.3.2による	左記による																																																																																																																																																																																																																																									
4 腐蝕部処理	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09																																																																																																																																																																																																																																									
5 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09																																																																																																																																																																																																																																									
6 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08																																																																																																																																																																																																																																									
25.1.2 露出アスファルト 防水工法	<p>(a) 既存下地(保護アスファルト防水)を残す場合 (1) 撤去箇所は特記による。特記がなければ(1)~(4)による。 (1) 立上り部の押さえ縁等は、笠木、躯体面に影響しないようカッターを入れ、防水層とも躯体面まで撤去する。 (2) ルーフドレン部から500mm四方の押さえ縁(防水層を含む)をカッター切りして撤去する。 (3) 押さえ縁の浮き箇所は、カッターを入れて健全部分と切り分けて撤去する。 (4) 伸縮目地材は全て撤去する。 (2) 下地処理は次による。 (1) 平部押さえ縁は①~③による。 ① ひび割れ箇所は、アスファルトコーキングで補修する。 ② 欠損及び撤去箇所は、ポリマーセメントモルタルで補修する。 ③ 伸縮目地材撤去後は、幅300mm程度サンダー掛のうす溶融アスファルトを自己表面よりやや低めに塗り、硬化後、幅100mmの地盤プと幅300mmのストレッチルフィングで増強する。 (2) 立上り部は付着物をすべて除去し、ポリマーセメントモルタルを塗って平滑にする。 (3) ルーフドレン廻りは、ポリマーセメントモルタルで復旧する。 (3) 新規防水層は、共通仕様書の9章1節による。</p> <p>(b) 既存下地(露出アスファルト防水)を残す場合 (1) 撤去箇所は次による。 (1) 平部防水層の破断・穴あき・浮き部分は、切開又は部分的に撤去する。 (2) 防水層の立上り部及び押さえ縁は全て撤去する。 (3) ルーフドレン部から500mm四方の防水層を撤去する。 (2) 下地処理は次による。 (1) 平部防水層の切開又は撤去は、加熱アスファルトで平滑にする。なお、ルーフドレン廻りは増強し補修を行う。 (2) 平部防水層の砂付のルーフドレンは、表面をデッキブラシで水洗いし、アスファルト(2.5kg/m²程度)は塗りして目隠しする。 (3) 立上り部は付着物をすべて除去し、ポリマーセメントモルタルを塗って平滑にする。 (3) 新規防水層の施工は、共通仕様書の9章1節による。</p> <p>(c) 既存下地(露出アスファルト防水)を撤去する場合 (1) 撤去は次による。 (1) 平部・立上り部の防水層は下地に損傷を与えないように全て撤去する。 (2) 下地の付着物は、スクレーパー等で除去し、平部で除去できないアスファルトは、バーナー等で溶解して平滑にする。 (2) 下地処理は次による。 (1) ひび割れ箇所は、アスファルトコーキングを充てんする。 (2) 欠損及び不陸箇所は、ポリマーセメントモルタルで補修する。 (3) 立上り部は付着物を除去し、ポリマーセメントモルタルを薄塗りする。 (3) 新規防水層は、共通仕様書の9章2節による。</p> <p>(d) 入隅及び出隅の補修及び処理 入隅及び出隅は、必要に応じて半径50mm程度の丸面又は45度に補修する。</p>	<p>25.22 躯体の欠損・き裂 部の補修</p> <p>(a) ポリマーセメントモルタル充てん工法又はエポキシ樹脂モルタル充てんにより、工法の種別は、特記による。 (1) 下地処理は次による。 (1) 鉄筋の露出による剥離・亀裂箇所は、電動ハツリ機等で鉄筋の表面をコンクリートをハツリ取る。 (2) 鉄筋の錆はクワガサ等で入念にケレンする。 (3) ハツリ跡・欠損部分は、高圧洗浄又はワイヤーブラシ等で付着物・屑を除去する。</p> <p>25.23 ポリマーセメント モルタル充てん工 法</p> <p>(a) 露出鉄筋にポリマーセメントペーストを塗る。 (b) 復旧面にポリマーセメントペーストを塗り込み、直ちにポリマーセメントモルタルを厚さ7mm程度に分けて塗り重ねる。</p> <p>25.24 エポキシ樹脂モル タル充てん工法 (レジンモルタル 充てん工法)</p> <p>(a) 材料 (1) エポキシ樹脂は、JIS A6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)による。 (2) エポキシ系硬化剤及びプライマーは、充てん材製造所の指定するものとする。 (3) 樹脂と硬化剤の割合(重量比)は、特記がなければ1:5とする。 (b) 工法 (1) 露出鉄筋にエポキシ系硬化剤を塗る。 (2) 復旧面はプライマーを塗布し、プライマーの粘性のあるうちにエポキシ樹脂モルタルを塗り付け、重ね塗り又は充てんする。 (3) 復旧面の表面に砂を散布する。</p> <p>25.25 ひび割れ部の補修</p> <p>(a) 躯体の幅0.5mm以上のひび割れ箇所の補修は、Uカットソーリング工法又はUカット可とう性エポキシ樹脂充てん工法により、工法の種別は、特記による。 (1) ひび割れ箇所は、電動カッター等で幅10mm程度、深さ10~15mmにU字形の溝状に切り取り、切り片等をワイヤーブラシ等で除去する。 (2) 微小なひび割れの補修を行う場合は、特記による。</p> <p>25.26 Uカットソーリング 充てん工法</p> <p>(a) Uカット部にプライマーを塗布し、ソーリング材を表面より3~5mm低めに加圧しながら充てんする。 (b) ソーリング材硬化後、ポリマーセメントモルタルを平滑に塗り込む。</p> <p>25.27 Uカット可とう性 エポキシ樹脂充て ん工法</p> <p>(a) 可とう性エポキシ樹脂は、特記がなければ監督員の承認する製造所の製品とし、季節に適したものを用いる。 (b) プライマーは、充てん材製造所の指定とする製品とする。 (c) Uカット部にプライマーを塗布し、可とう性エポキシ樹脂を充てんし、硬化剤を散布する。</p>	<p>25.211 ピンニング併用全 面注入工法</p> <p>(a) ピンニングに用いる材料、工法は、下記以外は、2.10による。 (b) 浮き部分に注入する材料の種別は特記による。特記がなければ、0.8mm未満の隙は注入用エポキシ樹脂とし、0.8mm以上の隙はポリマーセメントスラリーとする。 (c) ポリマーセメントスラリーの割合は製造所の仕様による。 (d) 工法 (1) アンカーピンの本数は、特記による。 (2) 注入材料を注入する際にアンカーピンの固定状況を確認する。 (3) 注入口は躯体に5mm以上穿孔し、本数は特記による。 (4) 注入用エポキシ樹脂の注入 (1) 主材と硬化剤の割合は機械攪拌とし、下部の孔から急激な圧力を与えないように注入する。なお、硬化するまで振動を与えてはならない。 (2) 注入時はエポキシ樹脂バテを充てんし、気温が5℃以下にならないように養生する。 (5) ポリマーセメントスラリーの注入 (1) 注入箇所を水洗いを行い、下部の孔より順次注入して3日間は振動を与えてはならない。</p> <p>25.212 ソーリングの打置 し</p> <p>(a) 油性コーキング及び損傷ソーリングは全て除去し、サンダー掛で躯体面を露出させる。 (b) 既存油性コーキングの撤去は、油面用プライマーを塗布する。 (c) ソーリング材の種別は、特記がなければ既存ソーリング材(油性コーキングを除く)と同種を用いる。</p> <p>25.213 仕上塗材仕上げ及 びマスチック塗り の下地処理</p> <p>(a) 下地処理は表25.2.1により、種別は、特記による。特記がなければB種とする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.2.1 下地処理</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">面 の 処 理</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 躯体の補修</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>25.22~25.211による</td> </tr> <tr> <td>2 腐蝕部の除去</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>腐蝕の深さ、割れをサンダー等で除去</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3 清掃</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塗膜はく離剤を使用し、スクレーパー等で除去</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塵埃、付着物をデッキブラシ等で除去</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塵埃、付着物を高圧洗浄で除去</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>塵埃、付着物を高圧洗浄で除去</td> </tr> </tbody> </table> <p>(b) 高圧水洗機は、コンクリート表面及び既存塗膜の付着強度により1000~2500kgf/cm²程度まで可変できるものとし、対象面との距離は、50cm以内とする。 (c) 高圧水洗機は、粉化物、付着物の除去に適したものとする。 (d) 塗膜はく離剤は、試験施工を行い、監督員の承認を受ける。なお、使用に際しては、はく離剤が熱、新規塗膜に影響を与えることのないよう除去する。</p> <p>3 節 建具取替</p> <p>25.31 建具取替工法</p> <p>(a) かつせ工法又は撤去工法とし、種別は特記による。 (1) 換気扇、手すり、格子等で支障となる場合は、取り外し、建具取付け後に再取り付けとする。</p> <p>25.32 かつせ工法</p> <p>(a) 建具取替 (1) 鋼製建具は、隅を取りはずし、無目・方立を電動カッター等で切断して撤去し、四方枠のみ残す。 (2) 木製建具は、隅・無目・方立を撤去し、四方枠のみ残す。 (b) 建具取付け (1) 鋼製四方枠は3種ケレンを行い、鉛鍍(なまりさん)カルシュームさび止めペイント(早乾性)を塗る。 (2) 補強剤又は専用金具は、あと施工アンカーに固定する。 (3) あと施工アンカーの打込みは、次による。 (1) 径、間隔は特記による。特記がなければ径9mm、間隔500mm以下とする。 (2) 打込み長さは、旧枠を貫通し、躯体に深さ50mm以上打込む。 (4) スチールと接触する箇所は、鉛鍍(なまりさん)カルシュームさび止めペイント(早乾性)又は塩化ビニルテープで電線を防止する。</p> <p>25.33 撤去工法</p> <p>(a) 建具の撤去工法は、次により、種別は、特記による。 (1) はつり工法 建具を取りはずし、四方枠と内外装の取合い部分を切り、四方枠を撤去する。 (2) 引抜き工法 建具を取りはずし、四方枠と内外装の取合い部分にカッター等で切れ目を入れ、油圧サンダー等で上より順次引抜く。 (b) 取付け下地は(1)~(2)による。 (1) 躯体にあと施工アンカーを打込み、サツアンカーを溶接する。 (2) あと施工アンカーの径、間隔は特記による。特記がなければ径9mm、間隔500mm以下とする。 (3) あと施工アンカーの打込み長さは、躯体に50mm以上とする。 (4) 新規建具取付けは、共通仕様書16章による。</p> <p>4 節 塗装塗り替え</p> <p>25.41 塗 装 塗 り 替 え</p> <p>(a) 木部の塗装は表25.4.1により、種別は、特記がなければB種とする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.1 木部の下地処理</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">面 の 処 理</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 付着物の除去</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>汚れ・しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)</td> </tr> <tr> <td>2 目隠しの処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>不良塗膜をサンダー等で除去</td> </tr> <tr> <td>3 バテかけ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>剥離、穴等をバテかけ</td> </tr> <tr> <td>4 腐蝕部処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>全分なバテは除去し、腐蝕部を平滑にする</td> </tr> </tbody> </table>	工 程	種 別			面 の 処 理	A	B	C	1 躯体の補修	○	○	○	25.22~25.211による	2 腐蝕部の除去	○	○	○	腐蝕の深さ、割れをサンダー等で除去	3 清掃	○	○	○	塗膜はく離剤を使用し、スクレーパー等で除去	○	○	○	塵埃、付着物をデッキブラシ等で除去		○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去		○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去	工 程	種 別			面 の 処 理	A	B	C	1 付着物の除去	○	○	○	汚れ・しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)	2 目隠しの処理	○	○	○	不良塗膜をサンダー等で除去	3 バテかけ	○	○	○	剥離、穴等をバテかけ	4 腐蝕部処理	○	○	○	全分なバテは除去し、腐蝕部を平滑にする	<p>(b) 鉄面の塗装は表25.4.2により、種別は、特記がなければ3種ケレンとする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.2 鉄面の塗装</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">塗装の程度</th> <th rowspan="2">作 業 方 法</th> </tr> <tr> <th>4種ケレン</th> <th>3種ケレン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4種ケレン</td> <td>腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ワイヤーブラシ等の手工具による</td> </tr> <tr> <td>3種ケレン</td> <td>錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる</td> </tr> </tbody> </table> <p>(c) 亜鉛めっき面の塗装は表25.4.3により、種別は、特記がなければ3種ケレンとする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.3 亜鉛めっき面の塗装</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 別</th> <th colspan="2">塗装の程度</th> <th rowspan="2">作 業 方 法</th> </tr> <tr> <th>4種ケレン</th> <th>3種ケレン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4種ケレン</td> <td>腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ワイヤーブラシ等の手工具による</td> </tr> <tr> <td>3種ケレン</td> <td>白錆び、赤錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす</td> <td>ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる</td> </tr> </tbody> </table> <p>(d) 無機質系下地の塗装は表25.4.4により、種別は、特記がなければB種とする。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.4 無機質系下地の塗装</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">面 の 処 理</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 付着物の除去</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>汚れ、しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)</td> </tr> <tr> <td>2 目隠しの処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>ふくれ、剥離、はがれ、粉化物を除去</td> </tr> <tr> <td>3 穴埋め、バテかけ</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>全面にわたって腐蝕部を除去し、穴埋め</td> </tr> <tr> <td>4 腐蝕部処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>腐蝕部を平滑にする</td> </tr> </tbody> </table> <p>(e) 木部の合成樹脂塗料の塗り替えは表25.4.5による。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.5 木部合成樹脂塗料の塗り替え</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">塗 料 ・ そ の 他</th> <th rowspan="2">塗 付 量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 下地処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>表25.4.1による</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 中塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td>3 上塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>合成樹脂塗料(2層塗り)</td> <td>0.08</td> </tr> </tbody> </table> <p>(f) 鉄面の合成樹脂塗料の塗り替えは表25.4.6により、種別は、特記による。</p> <table border="1"> <caption>表 25.4.6 鉄面合成樹脂塗料の塗り替え</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 程</th> <th colspan="3">種 別</th> <th rowspan="2">塗 料 ・ そ の 他</th> <th rowspan="2">塗 付 量 (kg/m²)</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 下地処理</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>表25.4.2による</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2 部分止め</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>部分止め塗料の層に同じ</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>3 部分止め塗料塗り</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>共通仕様書表17.3.1による</td> <td>左記による</td> </tr> <tr> <td>4 腐蝕部処理</td> <td>○</td> <td>○</td></tr></tbody></table>	種 別	塗装の程度		作 業 方 法	4種ケレン	3種ケレン	4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による	3種ケレン	錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる	種 別	塗装の程度		作 業 方 法	4種ケレン	3種ケレン	4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による	3種ケレン	白錆び、赤錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる	工 程	種 別			面 の 処 理	A	B	C	1 付着物の除去	○	○	○	汚れ、しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)	2 目隠しの処理	○	○	○	ふくれ、剥離、はがれ、粉化物を除去	3 穴埋め、バテかけ	○	○	○	全面にわたって腐蝕部を除去し、穴埋め	4 腐蝕部処理	○	○	○	腐蝕部を平滑にする	工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)	A	B	C	1 下地処理	○	○	○	表25.4.1による	—	2 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09	3 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08	工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)	A	B	C	1 下地処理	○	○	○	表25.4.2による	—	2 部分止め	○	○	○	部分止め塗料の層に同じ	—	3 部分止め塗料塗り	○	○	○	共通仕様書表17.3.1による	左記による	4 腐蝕部処理	○	○																																																												
工 程	種 別				面 の 処 理																																																																																																																																																																																																																																									
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 躯体の補修	○	○	○	25.22~25.211による																																																																																																																																																																																																																																										
2 腐蝕部の除去	○	○	○	腐蝕の深さ、割れをサンダー等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
3 清掃	○	○	○	塗膜はく離剤を使用し、スクレーパー等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
	○	○	○	塵埃、付着物をデッキブラシ等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
	○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去																																																																																																																																																																																																																																										
	○	○	○	塵埃、付着物を高圧洗浄で除去																																																																																																																																																																																																																																										
工 程	種 別			面 の 処 理																																																																																																																																																																																																																																										
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 付着物の除去	○	○	○	汚れ・しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)																																																																																																																																																																																																																																										
2 目隠しの処理	○	○	○	不良塗膜をサンダー等で除去																																																																																																																																																																																																																																										
3 バテかけ	○	○	○	剥離、穴等をバテかけ																																																																																																																																																																																																																																										
4 腐蝕部処理	○	○	○	全分なバテは除去し、腐蝕部を平滑にする																																																																																																																																																																																																																																										
種 別	塗装の程度		作 業 方 法																																																																																																																																																																																																																																											
	4種ケレン	3種ケレン																																																																																																																																																																																																																																												
4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による																																																																																																																																																																																																																																												
3種ケレン	錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる																																																																																																																																																																																																																																												
種 別	塗装の程度		作 業 方 法																																																																																																																																																																																																																																											
	4種ケレン	3種ケレン																																																																																																																																																																																																																																												
4種ケレン	腐蝕物、付着物を剥離し、送風機で吹飛ばす	ワイヤーブラシ等の手工具による																																																																																																																																																																																																																																												
3種ケレン	白錆び、赤錆び、劣化塗膜を除去し、送風機で吹飛ばす	ディスクサンダー等の動力工具と手工具を用いる																																																																																																																																																																																																																																												
工 程	種 別			面 の 処 理																																																																																																																																																																																																																																										
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 付着物の除去	○	○	○	汚れ、しみを塗布まで除去(塗膜は剥離除去)																																																																																																																																																																																																																																										
2 目隠しの処理	○	○	○	ふくれ、剥離、はがれ、粉化物を除去																																																																																																																																																																																																																																										
3 穴埋め、バテかけ	○	○	○	全面にわたって腐蝕部を除去し、穴埋め																																																																																																																																																																																																																																										
4 腐蝕部処理	○	○	○	腐蝕部を平滑にする																																																																																																																																																																																																																																										
工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																																																									
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 下地処理	○	○	○	表25.4.1による	—																																																																																																																																																																																																																																									
2 中塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.09																																																																																																																																																																																																																																									
3 上塗り	○	○	○	合成樹脂塗料(2層塗り)	0.08																																																																																																																																																																																																																																									
工 程	種 別			塗 料 ・ そ の 他	塗 付 量 (kg/m ²)																																																																																																																																																																																																																																									
	A	B	C																																																																																																																																																																																																																																											
1 下地処理	○	○	○	表25.4.2による	—																																																																																																																																																																																																																																									
2 部分止め	○	○	○	部分止め塗料の層に同じ	—																																																																																																																																																																																																																																									
3 部分止め塗料塗り	○	○	○	共通仕様書表17.3.1による	左記による																																																																																																																																																																																																																																									
4 腐蝕部処理	○	○																																																																																																																																																																																																																																												

神戸市建築材料・工法等の取扱いについて

1. 神戸市建築材料・工法等指定品目について
 以下にあげる品目については、神戸市建築技術管理委員会作成の「神戸市建築材料・工法等指定(名簿・一覧表)(以下、材工指定名簿・一覧表)」による会社及び商品、若しくは(社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業-建築材料等評価名簿(以下、評価名簿)」の申請者、評価対象建築材料及び製造所を適用する。なお、これによらない場合の適用については別途、品質・性能等を記載した資料を提出し、監督員の承認を受けたものに限る。

(品目名)	(共通仕様書・章、節)	(頁)
*床型専用調整デッキプレート	(6.9)	96
☆鉄骨柱下無収縮モルタル	(7.2)	124
・押出成形セメント板(無石綿製品)	(8.5)	157
・乾式保護材(防水上がり部保護用)	(9.2)	162
・長尺金属板葺の屋根工法を定める専門工事業者	(13.2)	223
・市指定の落下防止横付引道アルミ道具		
・(遮音性能 25db)		
・神戸市型覆置障害者用誘導タイル		
・ゴム床タイル	(18.2)	319
・ニードルパンチカーベット	(18.8)	336
・吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材	(18.9)	340
・神戸市型覆置障害者用点字ブロック		
*フリーアクセスフロア	(23.2)	379
*トイレブース	(23.2)	380
*煙突用成形ライニング材	(23.2)	383
・キャストブル耐火材	(23.2)	383

以上16品目

※「・」印は材工指定名簿・一覧表による指定品目
 「☆」印は評価名簿による指定品目
 「★」印は材工指定名簿・一覧表及び評価名簿による指定品目

2. 神戸市建築材料・工法等指定(名簿・一覧表)の取扱い
 「神戸市建築材料・工法等指定(名簿・一覧表)」とは、上記1.の品目のうち、神戸市建築技術管理委員会においてその品質・性能等を評価(12品目)したものであり、その取扱いは以下のとおり。

- 材工指定名簿・一覧表に記載されている材料・工法等に優先順位はなく、監督員と協議の上、その使用を決定する。
- 材工指定名簿・一覧表において神戸市建築技術管理委員会の審査及び承認を受けていない会社・商品の記載は無効とする。

3. 評価名簿の取扱いについて
 「建築材料・設備機材等品質性能評価事業-建築材料評価名簿」とは、(社)公共建築協会においてその品質・性能を評価したものであるが、上記1.「・」及び「☆」印の品目については、神戸市建築技術管理委員会においても、その品質・性能を評価したものと取り扱う。
 なお、上記1.以外の評価名簿記載品目については、共通仕様書(1.4.3材料の検査等)の(c)に定める「基準等の規格証明書が添付された材料として設計図書に定める品質及び性能を有するもの」として取り扱い、材料の使用時に必要な資料の提出を省略することができる。

神戸市建築材料・工法等指定一覧表

章	品目名	会社名	商品名	備考
7	鉄骨柱下無収縮モルタル	(株)エービーシー高会 (株)小野田 昭和電工(株) 住友大産セメント(株) 電気化学工業(株)	ノンシュリンク プレユーロックス シュウテック準強 フィルコンR フィルコンパット デンカフレタスコン	
8	押出成形セメント板 (無石綿製品)	住友大産セメント(株) 昭和電工(株) (株)ノゾウ 三菱マテリアル建材(株)	ハイベルタ Pラムダ アスロックN メースNA	ラムダ(P品)
9	乾式保護材 (防水上がり部保護用)	アイエス機産(株) アーキマデ(株) (株)エービーシー高会 昭和電工(株) ドラフタイト工業(株) 日版工業(株) 白水機産(株)	アイエスガード パラボードシステム アルワトラバレットガード ラムダ パラバインド工法 バラタップ エフガード	繊維混入型石質材の板 則12 中空押出成形材の板 則5 クイックカラム板 則12 セメント系パネル 則15 セメント系パネル 則15 セメント系パネル 則12 セメント系パネル 則15
13	長尺金属板葺の屋根工法を定める専門工事業者	井上板金工業(株) 川鉄ルーフテック(株) 元星ビューティマ工業(株) (株)神戸製鋼所 三菱金属工業(株) 大崎建設工業(株) (株)定川製鋼所		

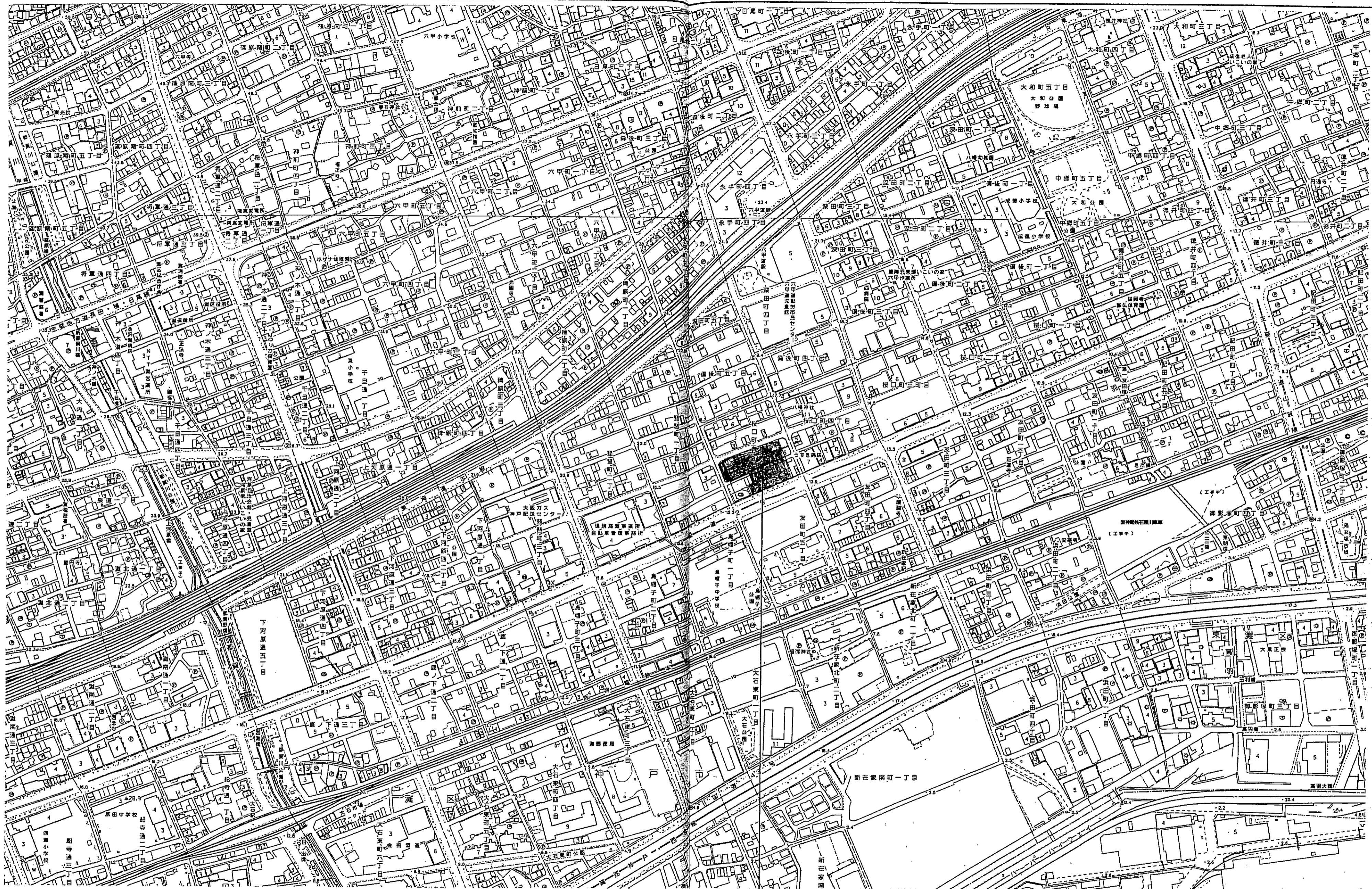
章	品目名	会社名	商品名	備考
16	市指定の落下防止横付引道アルミ道具	アルケン工業(株) 近畿車輛(株) 三協アルミニウム工業(株) 神鋼ノース(株) 新日鉄(株) セントラルリッパ(株) 立山アルミニウム工業(株) トステム(株) (株)日本アルミ ニューウォールシステム(株) 不二サッシ(株) リッパナー(株)	サンミッチ70 サンミッチ70F KA7B-E+N サンミッチI70 サンミッチ70 サンミッチ100 ビルメイトSN70 RMS-70S RMT-70S 70E TK70S PRO-70 NA-V7R SA-70HS NS-B70HS FRS I-70 エクシマ70 エクシマ100	
	市指定の落下防止横付引道アルミ道具 (遮音性能25db)	アルケン工業(株) 近畿車輛(株) 三協アルミニウム工業(株) 神鋼ノース(株) 新日鉄(株) 立山アルミニウム工業(株) トステム(株) (株)日本アルミ ニューウォールシステム(株) 不二サッシ(株) リッパナー(株)	サンミッチ70静音 サンミッチ70F静音 KA7C1型 サンミッチI70 サンミッチ70 サンミッチ100 ビルメイトSN70 RMS-70EAT RMT-70EAT RMS-70AT TK70BL静音 PRO-70AT-100 NA-V7H SA-70HSB NS-B70HS FB701型 エクシマ70静音 YAT70	
18	神戸市型覆置障害者用誘導タイル	アサノビーシー工業(株) クリヤマ(株) (株)INAX (株)クラレ	点字ブロック神戸市型 点字ブロック神戸市型 PS-300/コウベシ型 クラプレート/KS305-15	(株)安全交通設備研究センター 合成ゴム製(粘着剤) 則2 合成ゴム製(非粘着剤) 則2 合成ゴム製コンクリート用 則3 コンクリート製 則3 せっけり質タイル 則15 ビジコンクリート 則10,15
	ゴム床タイル	大坂ニチマン商事(株) (株)タジマ 栗リ(株) フクビ化学工業(株)		
	ニードルパンチカーベット	(株)サンゲツ (株)タジマ タイニック・ジュノ(株) 栗リ(株) リリカラ(株)		
	吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材	倉敷紡績(株) 日本パフテム(株)	クララフォームR DF5023-Gシリーズ DF5033-Eシリーズ	則3級品 則2級品
19	神戸市型覆置障害者用点字ブロック	アサノビーシー工業(株) クリヤマ(株) カサイコンクリート(株) ケイコン(株)	点字ブロック神戸市型 点字ブロック神戸市型 PS-300/コウベシ型 クラプレート/KS305-15 Sn-K3	(株)安全交通設備研究センター 合成ゴム製(粘着剤) 則2 合成ゴム製(非粘着剤) 則2 合成ゴム製コンクリート用 則3 コンクリート製 則3 コンクリート製 則3 吉野性化学工業(株)製品 則15 コンクリート 則10
23	キャストブル耐火材			

建築材料・工法等参考品目リスト




○参考品目リストの取扱いについて
 本表に記載されている材料・工法等に優先順位はなく、参考品目であり、記載以外の同等品、若しくは同等品以上であれば、監督員と協議の上、使用することができる。

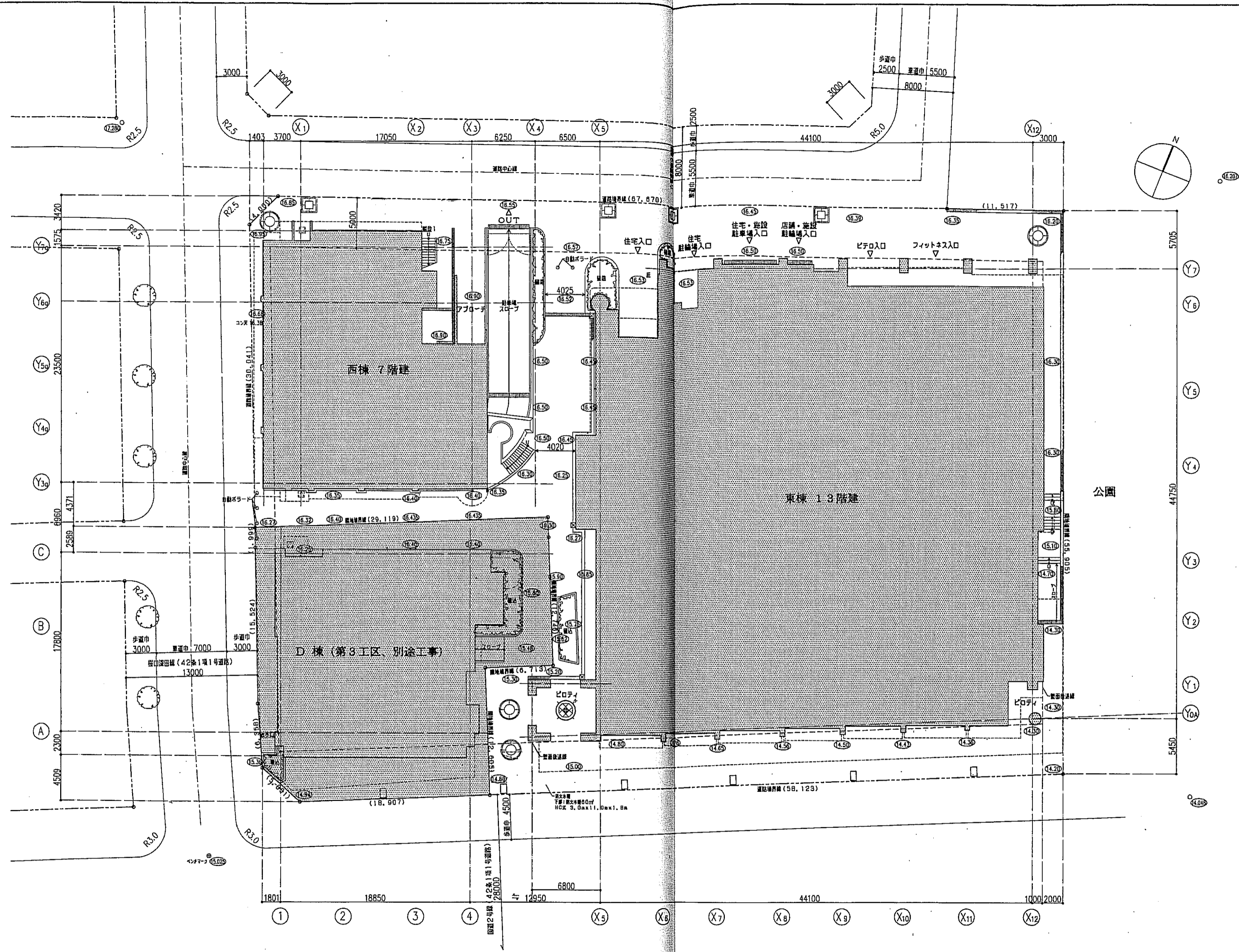
章	品目名	会社名	商品名	備考
16	カーテンウォール		トステム鋼 不二サッシ鋼 新日鉄鋼 (上記同等以上)	
23	アルミサッシ		住友軽金属 (上記同等以上)	
	システムキッチン		松下電工 サンウエーブ タカラススタンダード (上記同等以上)	
	ユニットバス		東陶機器 INAX 松下電工 (上記同等以上)	
	昇降機工事		神戸市の昇降機設備工事 の入札に参加資格を有する メーカー	
	機械駐車		新明和工業機 IHI 三菱重工業 (上記同等以上)	
	バイコレクター		大阪造船所 (上記同等以上)	
	住戸型名札		マンションフレートシステム AP-1L 低圧メタルワーク (上記同等以上)	

神戸市都市計画局再開発部 図面番号 13/ 調査 監査 審査
 平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区併口5第2区再開発ビル建設工事
 図面リスト 編尺
 分室番号
 分室番号
 コマNo. 要求No.
 株式会社 アーカイブ
 神戸市建築技術管理委員会作成 平成10年9月



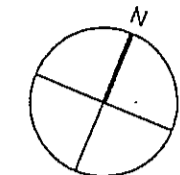
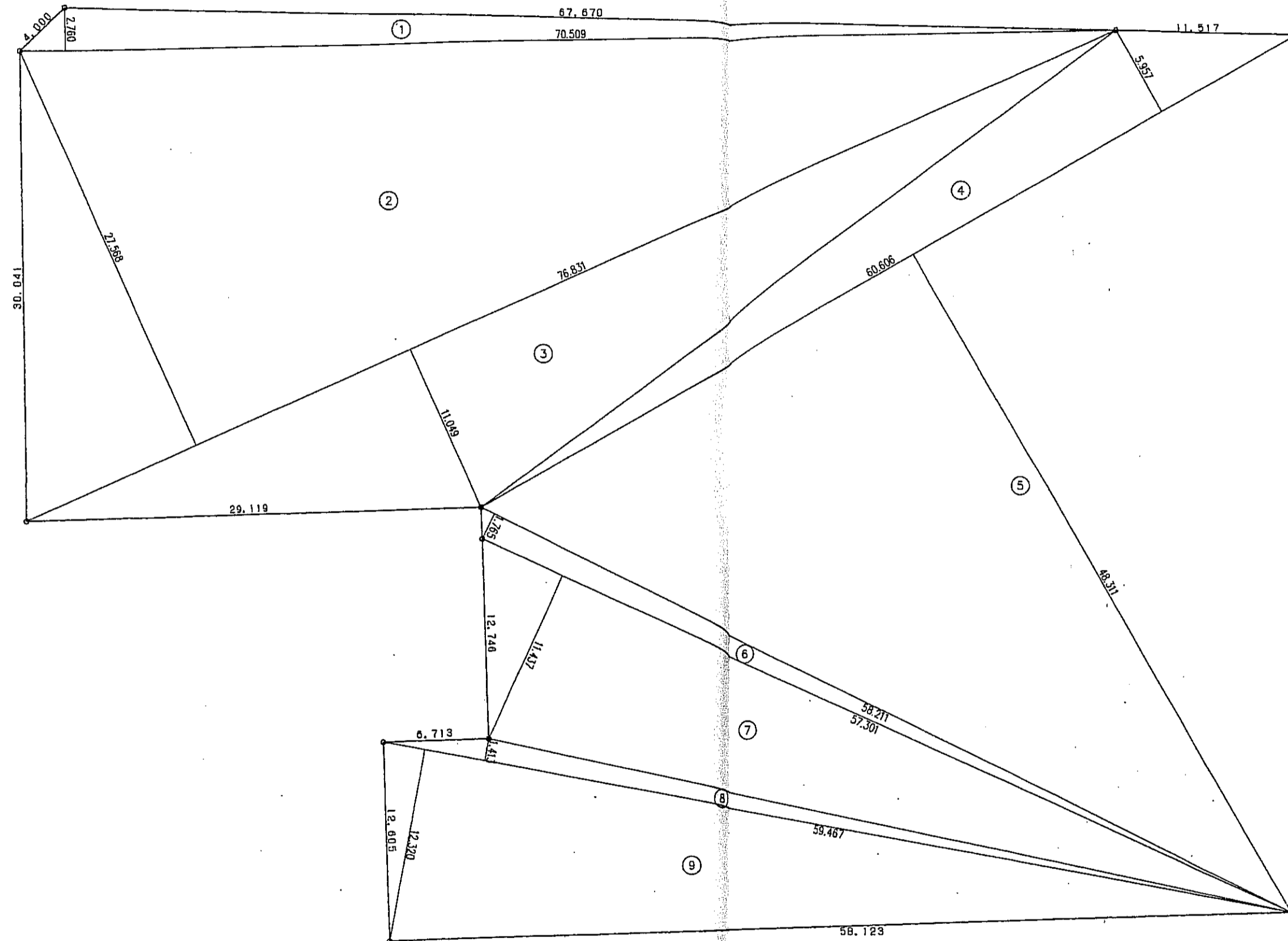
建設地
兵庫県神戸市灘区桜口5丁目

神戸市都市計画局 図面番号	15 /	所長 係長 担当	  
平成11年度 (仮称) 六甲道駅南東3地区桜口5第2工区再開発ビル建設工事			
図面リスト	縮尺	分類番号	
付近見取図		2/27-分番	コマNo. 図案No.
1/2500		平成	年 月 日作成



ベンチマーク (BM) = 設計GL (設計地盤レベル) = 15.025
 平均地盤面 = 15.70

神戸市都市計画開発部	図面番号	16 /	所長	係長	担当
平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区街区5第2工区再開発ビル建設工事					
図面リスト	縮尺	分業番号	株式会社 アール・アイ・エム		
総業部		コマNo.			
		要求No.			
1/200			平成	年	月 日作成



地番		C棟		求積表	
区号	幅	長さ	積	面積	積
1	70.509	2.760		194.604840	
2	76.831	27.568		2118.077008	
3	76.831	11.049		848.905719	
4	60.606	5.957		361.029942	
5	60.606	48.311		2927.936466	
6	58.211	1.765		102.742415	
7	57.301	11.437		655.351537	
8	59.467	1.413		84.026871	
9	59.467	12.320		732.633440	
計				8025.308238	
1/2				4012.6541190	
地積				4012.65	

神戸市都市計画局再開発部	図面番号	17 /	所長	係長	担当
平成11年度	六甲道駅南第3地区桜口5第2工区再開発ビル建設工事				
図面リスト	縮尺	分類番号	-		
敷地求積図		コマNo.			
		要求No.			
1/200 平成 年 月 日作成					

□階、用途別面積表

階	建築基準法床面積 (延べ床面積)							共用面積							計				合計		
	専有面積		車庫		計			西種		東種		計			西種		東種				
	住宅専用	店舗専用	事務所専用	住宅専用	施設専用	店舗専用	駐車場	住宅共用 (容積対象) H	住宅共用 (容積対象外) I	西種 非住宅共用 (容積対象) J	住宅共用 (容積対象) K	住宅共用 (容積対象外) L	東種 非住宅共用 (容積対象) M	西種 非住宅共用 (容積対象) N	施設一部共用 (容積対象) O	駐車場共用 (容積対象) P	全体共用 (容積対象) Q				
PHF								17.94			27.27								45.21	45.21	
13F				425.05				425.05			51.99	39.68							91.67	516.72	
12F				425.05				425.05			51.99	39.68							91.67	516.72	
11F				425.05				425.05			51.99	35.26							87.25	512.30	
10F				446.59				446.59			51.19	35.26							86.45	533.04	
9F				519.87				519.87			69.24	35.26							104.50	624.37	
8F				543.79				543.79			81.11	35.26							95.37	640.16	
7F	268.53			629.01				897.54	28.23	14.29	67.51	58.99							169.02	1066.56	
6F	268.53			629.01				897.54	28.23	14.29	67.51	58.99							169.02	1066.56	
5F	268.53			543.79				812.32	28.23	14.29	66.21	57.76							166.49	978.81	
4F	268.53			383.32	782.08			1433.93	28.23	14.29	214.72	123.35	18.00						398.59	1832.52	
3F	268.53			1618.21				1886.74	28.23	14.29	14.74	41.06	32.43			59.82			190.57	2077.31	
2F			183.76		1021.50	440.27		1645.53			56.36	15.45	36.05	140.50					447.58	2093.11	
1F		356.78			559.30	641.69		1557.77	32.13	33.49	32.16	287.23	115.30	97.11					857.05	2414.82	
B1F					16.56		774.58	791.14						42.28	7.18		56.43	54.32	81.29	2010.01	2801.15
B2F					93.00		181.14	274.14						280.53	7.77		1430.35	291.36	2010.01	2801.15	
合計	1342.65	356.78	183.76	4970.53	4090.65	1081.96	955.72	12982.05	191.22	104.94	88.52	2113.83	711.90	288.04	478.70	31.41	3261.00	666.56	7936.12	20918.17	



□床面積分類表

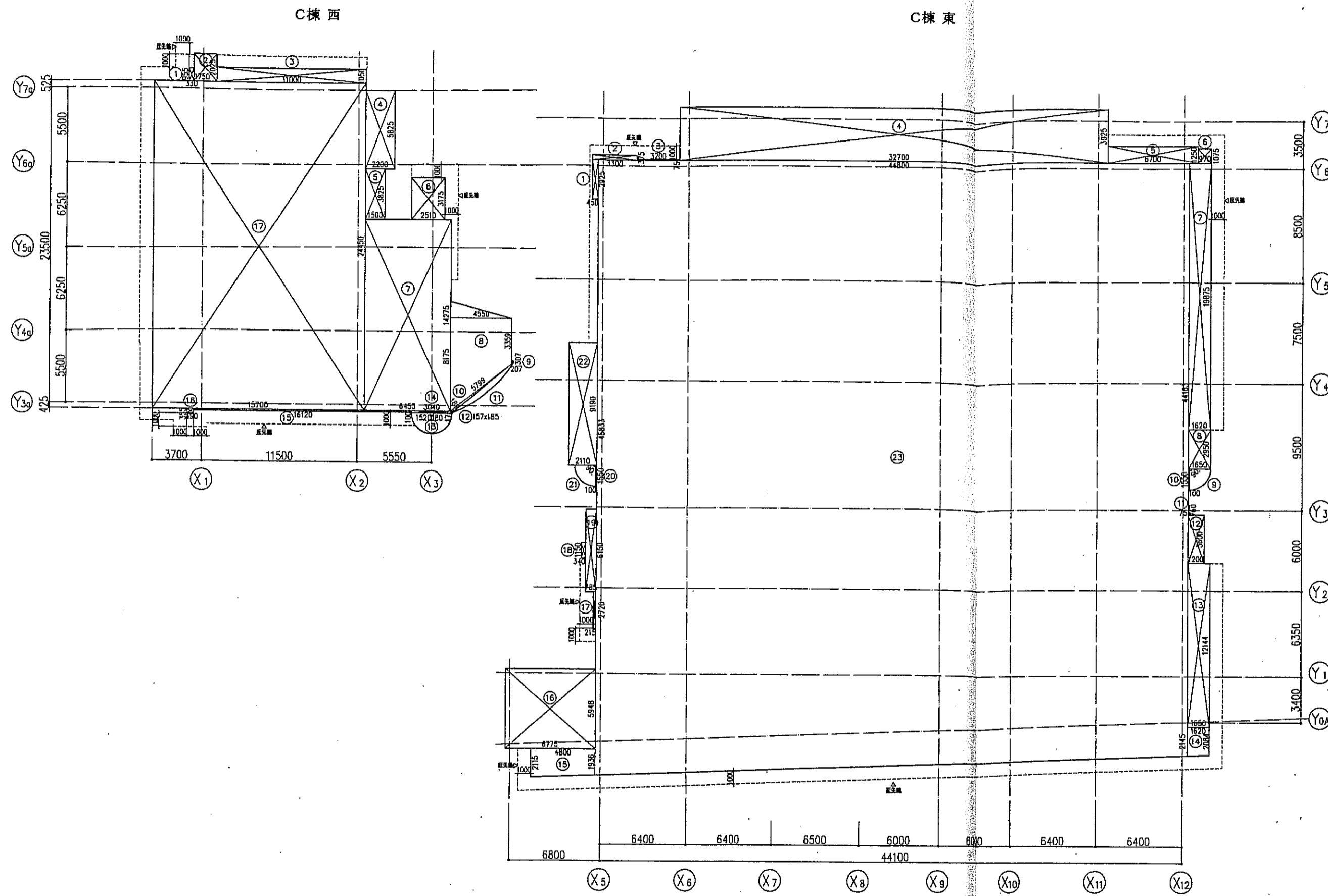
西種	東種	合計
H 住宅共用 (容積対象)		191.22
I 住宅共用 (容積対象外)		104.94
J 非住宅共用		88.52
K 住宅共用 (容積対象)		2113.83
L 住宅共用 (容積対象外)		711.90
M 非住宅共用		288.04
N 非住宅共用		478.70
O 施設一部共用		31.41
P 駐車場共用		3261.00
Q 全体共用		666.56
合計		7936.12

□階、用途別面積表

階	建築基準法床面積 (延べ床面積)							共用面積							計				合計	
	専有面積	車庫		計			西種		東種		計			西種		東種				
PHF																			45.21	45.21
13F								17.56	57.72		93.38		21.37	11.12	201.15	201.15			717.87	717.87
12F								17.56	57.72		93.30		21.37	11.12	201.07	201.07			717.79	717.79
11F								17.56	57.72		93.30		21.37	11.12	201.07	201.07			713.37	713.37
10F								17.56	57.72		173.09		21.37	8.88	278.62	278.62			811.66	811.66
9F								17.56	57.72		102.29		31.37	12.30	221.24	221.24			845.61	845.61
8F								17.56	57.72		94.71		31.37	12.12	213.48	213.48			853.64	853.64
7F	15.10	18.08		50.47	8.00	11.94	103.59		53.07		127.83		31.37	12.12	224.39	327.88			1394.54	1394.54
6F	15.10	18.08		50.31	8.00	11.94	103.43		53.07		127.83		31.37	12.12	224.39	327.82			1394.38	1394.38
5F	15.10	18.08		50.26	8.00	11.94	103.38		52.79		94.71		31.37	12.12	190.99	294.37			1273.18	1273.18
4F	15.10	18.08		50.26	8.00	11.94	103.38		46.69	177.62	115.68	32.97	23.83	8.41	405.20	508.58			2341.10	2341.10
3F	15.10	18.08		51.26	8.00	11.94	104.38			34.70		61.96			96.66	201.04			2278.35	2278.35
2F	35.53	42.25	45.38				123.16			89.06		45.44			134.50	257.66			2350.77	2350.77
1F																			2414.82	2414.82
B1F																			2801.15	2801.15
B2F																			3198.81	3198.81
合計	111.03	132.65	45.38	252.51	40.00	59.70	641.32	105.36	551.94	301.38	1116.12	140.37	266.16	111.43	2592.76	3234.08			24152.25	24152.25

敷地面積	4,012.65㎡
建築面積	2,853.19㎡ (延べ率 71.10%)
建築基準法床面積	20,917.37㎡
容積対象床面積	15,915.87㎡ (W-I-L-Wx1/5) (容積率 396.64%)
駐車場床面積	5,867.96㎡ (G+P+V+W+X+Y) (20,918.17㎡x1/5=4,183.63㎡)

神戸市都市計画局再開発部	図面番号	19 /	所長	係長	担当
平成11年度					
(仮称)六甲駅前南第3地区区口5第2工区再開発ビル建設工事					
図面リスト	縮尺	分類番号	-		
面積表	コマNo.	要求No.			
	平成	年	月	日	作成

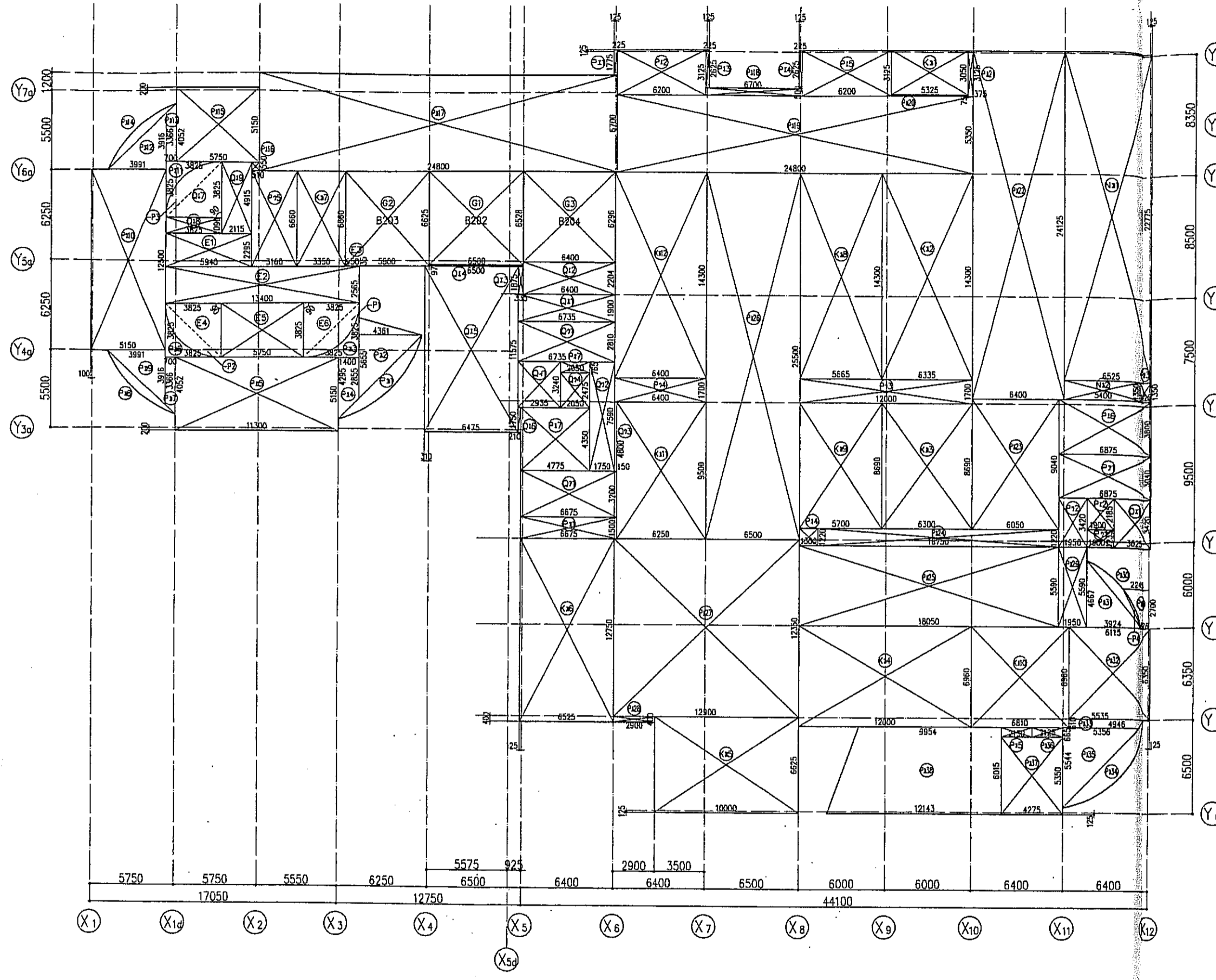


東・西棟 建築面積算定図 S=1:200

建築面積表		区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築面積 坪面積	西棟	1	0.330x0.955		0.315150			
		2	1.750x2.025		3.543750			
		3	11.000x1.050		11.550000			
		4	2.200x5.825		12.815000			
		5	1.500x3.825		5.737500			
		6	2.510x3.175		7.969250			
		7	6.450x14.275		92.073750			
		8	(3.359+8.175)x4.550x0.5		26.239850			
		9	0.307x0.207x0.5		0.031774			
		10	5.799x0.189x0.5		0.548005			
		11			1.883692			
		12	0.157x0.185x0.5		0.0145225			
		13	1.520x1.520x3.14x0.5		3.627328			
		14	3.040x0.175		0.532000			
		15	16.120x0.100		1.612000			
		16	0.490x0.3550		0.173950			
		17	15.700x24.450		383.865000	552.52	552.52	
東棟	1	0.450x2.925		1.316250				
	2	3.300x0.375		1.237500				
	3	3.200x0.075		0.240000				
	4	32.700x3.925		128.347500				
	5	6.700x1.250		8.375000				
	6	0.970x1.075		1.042750				
	7	1.820x19.875		32.197500				
	8	1.650x2.950		4.867500				
	9	1.550x1.550x3.14x0.25		1.885862				
	10	0.100x1.550		0.155000				
	11	0.075x0.760		0.057000				
	12	1.200x3.600		4.320000				
	13	1.650x2.144		20.037800				
	14	(2.084+2.145)x1.620x0.5		3.425490				
	15	(1.936+2.115)x4.800x0.5		9.722400				
	16	6.775x5.948		40.297700				
17	0.215x2.720		0.584800					
18	0.340x1.150		0.391000					
19	0.785x6.150		4.827750					
20	0.100x1.550		0.155000					
21	1.550x1.550x3.14x0.25		1.885862					
22	2.110x9.190		19.390900					
23	(44.163+45.833)x44.800x0.5		2015.910400	2300.67	2300.67	2853.19		

建築面積表	
11 求積図	
計算	面積
10.155x10.155x3.14x34.830/360 - 6.078x9.689x0.5	1.883692

神戸市都市計画局開発部	図面番号	20 /	所長	係長	担当
平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区桜口5第2工区再開発ビル建設工事	図面リスト	縮尺			
東・西棟 建築面積算定図 求積表	分類番号	-	株式会社 アー・アール・エス		
	コマNo.				
	原案No.				
1/200 平成 年 月 日作成					



地下2階床面積算定図 S=1:200

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法 床面積 (P201)	E1	5.940x2.295	13.632300			
	E2	13.400x2.565	34.371000			
	E3	0.950x0.035	0.033250			
	E4	3.825x3.825x3.14x0.250	11.485040			
	E5	5.750x3.825	21.993750			
	E6	3.825x3.825x3.14x0.250	11.485040	93.00	93.00	
駐車場	G1	6.500x6.528	42.432000	42.43		
	G2	5.800x6.625	38.425000	38.42		
	G3	6.400x6.296	40.294400	40.29		
■種別形式		15x4	60	60	181.14	
住宅共用	K1	5.325x3.050	16.241250			
	K2	6.335x14.300	90.590500			
	K3	6.300x8.690	54.747000			
	K4	12.000x6.960	83.520000			
	K5	10.000x6.625	66.250000			
	K6	6.525x12.750	83.193750			
	K7	3.350x6.660	22.311000			
	K8	5.665x14.300	81.009500			
	K9	5.700x8.690	49.533000			
	K10	6.810x6.960	47.397600			
	K11	6.250x9.500	59.375000			
	K12	6.400x14.300	91.520000			
■種別形式		15x18	270	1015.68	1015.68	
非住宅共用	N1	6.525x22.775	148.606875			
	N2	5.400x1.350	7.290000	155.89	155.89	
施設一部共用	O1	3.025x3.420	10.345500	10.34	10.34	
駐車場共用	P1	6.875x3.040	20.900000	20.90		
	P2	1.900x1.235	2.346500			
	P3	1.950x3.420	6.669000			
	P4	12.000x1.700	20.400000			
	P5	6.400x1.700	10.880000			
	P6	3.160x6.660	21.045600			
	P7	0.225x1.775	0.399375			
	P8	6.200x3.125	19.375000			
	P9	0.225x2.625	0.590625			
	P10	0.225x2.625	0.590625			
	P11	6.200x3.125	19.375000			
	P12	6.875x3.800	26.125000			
	P13	4.775x4.350	20.771250			
	P14	6.675x1.500	10.012500			
	P15	1.900x2.185	4.151500			
	P16	1.125x1.350	1.518750			
	P17	1.300x1.220	1.586000			
P18	2.150x0.665	1.429750				
P19	(0.876+2.245)x2.700x0.500	4.213350				
P20	2.050x0.765	1.568250				
-P1		-0.326312				
P21	5.992468					
P22	5.655x4.361x0.5	12.330727				
P23	3.825x3.825x0.5	7.315312				
P24	(2.855+4.295)x1.400x0.5	5.005000				
P25	11.300x5.150	58.195000				
P26	3.825x3.825x0.5	7.315312				
P27	(3.366+4.052)x0.700x0.5	2.596300				
P28		2.919293				
P29	3.916x3.991x0.5	7.814378				
P30	5.150x12.500	64.375000				
P31	3.825x3.825x0.5	7.315312				
P32	3.916x3.991x0.5	7.814378				
P33	(3.366+4.052)x0.700x0.5	2.596300				
P34		2.919293				
P35	5.750x5.150	29.612500				
P36	0.510x0.5500	0.280500				
P37	24.800x6.700	166.160000				
P38	6.700x0.500	3.350000				
P39	24.800x5.350	132.680000				
P40	5.325x0.075	0.399375				
P41	0.375x3.125	1.171875				
P42	6.400x24.125	154.400000				
P43	6.050x9.040	54.692000				
P44	16.750x1.220	20.435000				
P45	18.050x5.590	100.899500				
P46	6.500x25.500	165.750000				
P47	12.900x12.350	159.315000				
P48	2.900x0.400	1.160000				
P49	1.950x5.590	10.900500				
P50		2.826616				
P51	3.924x4.667x0.500	9.156654				
P52	6.115x6.350	38.830250				
P53	(4.946+5.535)x0.610x0.5	3.195705				
P54		7.982741				
P55	5.544x5.356x0.5	14.846832				
P56	2.125x0.665	1.413125				
P57	4.275x5.350	22.871250				
P58	(9.954+12.143)x6.015x0.5	66.456727				
-P1		-4.172072				
-P2		-4.172072				
-P3		-4.172072		1350.77	1544.38	

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
全棟共用	Q1	6.675x3.200	21.360000	7	21.36	
	Q4	2.935x3.240	9.509400	1	9.50	
	Q7	6.735x2.810	18.925350			
	Q2	1.750x7.590	13.282500			
	Q3	0.150x4.800	0.720000			
	Q4	2.050x2.475	5.073750	7	38.00	
	Q1	6.735x1.900	12.796500			
	Q2	6.400x2.204	14.105600			
	Q3	0.335x1.875	0.628125			
Q4	6.500x0.097	0.630500				
Q5	6.475x11.575	74.948125				
Q6	0.210x1.750	0.367500				
Q7	3.825x3.825x3.14x0.250	11.485040				
Q8	3.825x1.090	4.169250				
Q9	2.115x4.915	10.395225	1	129.52	198.38	3198.81

P31 求積図	P38, P14 求積図	P30 求積図	P34 求積図	-P1 ~ -P3 求積図	P4 求積図						
計算 8.475x8.475x3.14x58.372/360 -8.265x7.399x0.500	面積 5.992468	計算 8.475x8.475x3.14x45.630/360 -6.572x7.811x0.500	面積 2.919293	計算 7.075x7.075x3.14x51.050/360 -6.097x6.384x0.500	面積 2.826616	計算 7.350x7.350x3.14x71.204/360 -8.557x5.976x0.500	面積 7.982741	計算 3.825x3.825x3.14x90.000/360 -5.409x2.704x0.500	面積 -4.172072	計算 7.75x7.075x3.14x24.705/360	面積 -0.326312

神戸市都市計画局再開発部 図面番号 21 /

平成11年度
(仮称)六甲道駅南第3地区区口5第2工区再開発ビル建設工事

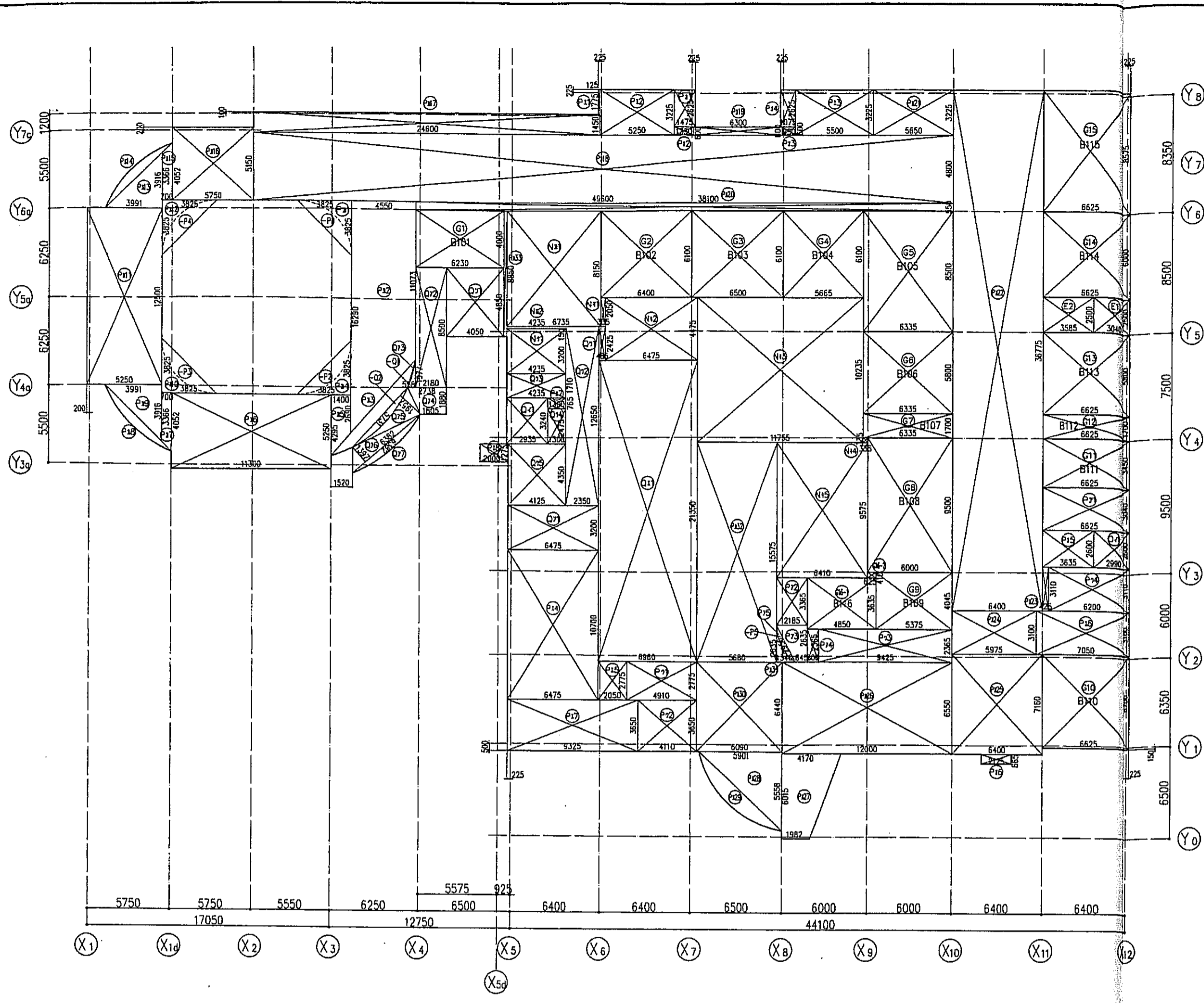
図面リスト 縮尺 分類番号 -

東・西棟
地下2階床面積算定図 求積表

1/200 平成 年 月 日作成

所長 係長 担当

神戸市都市計画局再開発部



地下1階床面積算定図 S=1:200

地下1階床面積算定表						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	
階段専用 床面積	E1	3.040x2.500	7.600000			
	E2	3.585x2.500	8.962500	16.56	16.56	
	G1	6.230x4.000	24.920000	24.92		
	G2	6.400x6.100	39.040000	39.04		
	G3	6.500x6.100	39.650000	39.65		
	G4	5.665x6.100	34.556500	34.55		
	G5	6.335x8.500	53.847500	53.84		
	G6	6.335x5.800	36.743000	36.74		
	G7	6.335x1.700	10.769500	10.76		
	G8	6.000x9.500	57.000000	57.00		
	G9	5.375x4.045	21.741875	21.74		
	G10	6.625x6.700	44.387500	44.38		
	G11	6.625x3.450	22.856250	22.85		
	G12	6.625x1.700	11.262500	11.26		
	G13	6.625x5.800	38.425000	38.42		
	G14	6.625x6.000	39.750000	39.75		
G15	6.625x8.575	56.809375	56.80			
G16-1	4.850x3.635	17.629750	17.62			
G16-2	0.625x0.410	0.256250	0.25			
階段2階式	15x15		225	774.58		
非住宅共用	Nx1	6.735x8.150	54.890250			
	Nx2	4.235x0.150	0.635250	55.52		
	NH1	0.335x2.050	0.686750			
	NH2	6.475x4.475	28.975625			
	NH3	11.755x10.235	120.312425			
	NH4	0.335x0.335	0.112225			
	NH5	6.410x9.575	61.375750	211.46		
	NH1	4.235x3.200	13.552000	13.55	280.53	
	D-1	2.990x2.600	7.774000	7.77	7.77	
	駐車場共用	P11	6.625x3.040	20.140000		
		P12	2.185x3.365	7.352525		
P13		(0.845+2.185)x2.635x0.500	3.992025			
P14		0.800x2.365	1.892000			
P15			0.705335	34.08		
P11		4.910x2.775	13.625250			
P12		4.110x3.650	15.001500			
P13		9.425x2.365	22.291250			
P14		6.200x3.110	19.282000	70.19		
P11		0.125x1.775	0.221875			
P12		5.250x3.225	16.931250			
P13	5.500x3.225	17.737500				
P14	6.475x10.700	69.282500				
P15	2.050x2.775	5.688750				
P16	7.050x3.100	21.855000				
P17	9.325x3.650	34.036250				
P18	2.000x1.275	2.550000	168.30			
P11	1.475x2.625	3.871875				
P12	1.350x0.600	0.810000				
P13	0.950x0.600	0.570000				
P14	1.075x2.625	2.821875				
P15	3.635x2.600	9.451000				
P16	2.125x0.665	1.413125				
P17	1.300x0.765	0.994500	19.93			
P11	3.825x3.825x0.500	7.315312				
P12	(11.073+16.290)x4.550x0.500	62.250825				
P13		8.018577				
P14	3.825x3.825x0.500	7.315312				
P15	(2.690+4.295)x1.400x0.500	4.889500				
P16	11.300x5.250	59.325000				
P17	(3.366+4.052)x0.700x0.500	2.596300				
P18		2.919293				
P19	3.916x3.991x0.500	7.814378				
P110	3.825x3.825x0.500	7.315312				
P111	5.250x12.500	65.625000				
P112	3.825x3.825x0.500	7.315312				
P113	3.916x3.991x0.500	7.814378				
P114		2.919293				
P115	(3.366+4.052)x0.700x0.500	2.596300				
P116	5.750x5.150	29.612500				
P117	24.600x1.450	35.670000				
P118	49.800x4.800	238.080000				
P119	6.300x0.600	3.780000				
P120	38.100x0.550	20.955000				
P121	5.650x3.225	18.221250				
P122	6.400x36.775	235.360000				
P123	0.425x3.110	1.321750				
P124	5.975x3.100	18.522500				
P125	6.400x7.160	45.824000				
P126	12.000x6.550	78.600000				
P127	(1.982+4.170)x6.015x0.500	18.502140				
P128	5.558x5.901x0.500	16.398879				
P129		6.837657				
P130	6.090x6.440	39.219600				
P131	1.340x2.635x0.500	1.765450				
P132	5.680x15.575	88.466000				
P133	0.235x8.850	2.079750				
-P1		-4.172072				
-P2		-4.172072				
-P3		-4.172072				
-P4		-4.172072				
-P5		-0.705335	1137.85	1430.35		

地下2階床面積算定表					
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計
全体共用 床面積	Q11	6.475x3.200	20.720000		
	Q12	2.180x8.500	18.530000		
	Q13	0.558x1.977x0.500	0.551583		
	Q14	(1.805+2.738)x1.880x0.500	4.270420		
	Q15	5.731x1.957x0.500	5.607783		
	Q16	6.382x1.397x0.500	4.457827		
	Q17		2.189068		
	-Q1		-1.909222		
	-Q2		-1.909222		54.33
	Q14	2.935x3.240	9.509400	9.50	
	Q11	0.485x2.425	1.176125		
Q12	2.350x12.650	29.727500			
Q13	4.235x1.710	7.241850			
Q14	1.300x2.475	3.217500			
Q15	4.125x4.350	17.943750	59.30		
Q11	6.960x21.350	148.596000	148.59		
Q11	4.050x4.850	19.642500	19.64	291.36	
				2801.15	

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計
P75 求積図		1.260x3.260x3.14x53.928/360	0.705335		
		-2.956x2.905x0.500	-0.705335		
P13 求積図		8.475x8.475x3.14x4.563/360	8.018577		
		-9.052x7.165x0.500	-8.018577		
P18, P14 求積図		8.475x8.475x3.14x4.630/360	2.919293		
		-6.572x7.811x0.500	-2.919293		
P129 求積図		7.225x7.225x3.14x68.250/360	6.837657		
		-8.106x5.980x0.500	-6.837657		
-P1 ~ -P4 求積図		3.825x3.825x0.500x360	-4.172072		
		-5.409x2.704x0.500	-4.172072		
P77 求積図		10.155x10.155x3.14x36.633/360	2.189068		
		-6.382x6.640x0.500	-2.189068		
Q11 求積図		8.475x8.475x3.14x13.922/360	-0.082717		
		-2.054x8.412x0.500	-0.082717		
Q12 求積図		8.475x8.475x3.14x39.525/360	-3.731x7.975x0.500		

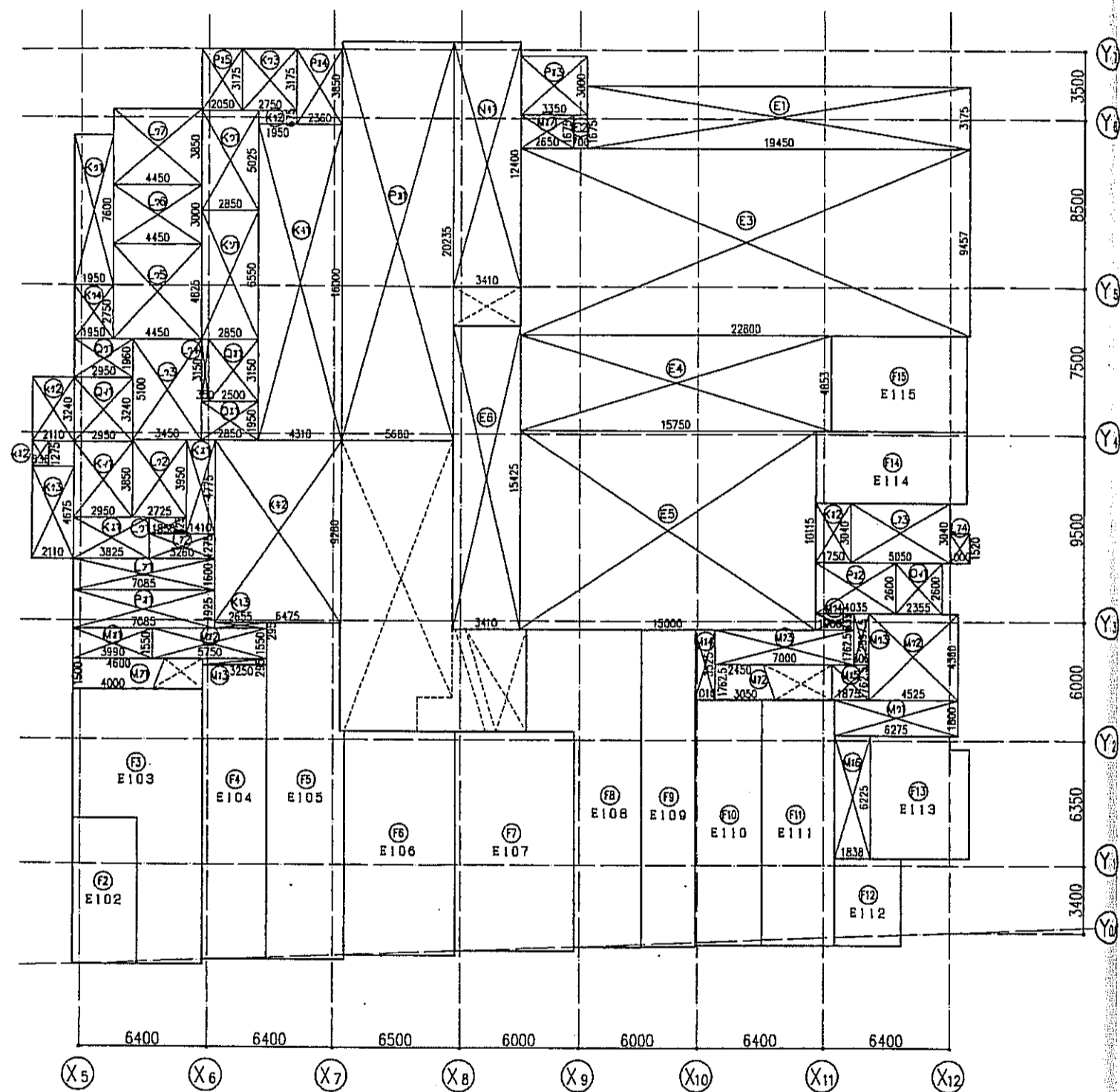
神戸市都市計画局西側発部 図面番号 22 / 所長 飯塚 担当

平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区区口5第2工区西側発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号 コマNo. 要求No.

東・西棟 地下1階床面積算定図 求積表

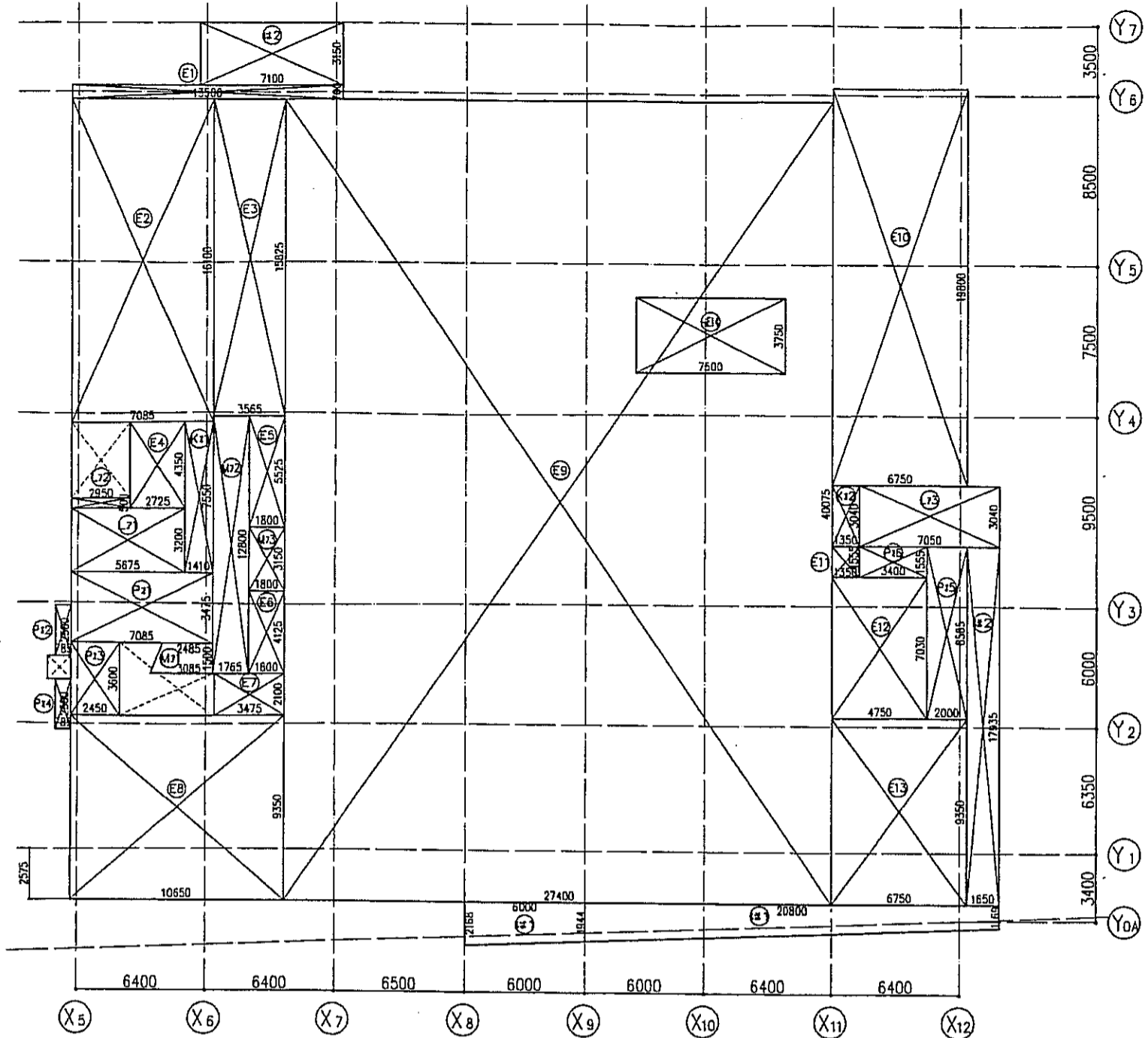
1/200 平成 年 月 日作成



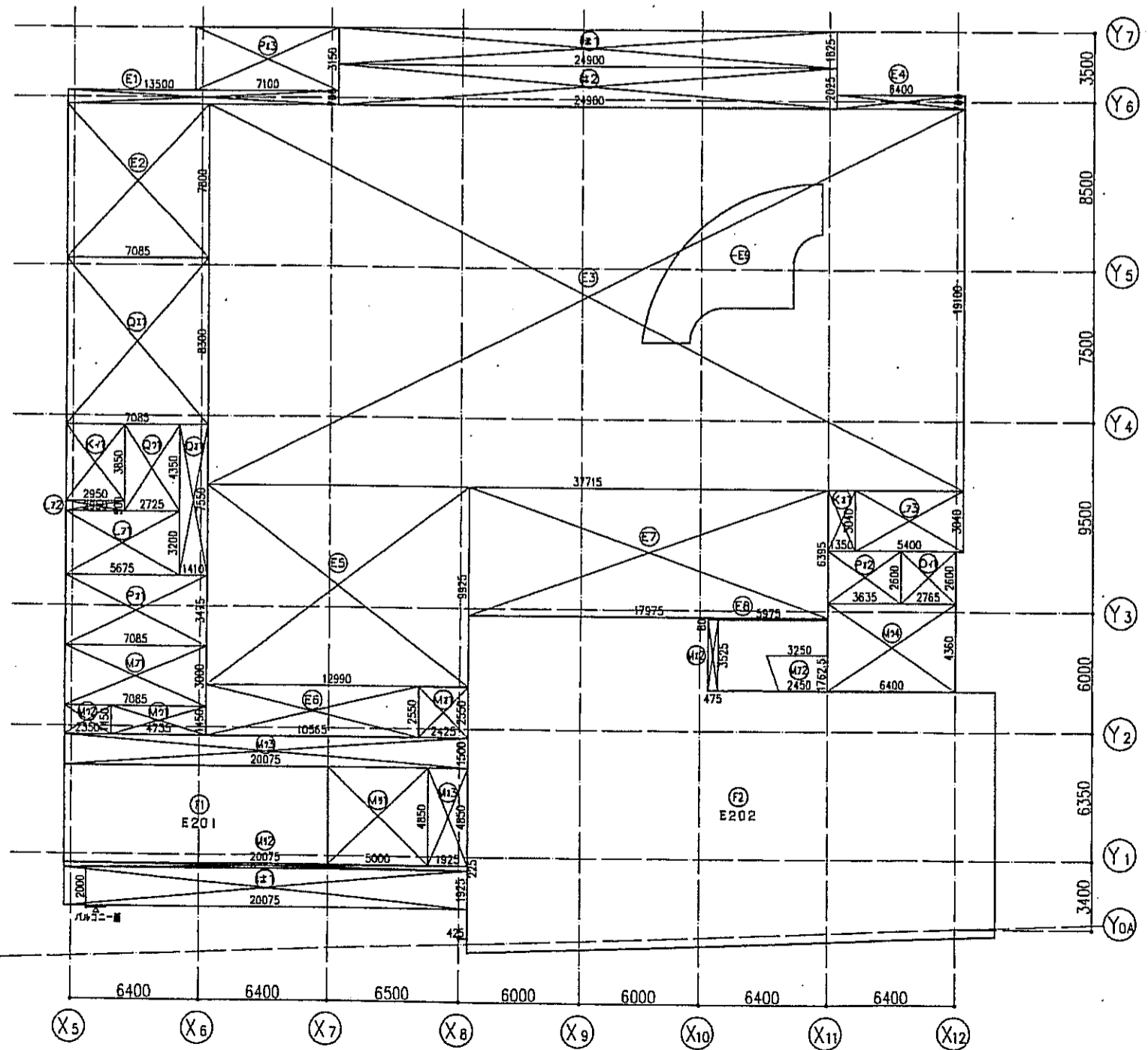
1階床面積算定図 S=1:200

1階床面積						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
施設専有 床面積	E 1	19,450x3,175	61,753,750			
	E 2	0,700x1,875	1,312,500			
	E 3	22,800x9,457	215,619,600			
	E 4	15,750x4,853	76,434,750			
	E 5	15,000x10,115	151,725,000			
	E 6	3,410x15,425	52,599,250	559.30	559.30	
店舗専用	F 2	E102		24.01		
	F 3	E103		66.32		
	F 4	E104		48.27		
	F 5	E105		66.92		
	F 6	E106		64.08		
	F 7	E107		66.59		
	F 8	E108		67.64		
	F 9	E109		43.26		
	F 10	E110		42.24		
	F 11	E111		45.47		
	F 12	E112		14.98		
	F 13	E113		30.52		
	F 14	E114		27.93		
	F 15	E115		33.48		641.69
	住宅共用	K 1	2,850x3,850	11,357,500	11.35	
K 1		2,850x5,025	14,321,250			
K 2		1,950x0,675	1,316,250			
K 3		2,750x3,175	8,731,250			
K 4		1,950x2,750	5,362,500	29.73		
K 11		3,825x2,100	8,032,500			
K 12		0,835x1,275	1,064,625	9.09		
K 11		1,410x4,775	6,732,750			
K 12		1,750x3,040	5,320,000	12.05		
K 11		4,310x16,000	68,960,000			
K 12		6,475x9,280	60,088,000			
K 13		2,650x0,295	0,783,225			
空室式駐輪場		0.5x2.0x45		45	174.83	
住宅共用 容積対象外	L 1	1,950x7,600	14,820,000			
	L 2	2,110x3,240	6,836,400			
	K 3	2,110x4,675	9,864,250	31.52		
	K 1	2,850x6,550	18,667,500	18.66		287.23
	L 1	7,085x1,600	11,336,000			
	L 2	3,260x1,275	4,156,500			
	L 3	5,050x3,040	15,352,000			
	L 4	1,000x1,520	1,520,000	32.36		
	L 1	1,850x0,825	1,526,250			
	L 2	2,725x3,950	10,763,750			
	L 3	3,450x5,100	17,595,000			
	L 4	0,350x3,150	1,102,500			
	L 5	4,450x4,825	21,471,250			
L 6	4,450x3,000	13,350,000				
L 7	4,450x3,850	17,132,500	82.94		115.30	
異種 非住宅共用	M 1	(4,000+4,600)x1,500x0,500	6,450,000			
	M 2	(2,450+3,050)x1,7625x0,500	4,846,875			
	M 3	7,000x1,7625	12,337,500	23.63		
	M 1	6,275x1,800	11,295,000			
	M 2	4,525x4,360	19,729,000			
	M 3	0,800x2,5975	2,078,000			
	M 4	1,900x0,835	1,586,500	34.68		
	M 1	3,990x1,550	6,184,500			
	M 2	5,750x1,550	8,912,500			
	M 3	3,250x0,295	0,958,750			
	M 4	1,010x3,525	3,560,250			
	M 5	1,875x1,7625	3,304,687			
	M 6	1,838x6,225	11,441,550			
	M 7	2,650x1,675	4,438,750	38.80		97.11
	N 1	3,410x12,400	42,284,000	42.28		42.28
	O 1	2,355x2,600	6,123,000	6.12		6.12
	駐車場共用	P 1	7,085x1,925	13,638,625		
P 2		4,035x2,600	10,491,000			
P 3		3,350x3,000	10,050,000			
P 4		2,360x3,850	9,086,000			
P 5		2,050x3,175	6,508,750	49.77		
P 1	5,680x20,235	114,934,800	114.93		164.70	
全体共用	Q 1	2,950x3,240	9,558,000	9.55		
	Q 1	2,950x1,960	5,782,000	5.78		
	Q 1	2,850x1,950	5,557,500	5.55		
	Q 1	2,500x3,150	7,875,000	7.87		28.75
				1942.48		

神戸市都市計画局開発部	図面番号	23 /	所長	係長	担当
平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区街区5第2区画開発ビル建設工事					
図面リスト	縮尺	分類番号	-		
異種1階床面積算定図 求積表		コマNo.	要求No.		
1/200 平成 年 月 日作成					



3階床面積算定図 S=1:200



2階床面積算定図 S=1:200

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
床面積	E1	13.500x0.700	9.450000			
	E2	6.750x19.800	133.650000			
	E3	1.350x1.5550	2.099250			
	E4	4.750x7.030	33.392500			
	E5	6.750x9.350	63.112500			
	E6	7.085x16.100	114.068500			
	E7	3.565x15.825	56.416125			
	E8	2.725x4.350	11.853750			
	E9	1.800x5.525	9.945000			
	E10	1.800x4.125	7.425000			
	E11	3.475x2.100	7.297500			
	E12	10.650x9.3500	99.577500			
	E13	27.400x40.075	1098.055000			
	-E14	7.500x3.750	-28.125000	1618.21	1618.21	
住宅共用	K11	1.410x7.550	10.645500			
	K12	1.350x3.040	4.104000	14.74	14.74	
住宅共用	L11	5.675x3.200	18.160000			
容積対象外	L12	2.950x0.500	1.475000			
	L13	7.050x3.040	21.432000	41.06	41.06	
業種	M11	(2.485+3.085)x1.500	4.177500			
非住宅共用	M12	1.765x12.800	22.592000			
	M13	1.800x3.150	5.670000	32.43	32.43	
駐車場共用	P11	7.085x3.475	24.620375			
	P12	0.785x2.500	1.962500			
	P13	2.450x3.600	8.820000			
	P14	0.785x2.500	1.962500			
	P15	2.000x8.585	17.170000			
	P16	3.400x1.555	5.287000	59.82	59.82	1766.26

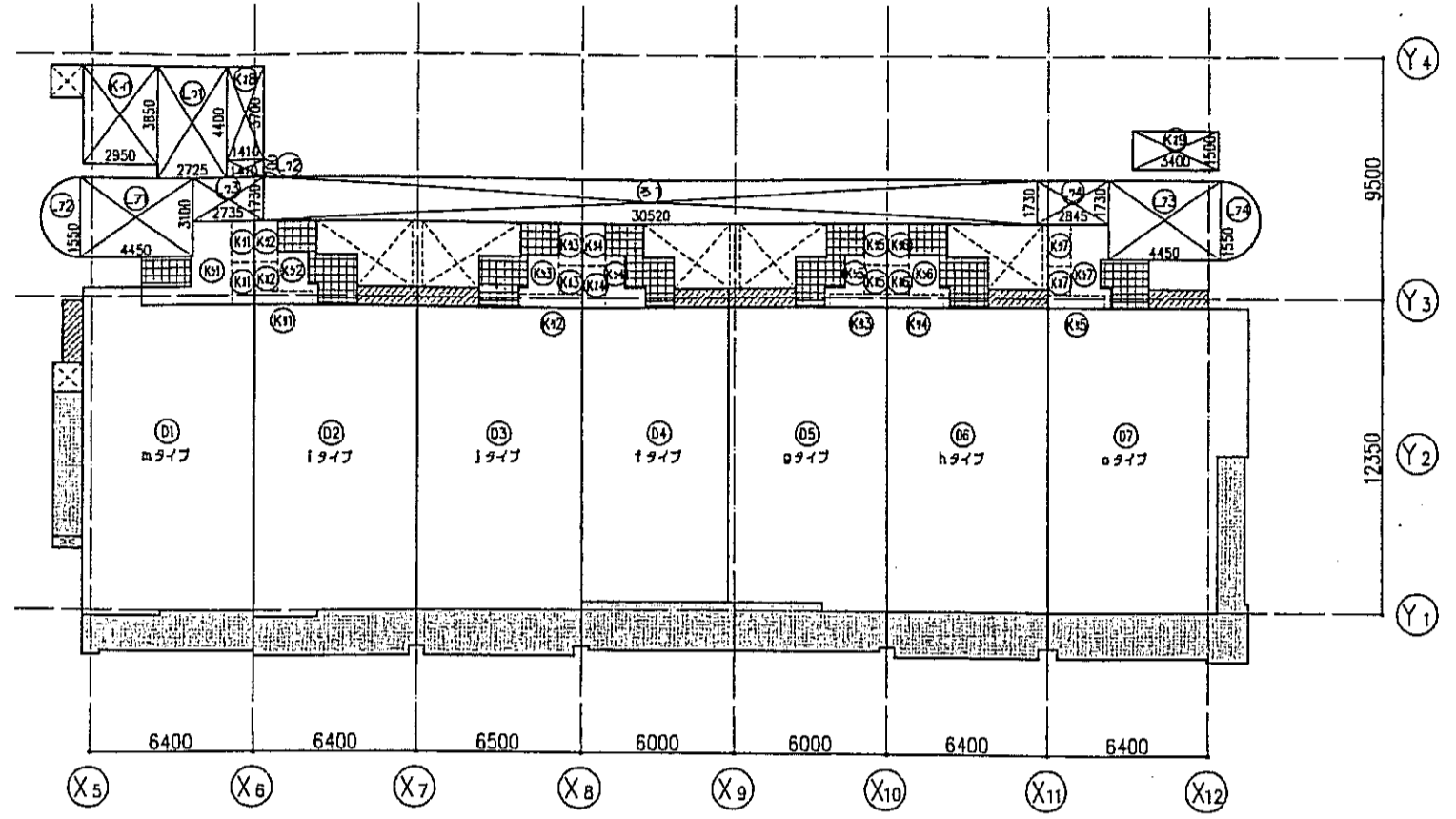
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外	共用テラス	11	(1.944+2.168)x6.000x0.5	12.336000		
		12	7.100x3.150	22.365000	34.70	34.70
	備置	11	(1.169+1.944)x20.800x0.5	32.375200		
		12	1.650x17.935	29.592750	61.96	61.96
					96.66	96.66

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
床面積	E1	13.500x0.700	9.450000			
	E2	7.085x7.800	55.263000			
	E3	37.715x19.100	720.356500			
	E4	6.400x0.700	4.480000			
	E5	12.990x9.925	128.925750			
	E6	10.565x2.550	26.940750			
	E7	17.975x6.395	114.950125			
	E8	5.975x0.080	0.478000			
	-E9		-39.34	1021.50	1021.50	
店舗専用	F1	E201		63.77		
	F2	E202		376.50	440.27	
住宅共用	K11	2.950x3.850	11.357500	11.35		
	K11	1.350x3.040	4.104000	4.10	15.45	
住宅共用	L11	5.675x3.200	18.160000			
容積対象外	L12	2.950x0.500	1.475000			
	L13	5.400x3.040	16.416000	36.05	36.05	
業種	M11	7.085x3.000	21.255000			
非住宅共用	M12	(2.450+3.250)x1.762	5.023125	26.27		
	M11	4.735x1.450	6.865750			
	M12	2.350x1.450	3.407500			
	M13	20.075x1.500	30.112500			
	M14	6.400x4.360	27.904000	68.28		
	M11	2.425x2.550	6.183750			
	M12	0.475x3.525	1.674375			
	M13	1.925x4.850	9.336250	17.19		
	M11	5.000x4.850	24.250000			
	M12	20.075x0.225	4.516875	28.76	140.50	
施設一部共用	O11	2.765x2.600	7.189000	7.18	7.18	
駐車場共用	P11	7.085x3.475	24.620375			
	P12	3.635x2.600	9.451000			
	P13	7.100x3.150	22.365000	56.43	56.43	
全体共用	Q11	2.725x4.350	11.853750	11.85		
	Q11	7.085x8.300	58.805500	58.80		
	Q11	1.410x7.550	10.645500	10.64	81.29	1798.67

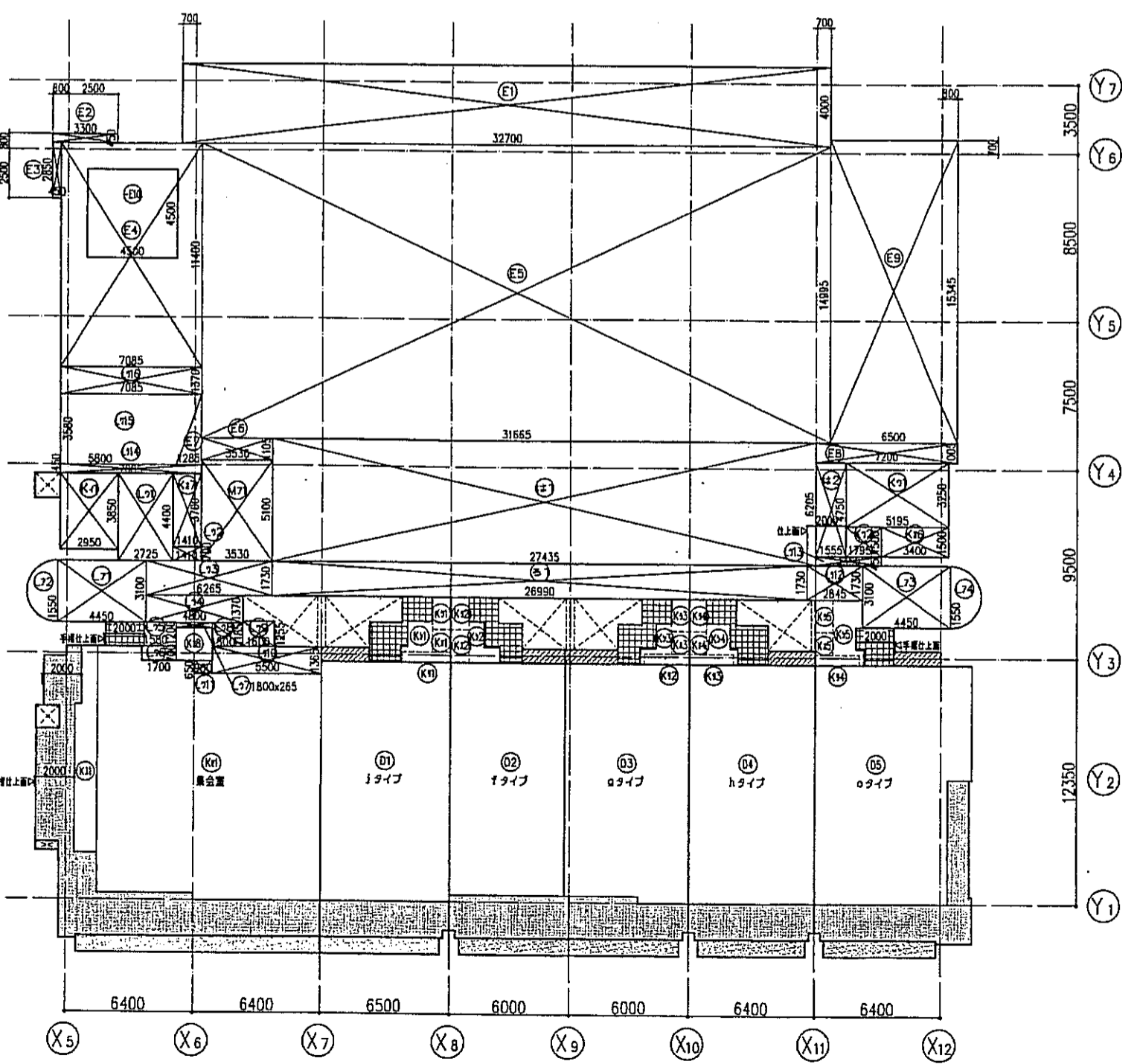
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外	共用テラス	11	20.075x1.925	38.644375		
		12	24.900x2.025	50.422500	89.06	89.06
	備置	11	24.900x1.825	45.442500	45.44	45.44
					134.50	134.50

区分	記号	計算	面積	合計
-E9 求積図	e1	9.000000x3.14x8.098/360-12.055x6.683x0.5	19.133454	
	e2	4.301831x0.5	2.002115	
	e3	4.301831x0.5	1.849430	
	e4	5.598863x0.5	13.88647	
	e5	4.478839x0.5	1.877262	
	e6	4.478839x0.5	2.071925	
	-e1	1.500000x3.14x8.098/360-2.085x1.078x0.5	-0.604951	
	-e2	1.750750x3.14x9.000/360-2.474x1.237x0.5	-0.873893	39.34

神戸市都市計画局再開発部	図面番号	24 /	所長	係長	担当
平成11年度					
(仮称)六甲道駅前第3地区区口5第2工区再開発ビル建設工事					
図面リスト	編尺	分類番号			
第2.3階床面積算定図 求積表		コマNo.		要求No.	
1/200 平成 年 月 日作成					



5階床面積算定図 S=1:200



4階床面積算定図 S=1:200

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計		
住宅専用 床面積	D 1	m	E501	83.08				
	D 2	i	E502	77.41				
	D 3	j	E503	78.00				
	D 4	f	E504	66.98				
	D 5	g	E505	73.70				
	D 6	h	E506	76.80				
	D 7	o	E507	87.84	543.79			
	住宅共用	K1 1	2.950x3.850		11.357500	イ	11.35	
		K1 2			1.47			
		K1 3			1.02			
		K1 4			1.02			
		K1 5			1.47			
		K1 6			0.96			
		K1 7			1.02			
		K1 8	1.410x3.700		5.217000			
		K1 9	3.400x1.500		5.100000	オ	18.29	
K1 1				1.47				
K1 2				1.47				
K1 3				1.47				
K1 4				1.47				
K1 5				1.47				
K1 6				1.38				
K1 7				1.47	ウ	10.20		
住宅共用 容積対象外	L1 1	4.450x3.100		13.795000				
	L1 2	1.550x1.550x3.14x0.500		3.771925				
	L1 3	4.450x3.100		13.795000				
	L1 4	1.550x1.550x3.14x0.500		3.771925	エ	35.13		
	L2 1	2.725x4.400		11.990000				
	L2 2	1.410x0.700		0.987000				
	L2 3	2.735x1.730		4.731550				
	L2 4	2.845x1.730		4.921850	カ	22.63		
	住宅専用 床面積	D 1	j	E401	78.00			
		D 2	f	E402	66.98			
		D 3	g	E403	73.70			
		D 4	h	E404	76.80			
		D 5	o	E405	87.84	383.32		
		施設専用	E 1	32.700x4.000		130.800000		
			E 2	3.300x0.450		1.485000		
			E 3	0.450x2.850		1.282500		
E 4			7.085x11.400		80.769000			
E 5			31.685x14.995		474.816675			
E 6			3.530x1.105		3.900650			
E 7			3.580x1.285x0.500		2.300150			
E 8			7.200x1.005		7.236000			
E 9			6.500x15.345		99.742500			
-E10			4.500x4.500		-20.250000	キ	782.08	
住宅共用			K1 1	2.950x3.850		11.357500	イ	11.35
	K1 1		5.195x3.250		16.883750			
	K1 2		1.795x1.500		2.692500	ウ	19.57	
	K1 1				1.02			
	K1 2				1.47			
	K1 3				1.02			
	K1 4			0.96				
	K1 5			1.02				
	K1 6	3.400x1.500		5.100000				
	K1 7	1.410x3.700		5.217000				
	K1 8			2.83	オ	18.63		
	K1 1			1.47				
	K1 2			1.47				
	K1 3			1.47				
	K1 4			1.38				
	住宅共用 容積対象外	L1 1	4.450x3.100		13.795000			
L1 2		1.550x1.550x3.14x0.500		3.771925				
L1 3		4.450x3.100		13.795000				
L1 4		1.550x1.550x3.14x0.500		3.771925	エ	35.13		
L2 1		2.725x4.400		11.990000				
L2 2		1.410x0.700		0.987000				
L2 3		6.265x1.730		10.838450				
L2 4		4.800x1.370		6.576000				
L2 5		1.580x1.200		1.896000				
L2 6		1.700x0.700		1.190000				
L2 7		1.800x0.265		0.477000				
L2 8		1.500x1.185		1.777500				
L2 9		1.600x1.255		2.008000				
L2 10		5.500x1.365		7.507500				
L2 11		0.900x0.650		0.585000				
L2 12		2.845x1.730		4.921850				
L2 13	3.350x0.450		1.507500					
L2 14	7.085x0.450		3.188250					
L2 15	(5.800+7.085)x3.580		23.064150					
L2 16	7.085x1.370		9.706450	カ	88.22			
L2 17	3.530x5.100		18.003000	ク	18.00			

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計	
法外 床面積	共用廊下	3 1	30.520x1.730	52.799600	52.79	52.79	
	バルコニー	イ			18.09		
		ロ			10.76		
		ハ			11.43		
		ニ			11.47		
		ホ			10.58		
		ヘ			11.23		
		ヘ			21.15		
		ヘ			2.30		
		ヘ			5.24		
		ヘ			5.27		
	ポーチ	イ			4.97		
		ロ			4.97		
		ハ			5.30		
		ニ			3.32		
		ホ			2.00		
ヘ				1.71			
室外構置場	イ			1.71			
	ロ			1.75			
	ハ			1.53			
	ニ			1.71			
	ホ			1.71			
	ヘ			1.71			

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計	
法外 床面積	共用廊下	3 1	26.990x1.730	46.692700	46.69	46.69	
	共用テラス	1 1	27.435x6.205	170.234175			
		2 2	1.555x4.750	7.388250	177.62	177.62	
	バルコニー	イ	集合室		47.08		
		ロ			11.43		
		ハ			12.75		
		ニ			11.86		
		ホ			11.37		
		ヘ			21.19		
		ヘ			9.73		
		ヘ			4.57		
		ヘ			4.55		
		ヘ			4.55		
	ポーチ	イ			4.88		
		ロ			4.69		
		ハ			5.27		
ニ				4.97			
ホ				5.30			
ヘ				3.32			
室外構置場	イ			1.75			
	ロ			1.53			
	ハ			1.71			
	ニ			1.71			
	ホ			1.71			
	ヘ			1.71			

- 凡例-
- 法外床面積: バルコニー
- 法外床面積: ポーチ
- 法外床面積: 室外構置場
- 法外床面積: 雑

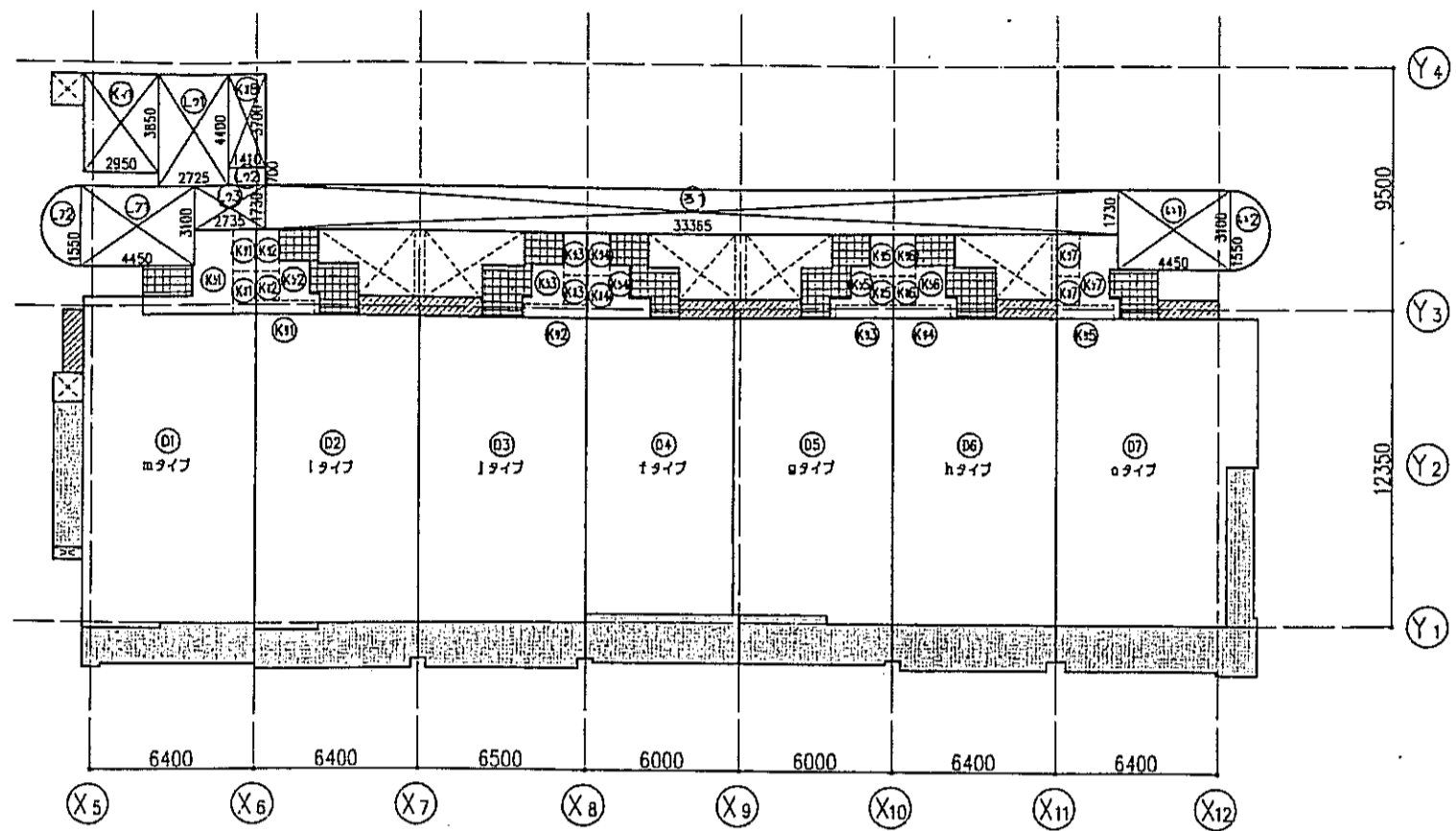
神戸市都市計画局再開発部 図面番号 25 / 所長 係長 担当

平成11年度
(仮称)六甲道駅南第3地区街口5第2工区再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号 -

第4.5階床面積算定図 求積表 コマNo. 要求No.

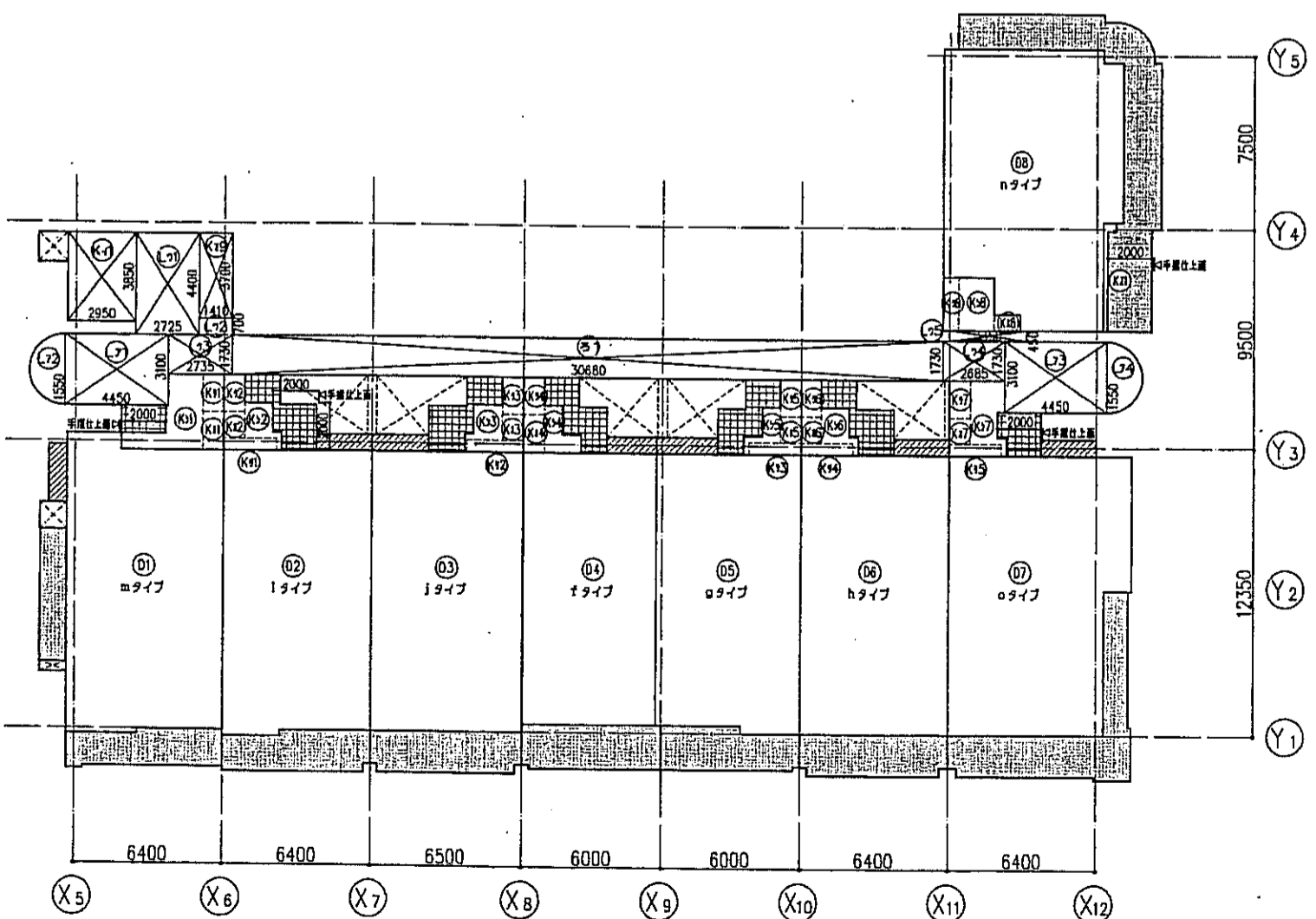
1/200 平成 年 月 日作成



B. 8階床面積算定図 S=1:200

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外床面積 床面積	D 1	m E801		83.06		
	D 2	i E802		77.41		
	D 3	j E803		78.00		
	D 4	f E804		66.98		
	D 5	g E805		73.70		
	D 6	h E806		76.80		
	D 7	o E807		87.84		543.79
住宅共用	K4 1	2.950x3.850		11.357500	イ	11.35
	K4 2			1.47		
	K4 3			1.02		
	K4 4			1.02		
	K4 5			1.02		
	K4 6			0.96		
	K4 7			1.02		
	K4 8	1.410x3.700		5.217000	オ	13.19
	K4 9			1.47		
	K4 2			1.47		
	K4 3			1.47		
	K4 4			1.47		
	K4 5			1.47		
	K4 6			1.38		
K4 7			1.47	ク	10.20	
住宅共用 容積対象外	L1 1	4.450x3.100		13.795000		
	L2 2	1.550x1.550x3.14x0.50		3.771925	ア	17.56
	L1 1	2.725x4.400		11.990000		
	L2 2	1.410x0.700		0.987000		
	L1 3	2.735x1.730		4.731550	カ	17.70
	K9 1			1.12		
	K9 2			1.20		
	K9 3			1.12		
	K9 4			1.12		
	K9 5			1.12	シ	5.68
	K9 1			6.40		
	K9 2			2.13		
	K9 3			2.12		
	K9 4			2.29		
K9 5			1.61			
K9 6			2.21			
K9 7			3.93	シ	20.69	
L1 1	4.450x3.100		13.795000			
L2 2	1.550x1.550x3.14x0.50		3.771925	ア	17.56	
L1 1	2.725x4.400		11.990000			
L2 2	1.410x0.700		0.987000			
L1 3	2.735x1.730		4.731550	カ	17.70	
				543.79		61.11
						35.26
						640.16

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計	
法外 床面積	L1 1	4.450x3.100		13.795000			
	L2 2	1.550x1.550x3.14x0.5		3.771925		17.56	
	共用廊下	31	33.365x1.730		57.721450	57.72	
	バルコニー	カ	カ		18.09		
		イ			10.76		
		エ			11.43		
		イ			11.47		
		エ			10.58		
		イ			11.23		
		エ			21.15		94.71
	ポーチ	ヘ	ヘ		2.30		
		イ			5.24		
		エ			5.27		
		イ			4.97		
エ				4.97			
イ				5.30			
エ				3.32		31.37	
室外構造物	ト	ト		2.00			
	イ			1.71			
	エ			1.75			
	イ			1.53			
	エ			1.71			
	イ			1.71			
	エ			1.71		12.12	
						213.48	



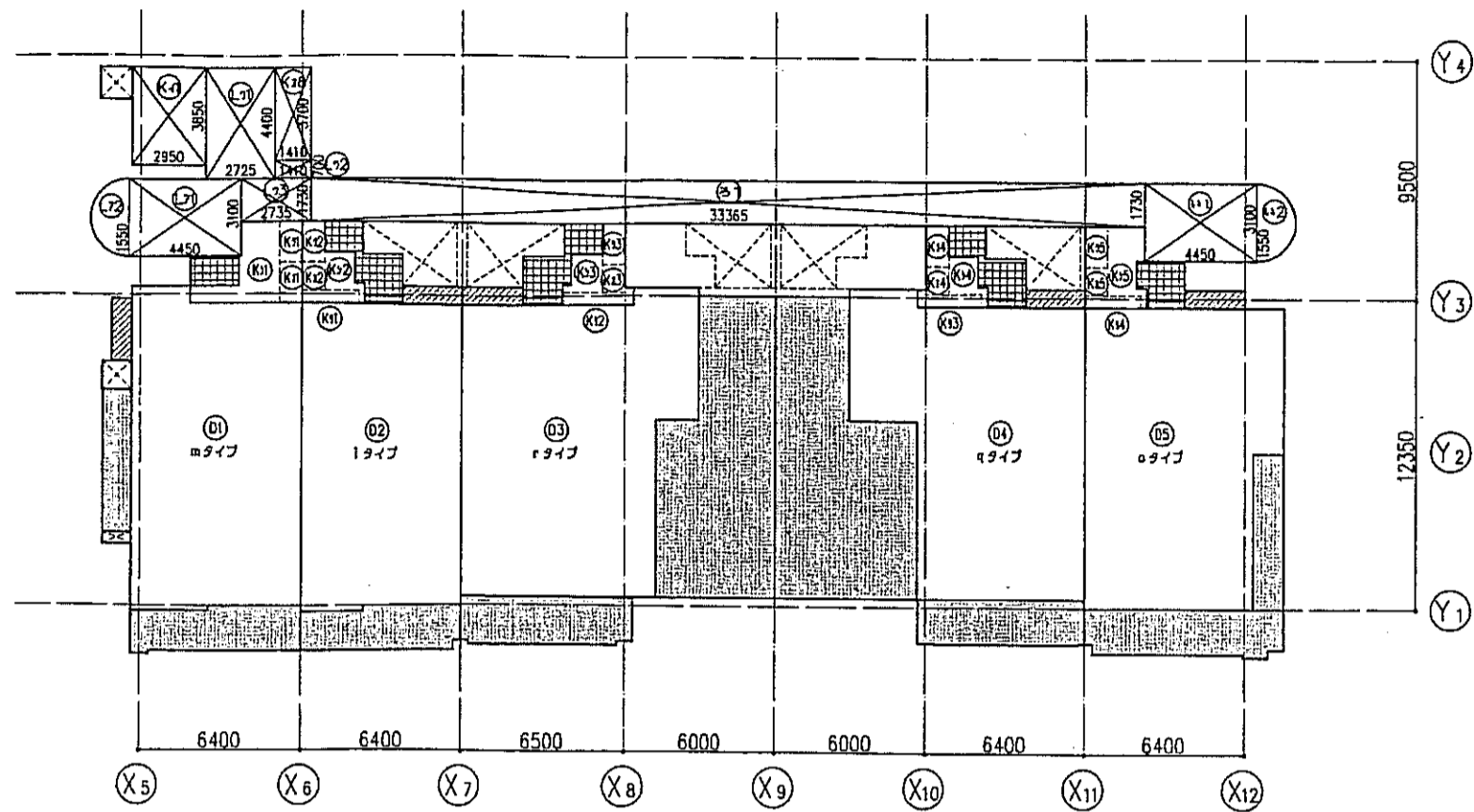
B. 7階床面積算定図 S=1:200

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外床面積 床面積	D 1	m E601 E701		83.06		
	D 2	i E602 E702		77.41		
	D 3	j E603 E703		78.00		
	D 4	f E604 E704		66.98		
	D 5	g E605 E705		73.70		
	D 6	h E606 E706		76.80		
	D 7	o E607 E707		87.84		629.01
住宅共用	K4 1	2.950x3.850		11.357500	イ	11.35
	K4 2			1.47		
	K4 3			1.02		
	K4 4			1.02		
	K4 5			1.02		
	K4 6			0.96		
	K4 7			1.02		
	K4 8			0.80		
	K4 9	1.410x3.700		5.217000	オ	13.99
	K9 1			1.47		
	K9 2			1.47		
	K9 3			1.47		
	K9 4			1.47		
	K9 5			1.47		
K9 6			1.38			
K9 7			1.47			
K9 8			1.49	ク	11.69	
K9 1			1.12			
K9 2			1.20			
K9 3			1.12			
K9 4			1.12			
K9 5			1.12	シ	5.68	
K9 1			6.40			
K9 2			2.13			
K9 3			2.12			
K9 4			2.29			
K9 5			1.61			
K9 6			2.21			
K9 7			3.93			
K9 8			3.56	シ	24.25	
K9 1			0.55	ス	0.55	
L1 1	4.450x3.100		13.795000			
L2 2	1.550x1.550x3.14x0.50		3.771925			
L3 3	4.450x3.100		13.795000			
L4 4	1.550x1.550x3.14x0.50		3.771925	ア	35.13	
L1 1	2.725x4.400		11.990000			
L2 2	1.410x0.700		0.987000			
L3 3	2.735x1.730		4.731550			
L4 4	2.685x1.730		4.645050			
L5 5	3.350x0.450		1.507500	ク	23.86	
				629.01		67.51
						58.99
						755.51

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計	
法外 床面積	共用廊下	31	30.680x1.730		53.076400	53.07	
	バルコニー	カ	カ		18.09		
		イ			10.76		
		エ			11.43		
		イ			11.47		
		エ			10.58		
		イ			11.23		
		エ			21.15		127.83
	ポーチ	ヘ	ヘ		2.30		
		イ			5.24		
		エ			5.27		
		イ			4.97		
		エ			4.97		
		イ			5.30		
エ				3.32		31.37	
室外構造物	ト	ト		2.00			
	イ			1.71			
	エ			1.75			
	イ			1.53			
	エ			1.71			
	イ			1.71			
	エ			1.71		12.12	
						224.39	

- 凡例-
- 法外床面積：バルコニー
 - 法外床面積：ポーチ
 - 法外床面積：室外構造物

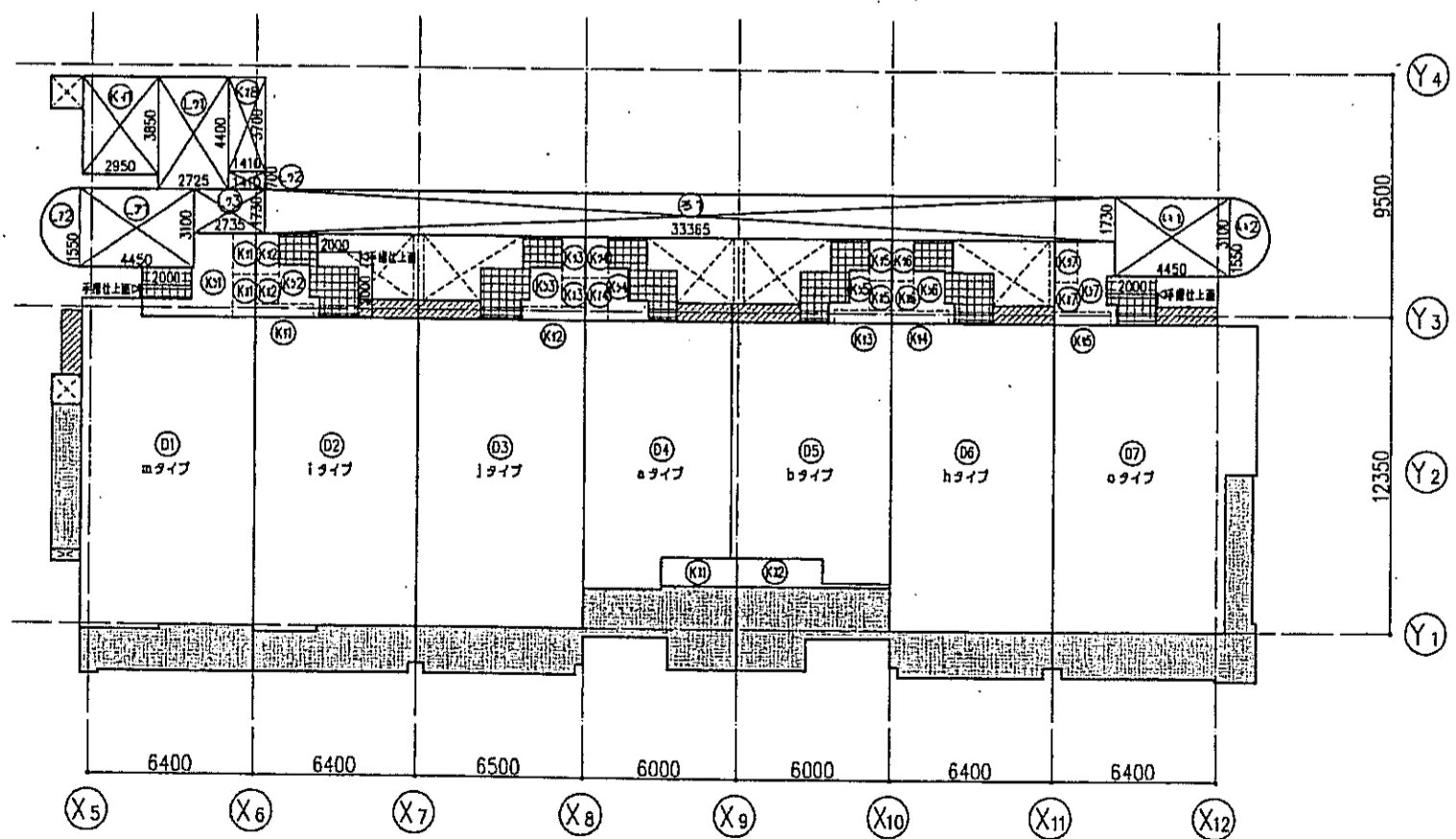
神戸市都市計画局開発部	図面番号	26 /	所長	係長	担当
平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区区画5第2工区再開発ビル建設工事					
図面リスト	縮尺	分限番号	株式会社 アーカイブ		
東館 6~8階 床面積算定図 求積表			コマNo.	要求No.	
1/200 平成 年 月 日作成					



10階床面積算定図 S=1:200

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法 床面積	D 1	m	E1001	83.06		
	D 2	i	E1002	77.41		
	D 3	r	E1003	99.72		
	D 4	q	E1004	98.56		
	D 5	o	E1005	87.84		
住宅共用	K1 1	2,950x3,850		11,357,500	11.35	446.59
	K1 1			1.47		
	K1 2			1.02		
	K1 3			1.02		
	K1 4			1.02		
	K1 5			1.02		
	K1 6	1,410x3,700		5,217,000	10.76	
	K1 1			1.47		
	K1 2			1.47		
	K1 3			1.47		
	K1 4			1.47		
	K1 5			1.47		
	K1 1			1.12		
	K1 2			1.43		
	K1 3			1.35		
K1 4			1.12			
住宅共用 容積対象外	L1 1	4,450x3,100		13,795,000		
	L1 2	1,550x1,550x3,14x0.5		3,771,925	17.56	
	L1 1	2,725x4,400		11,990,000		
	L1 2	1,410x0,700		0,987,000		
	L1 3	2,735x1,730		4,731,550	17.70	35.26
				51.19	51.19	
				16.71	16.71	
				7.35	7.35	
				5.02	5.02	
				6.40	6.40	
				2.13	2.13	
				2.12	2.12	
				2.13	2.13	
				3.93	3.93	
				16.71	16.71	
				13.79	13.79	
				17.56	17.56	
				11.99	11.99	
				0.99	0.99	
				17.70	17.70	35.26
				533.04	533.04	

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計	
法外 床面積	屋外階段	い 1	4,450x3,100	13,795,000	13.79		
		い 2	1,550x1,550x3,14x0.5	3,771,925	3.77	17.56	
	共用廊下	ろ 1	33,365x1,730	57,721,450	57.72	57.72	
	バルコニー	に	m		18.09		
		い			10.76		
		ろ			61.70		
		ろ			60.82		
		ろ			21.72		
	ポーチ	へ	m		2.30		
		い			5.24		
		ろ			5.27		
		ろ			5.24		
		ろ			3.32		
	室外機置場	と	m		2.00		
		い			1.71		
ろ				1.75			
ろ				1.71			
ろ				1.71			
				8.88	278.62		



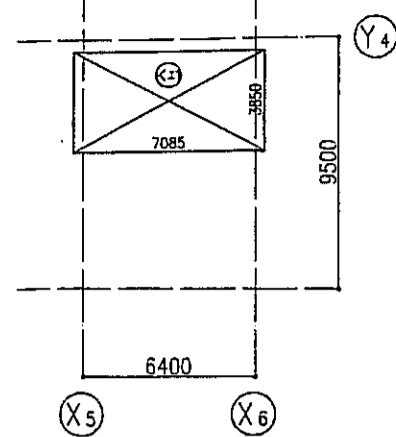
9階床面積算定図 S=1:200

区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法 床面積	D 1	m	E901	83.06		
	D 2	i	E902	77.41		
	D 3	j	E903	78.00		
	D 4	o	E904	56.71		
	D 5	b	E905	60.05		
	D 6	h	E906	76.80		
	D 7	o	E907	87.84		
住宅共用	K1 1	2,950x3,850		11,357,500	11.35	519.87
	K1 1			1.47		
	K1 2			1.02		
	K1 3			1.02		
	K1 4			1.47		
	K1 5			1.02		
	K1 6			0.98		
	K1 7			1.02		
	K1 8	1,410x3,700		5,217,000	13.19	
	K1 1			1.47		
	K1 2			1.47		
	K1 3			1.47		
	K1 4			1.47		
	K1 5			1.47		
	K1 6			1.38		
K1 7			1.47			
住宅共用 容積対象外	L1 1	4,450x3,100		13,795,000		
	L1 2	1,550x1,550x3,14x0.5		3,771,925	17.56	
	L1 1	2,725x4,400		11,990,000		
	L1 2	1,410x0,700		0,987,000		
	L1 3	2,735x1,730		4,731,550	17.70	35.26
				10.20	10.20	
				5.68	5.68	
				6.40	6.40	
				2.13	2.13	
				2.12	2.12	
				2.29	2.29	
				1.61	1.61	
				2.21	2.21	
				3.93	3.93	
				20.69	20.69	
				3.22	3.22	
				8.13	8.13	69.24
				13.79	13.79	
				17.56	17.56	
				11.99	11.99	
				0.99	0.99	
				17.70	17.70	35.26
				624.37	624.37	

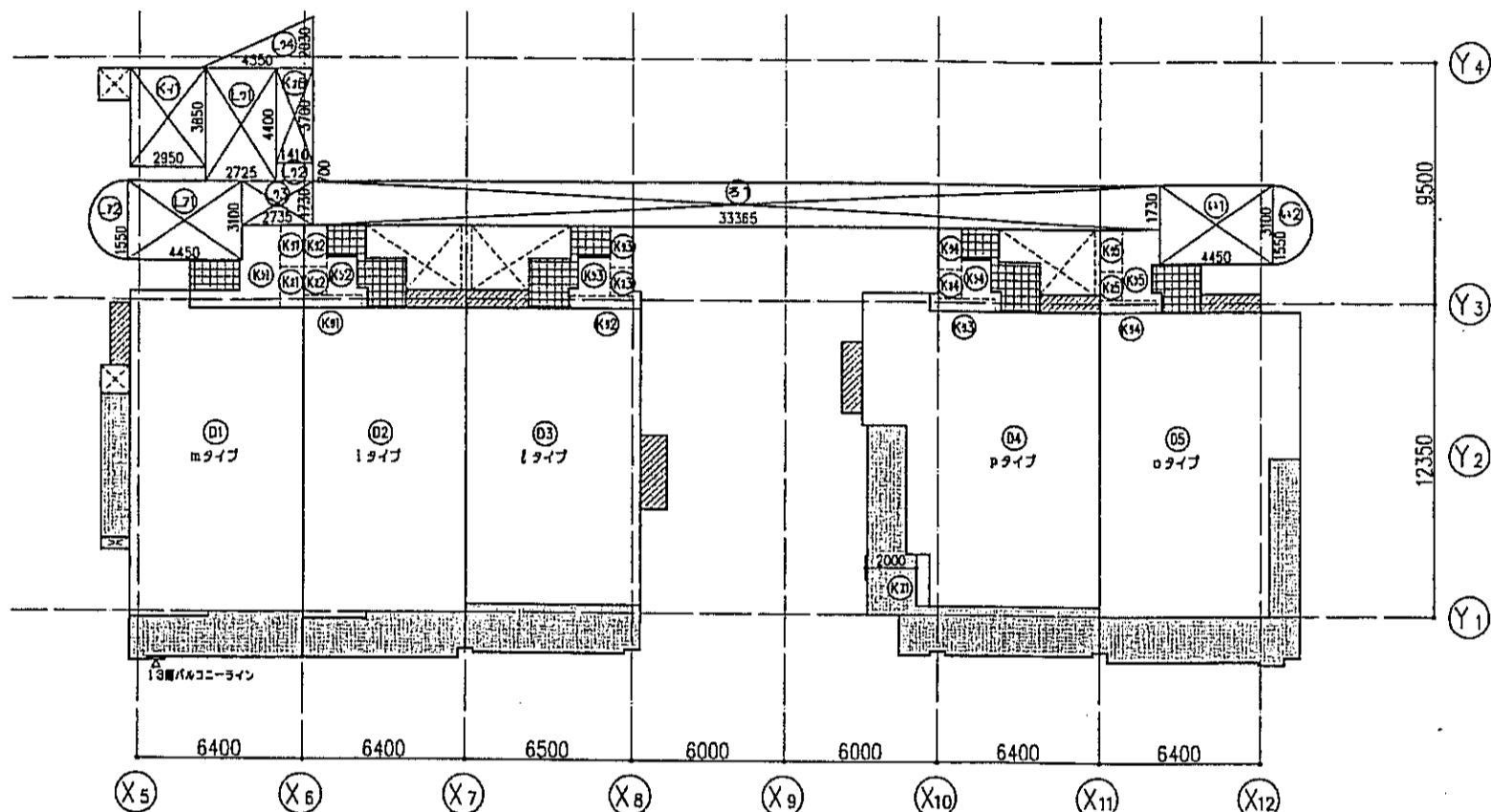
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計	
法外 床面積	屋外階段	い 1	4,450x3,100	13,795,000	13.79		
		い 2	1,550x1,550x3,14x0.5	3,771,925	3.77	17.56	
	共用廊下	ろ 1	33,365x1,730	57,721,450	57.72	57.72	
	バルコニー	に	m		18.09		
		い			10.76		
		ろ			11.43		
		ろ			14.33		
		ろ			15.30		
	ポーチ	へ	m		2.30		
		い			5.24		
		ろ			5.27		
		ろ			4.97		
		ろ			4.97		
	室外機置場	と	m		2.00		
		い			1.71		
ろ				1.75			
ろ				1.53			
ろ				1.89			
				31.37	31.37		
				12.30	12.30		
				221.24	221.24		

- 凡例-
- 法外床面積：バルコニー及びビルーフバルコニー
 - 法外床面積：ポーチ
 - 法外床面積：室外機置場

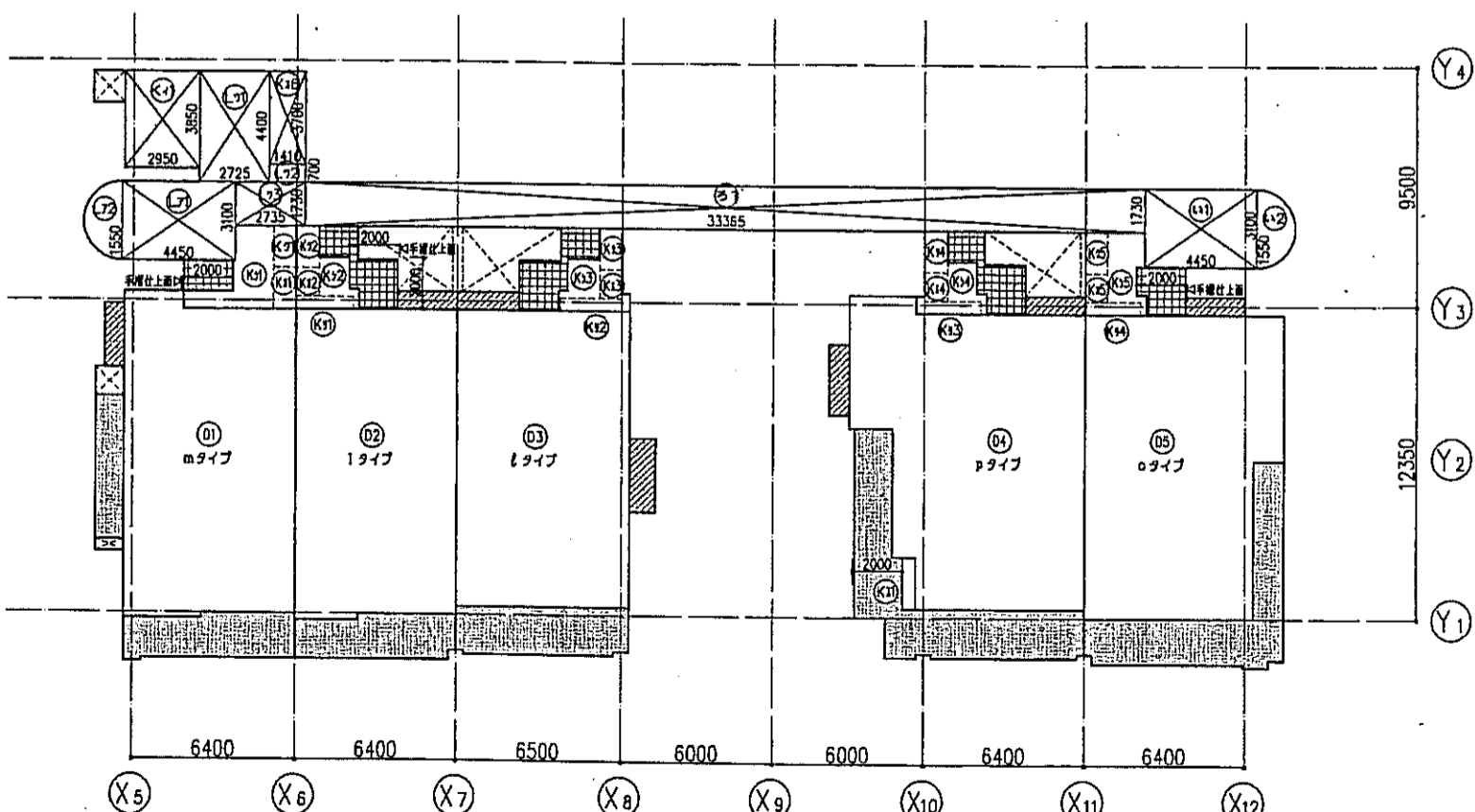
神戸市都市計画局再開発部	図面番号	27 /	所長	係長	担当
平成11年度 (仮称)六甲道駅前第3地区区口5第2区再開発ビル建設工事	図面リスト	縮尺	分類番号	-	
図面 9.10階床面積算定図 求積表	コマNo.	要求No.	株式会社 アーカイブ		
1/200			平成	年	月
日作成					



R階床面積算定図 S=1:200



12階床面積算定図 S=1:200



11階床面積算定図 S=1:200

R階		区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法	床面積	住宅共用	K11	7.085x3.850	27.27250	±	27.27	27.27

12, 13階床面積		区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計		
建築基準法	住宅専用	D 1	m	E1201		83.06				
		D 2	i	E1202		77.41				
		D 3	l	E1203		79.80				
		D 4	p	E1204		96.94				
		D 5	o	E1205		87.84				
		住宅共用					11.357500	±	11.35	425.05
		K11				1.47				
		K12				1.02				
		K13				1.02				
		K14				1.02				
K15				1.02						
K16				1.410x3.700	5.217000	±	10.76			
K11				1.47						
K12				1.47						
K13				1.47						
K14				1.47						
K15				1.47		7.35				
K11				1.12						
K12				1.20						
K13				1.35						
K14				1.12		4.79				
K11				6.40						
K12				2.13						
K13				2.12						
K14				2.13						
K15				3.93		16.71				
K11				1.03		1.03	51.99			
住宅共用	容積対象外	L1		4.450x3.100	13.795000					
		L2		1.550x1.550x3.14x0.5	3.771925	±	17.56			
		L1		2.725x4.400	11.990000					
		L2		1.410x0.700	0.987000					
L3		2.735x1.730	4.731550							
L4		2.030x4.350x0.500	4.415250	±	22.12	39.68	516.72			

11階床面積		区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計		
建築基準法	住宅専用	D 1	m	E1101		83.06				
		D 2	i	E1102		77.41				
		D 3	l	E1103		79.80				
		D 4	p	E1104		96.94				
		D 5	o	E1105		87.84				
		住宅共用					11.357500	±	11.35	425.05
		K11				1.47				
		K12				1.02				
		K13				1.02				
		K14				1.02				
K15				1.02						
K16				1.410x3.700	5.217000	±	10.76			
K11				1.47						
K12				1.47						
K13				1.47						
K14				1.47						
K15				1.47		7.35				
K11				1.12						
K12				1.20						
K13				1.35						
K14				1.12		4.79				
K11				6.40						
K12				2.13						
K13				2.12						
K14				2.13						
K15				3.93		16.71				
K11				1.03		1.03	51.99			
住宅共用	容積対象外	L1		4.450x3.100	13.795000					
		L2		1.550x1.550x3.14x0.5	3.771925	±	17.56			
		L1		2.725x4.400	11.990000					
		L2		1.410x0.700	0.987000					
L3		2.735x1.730	4.731550							
L3		2.735x1.730	4.731550	±	17.70	35.26	512.30			

13階床面積		区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外	床面積	屋外階段	い1	4.450x3.100	13.795000	13.79		
		い2	1.550x1.550x3.14x0.5	3.771925	3.77	17.56		
		共用廊下	ろ1	33.365x1.730	57.721450	57.72	57.72	
		バルコニー	に	m		18.17		
			i			10.76		
			l			15.70		
			p			27.03		
			o			21.72		
		ポーチ	へ	m		2.30		93.38
			i			5.24		
	l			5.27				
	p			5.24				
	o			3.32				
屋外階段	と	m		2.00		21.37		
	i			1.71				
	l			1.75				
	p			3.95				
	o			1.71				
					11.12	201.15		

12階床面積		区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外	床面積	屋外階段	い1	4.450x3.100	13.795000	13.79		
		い2	1.550x1.550x3.14x0.5	3.771925	3.77	17.56		
		共用廊下	ろ1	33.365x1.730	57.721450	57.72	57.72	
		バルコニー	に	m		18.09		
			i			10.76		
			l			15.70		
			p			27.03		
			o			21.72		
		ポーチ	へ	m		2.30		93.30
			i			5.24		
	l			5.27				
	p			5.24				
	o			3.32				
屋外階段	と	m		2.00		21.37		
	i			1.71				
	l			1.75				
	p			3.95				
	o			1.71				
					11.12	201.07		

11階床面積		区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外	床面積	屋外階段	い1	4.450x3.100	13.795000	13.79		
		い2	1.550x1.550x3.14x0.5	3.771925	3.77	17.56		
		共用廊下	ろ1	33.365x1.730	57.721450	57.72	57.72	
		バルコニー	に	m		18.09		
			i			10.76		
			l			15.70		
			p			27.03		
			o			21.72		
		ポーチ	へ	m		2.30		93.30
			i			5.24		
	l			5.27				
	p			5.24				
	o			3.32				
屋外階段	と	m		2.00		21.37		
	i			1.71				
	l			1.75				
	p			3.95				
	o			1.71				
					11.12	201.07		

-凡例-

法外床面積：バルコニー

法外床面積：ポーチ

法外床面積：屋外階段

神戸市都市計画局開発部 図面番号 28 /

平成11年度
(仮称)六甲道駅南第3地区街区5第2工区再開発ビル建設工事

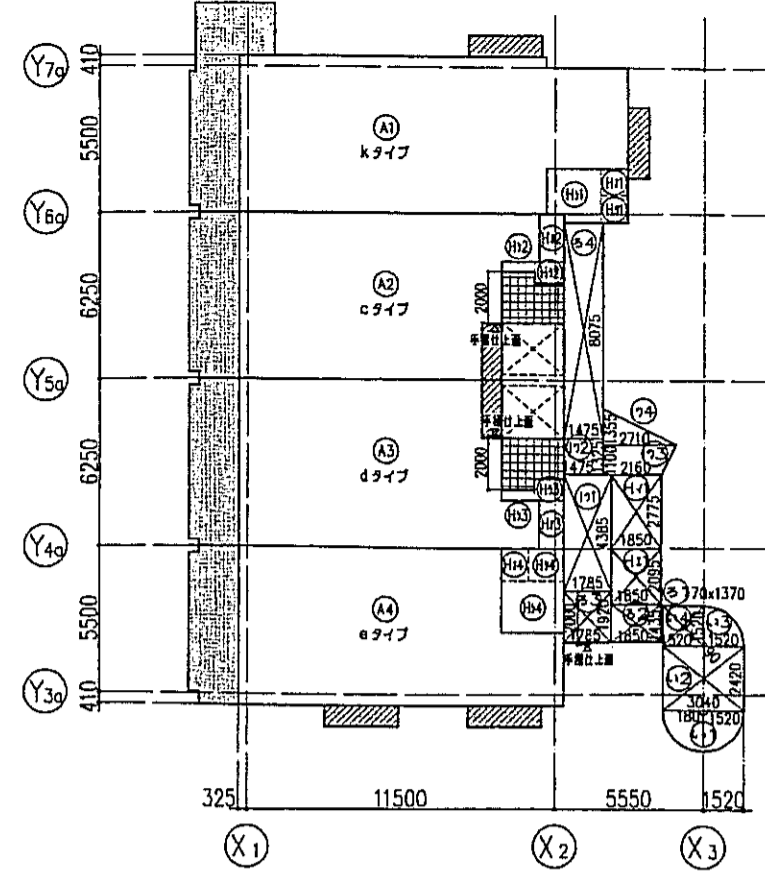
図面リスト 縮尺 分類番号

11-R階 床面積算定図 本図表

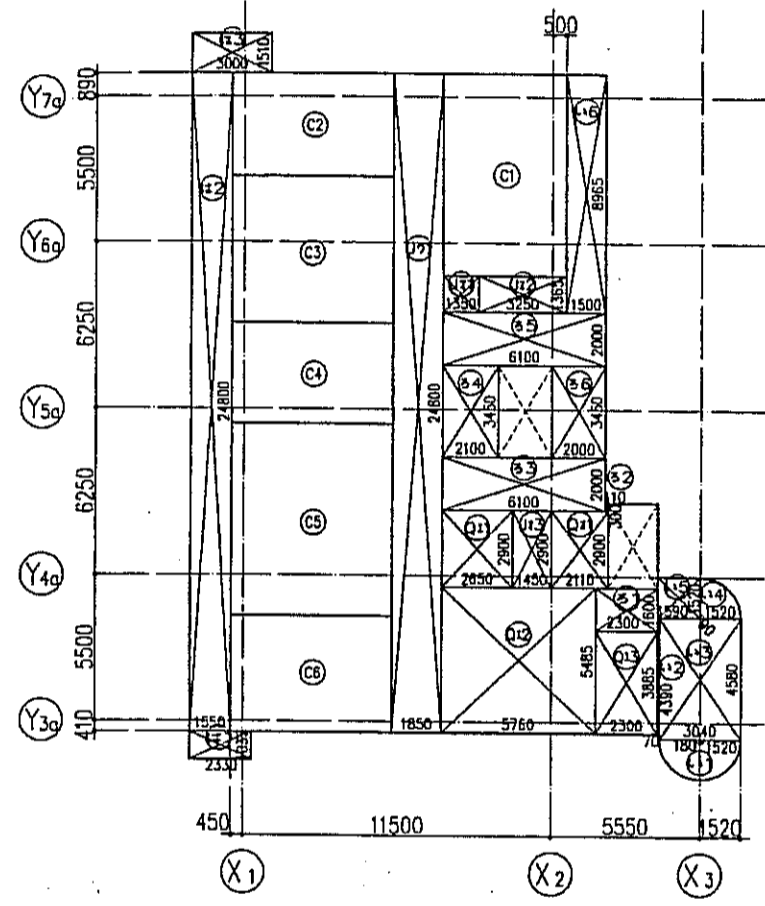
1/200 平成 年 月 日作成

所長 橋本 担当

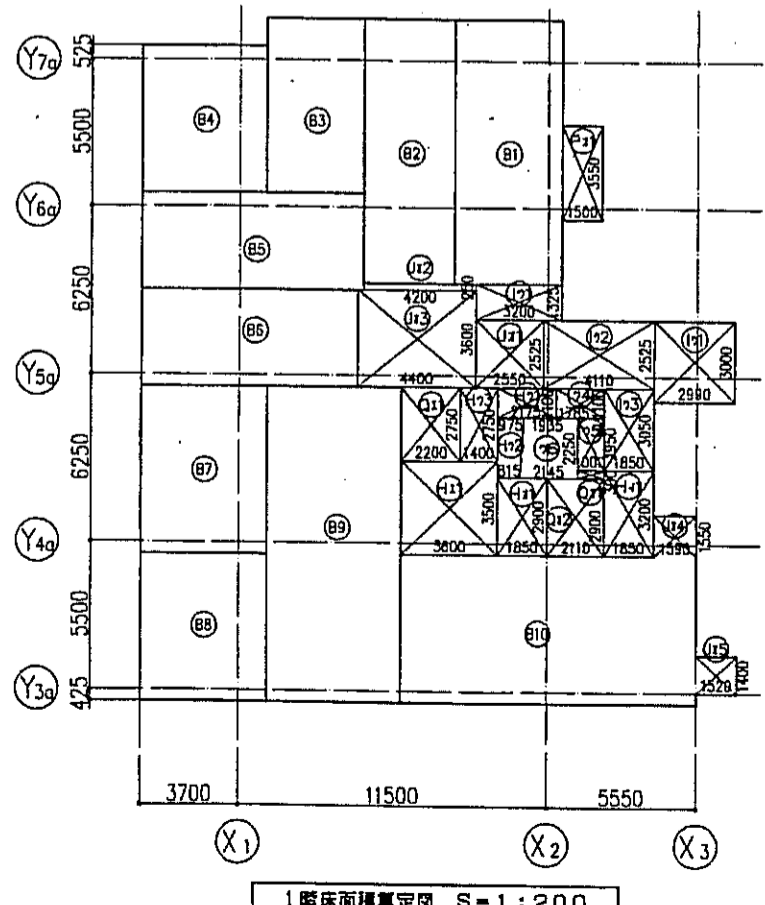
株式会社 アーカイブ



3階床面積算定図 S=1:200



2階床面積算定図 S=1:200



1階床面積算定図 S=1:200

3階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分	階合計
法外床面積	A 1	k	W301	79.46	453	310.94
	A 2	c	W302	62.31		
	A 3	d	W303	62.31		
	A 4	e	W304	64.45		
住宅共用	H4 1	1.850x2.775		5.133750	5.13	423
	H4 1	1.850x2.095		3.875750	3.87	
	H4 1			1.00		
	H4 2			1.66		
	H4 3			1.66		
	H4 4			1.22	5.54	
	H4 1			1.02		
	H4 2			0.88		
	H4 3			0.88		
	H4 4			1.62	4.40	
	H4 1			3.88		
	H4 2			0.46		
H4 3			0.46			
H4 4			4.49	9.29		
住宅共用 容積対象外	I4 1	1.785x4.385		7.827225	423	310.94
	I4 2	1.475x1.325		1.954375		
	I4 3	(2.160+2.710)x1.100x0.5		2.678500		
	I4 4	2.710x1.355x0.5		1.836025		

3階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外床面積	い 1	1.520x1.520x3.14x0.500		3.627328	15.10	15.10
	い 2	3.040x2.420		7.356800		
	い 3	1.520x1.520x3.14x0.250		1.813664		
	い 4	1.520x1.520		2.310400		
共用廊下	ろ 1	0.070x1.370		0.095900	18.08	18.08
	ろ 2	1.850x1.435		2.654750		
	ろ 3	1.785x1.920		3.427200		
	ろ 4	1.475x8.075		11.910625		
バルコニー	に	k		16.96	51.26	51.26
	c			11.68		
	d			11.68		
	e			10.94		
	ホーチ	へ	c			
室外設置場	と	k		4.32	8.00	8.00
	c			1.61		
	d			1.61		
	e			4.40		

2階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分	階合計
法外床面積	C 1	W201		34.96	186	294.44
	C 2	W202		23.40		
	C 3	W203		33.00		
	C 4	W204		22.80		
	C 5	W205		43.20		
	C 6	W206		26.40		
西棟 非住宅共用	J1 1	1.850x24.800		45.880000	45.88	46
	J1 1	1.355x1.365		1.842750		
	J1 2	3.250x1.365		4.436250		
全体共用	J1 3	1.450x2.900		4.205000	10.48	42
	Q1 1	2.650x2.900		7.685000		
	Q1 2	5.760x5.485		31.593600		
	Q1 3	2.300x3.885		8.935500	48.21	
Q1 1	2.110x2.900		6.119000	6.11		

2階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外床面積	い 1	1.520x1.520x3.14x0.5		3.627328	35.53	35.53
	い 2	0.070x4.39		0.307300		
	い 3	3.040x4.580		13.923200		
	い 4	1.520x1.520x3.14x0.250		1.813664		
	い 5	1.590x1.520		2.416800		
	い 6	1.500x8.965		13.447500		
共用廊下	ろ 1	2.300x1.600		3.680000	42.25	42.25
	ろ 2	0.110x0.300		0.033000		
	ろ 3	6.100x2.000		12.200000		
	ろ 4	2.100x3.450		7.245000		
	ろ 5	6.100x2.000		12.200000		
	ろ 6	2.000x3.450		6.900000		
共用テラス	は 1	2.330x1.035		2.411550	45.38	45.38
	は 2	1.550x24.800		38.440000		
	は 3	3.000x1.5100		4.530000		

1階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分	階合計
法外床面積	B 1	W101		39.60	308	472.34
	B 2	W102		33.66		
	B 3	W103		23.58		
	B 4	W104		25.85		
	B 5	W105		29.88		
	B 6	W106		29.16		
	B 7	W107		29.68		
	B 8	W108		26.12		
	B 9	W109		58.75		
	B 10	W110		60.50		
住宅共用	H1 1	1.850x3.200		5.920000	5.92	30
	H1 1	2.175x1.100		2.392500		
	H1 2	(0.815+0.975)x2.250x0.5		2.013750		
	H1 3	1.400x2.750		3.850000	8.25	
	H1 1	3.600x3.500		12.600000	12.60	
	H1 1	1.850x2.900		5.365000	5.36	
住宅共用 容積対象外	I1 1	2.990x3.000		8.970000	39	472.34
	I1 2	4.110x2.525		10.377750		
	I1 3	1.850x3.050		5.642500		
	I1 4	1.785x1.100		1.963500		
	I1 5	1.000x1.950		1.950000		
	I1 6	(1.935+2.145)x2.250x0.5		4.590000		
西棟 非住宅共用	J1 1	3.200x1.325		4.240000	4.24	33
	J1 1	2.550x2.525		6.438750		
	J1 2	4.200x0.250		1.050000		
	J1 3	4.400x3.600		15.840000		
	J1 4	1.590x1.550		2.464500		
駐車場共用	P11	1.500x3.550		5.325000	5.325	33
	Q1 1	2.200x2.750		6.050000	6.05	
	Q1 1	1.000x0.300		0.300000		
Q1 2	2.110x2.900		6.119000	6.41		

- 凡例
- 法外面積：バルコニー
 - 法外面積：ポーチ
 - 法外面積：室外設置場

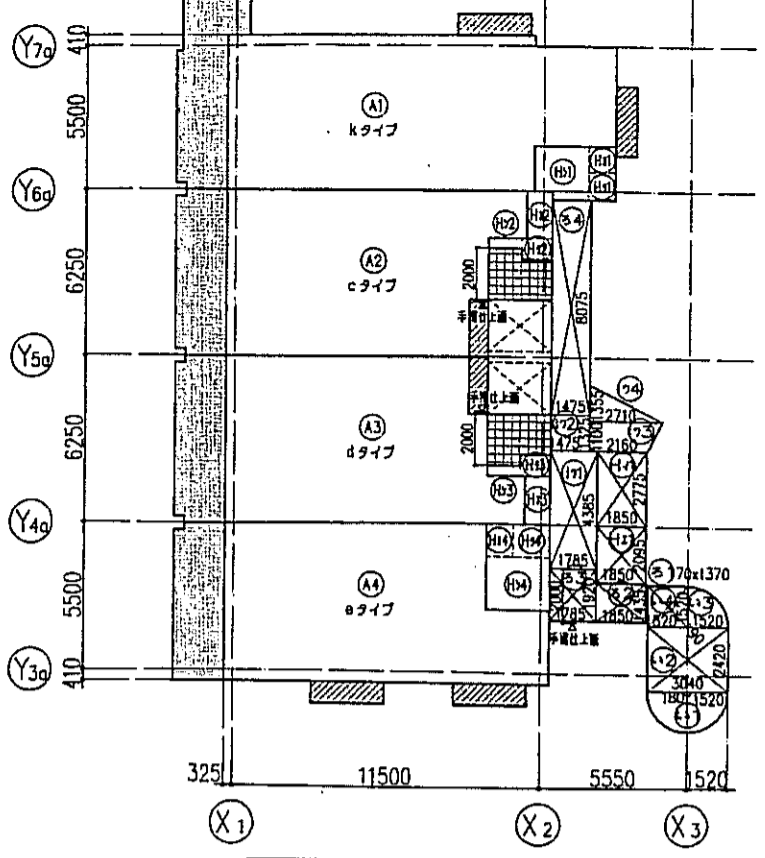
神戸市都市計画局再開発部 図面番号 29 / 所長 係長 担当

平成11年度
(仮称)六甲道駅南第3地区街ロ5第2工区再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号

西棟1~3階床面積算定図 求積表

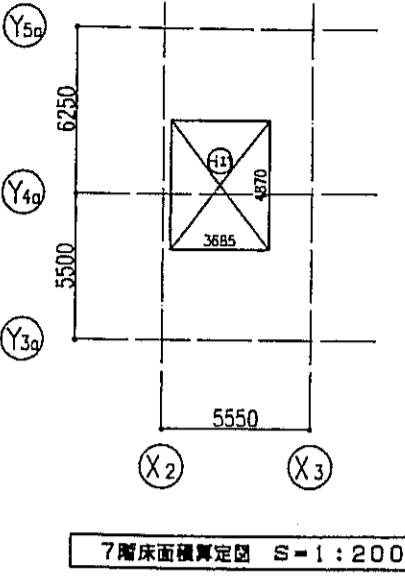
1/200 平成 年 月 日作成



7階床面積算定図 S=1:200

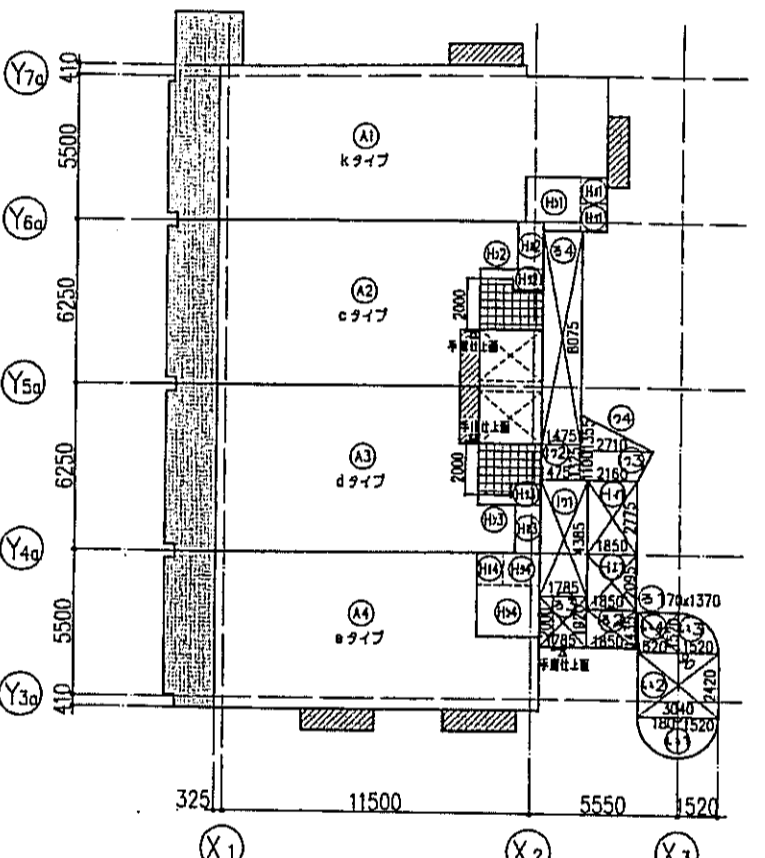
7階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法 床面積	A 1	k W701		79.46		
	A 2	c W702		62.31		
	A 3	d W703		62.31		
	A 4	e W704		64.45		
住宅共用	Hv 1	1.850x2.775		5.133750	イ	5.13
	Hv 1	1.850x2.095		3.875750	エ	3.87
	Hr 1			1.00		
	Hr 2			1.66		
	Hr 3			1.66		
	Hr 4			1.22	オ	5.54
	H9 1			1.02		
	H9 2			0.88		
	H9 3			0.88		
	H9 4			1.62	ク	4.40
	H9 1			3.88		
	H9 2			0.46		
H9 3			0.46			
H9 4			4.49	シ	9.29	
住宅共用 容積対象外	H 1	1.785x4.385		7.827225		
H 2	1.475x1.325		1.954375			
H 3	(2.160+2.710)x1.100x0.5		2.678500			
H 4	2.710x1.355x0.5		1.836025	ワ	14.29	
					14.29	311.05

7階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外 床面積	屋外階段	い 1	20x1.520x3.14x0.500	3.627328		
	い 2	40x2.420	7.356800			
	い 3	20x1.520x3.14x0.250	1.813664			
	い 4	20x1.520	2.310400			
共用廊下	ろ 1	070x1.370	0.095900		15.10	15.10
	ろ 2	150x1.435	2.654750			
	ろ 3	85x1.920	3.427200			
	ろ 4	75x8.075	11.910625		18.08	18.08
バルコニー	に		15.96			
	に		11.69			
	に		11.69			
	に		11.13		50.47	50.47
ポーチ	へ		4.00			
	へ		4.00		8.00	8.00
	へ		4.32			
	へ		1.61			
屋外機置場	と		4.32			
	と		1.61			
	と		1.61			
	と		4.40		11.94	11.94
						103.59



7階床面積算定図 S=1:200

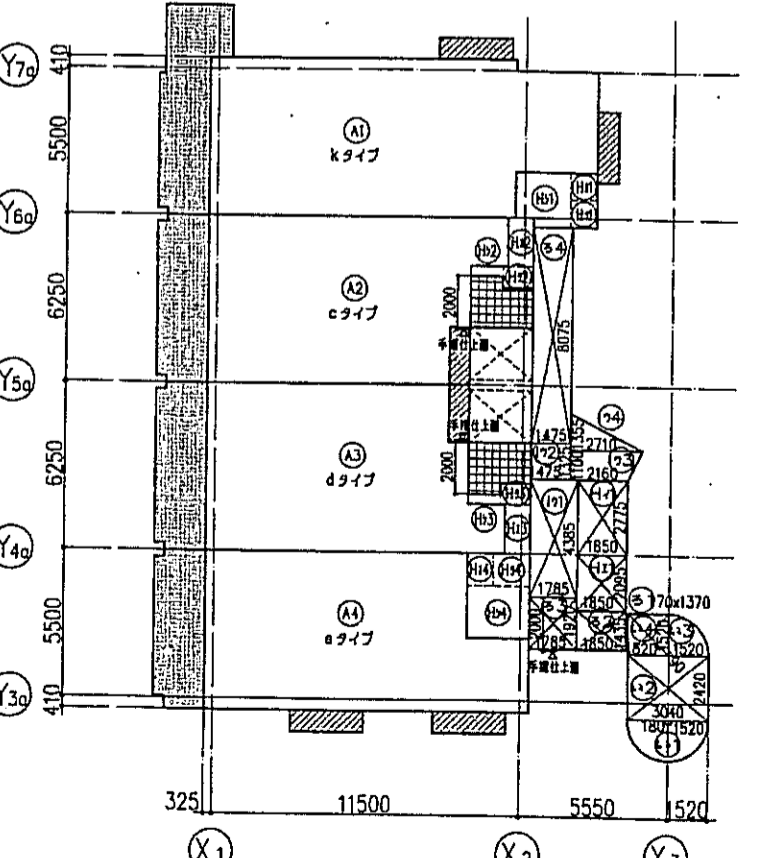
R階						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法 床面積	住宅共用	H 1	3.685x4.870	17.945950	エ	17.94
						17.94



6階床面積算定図 S=1:200

6階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法 床面積	A 1	k W601		79.46		
	A 2	c W602		62.31		
	A 3	d W603		62.31		
	A 4	e W604		64.45		
住宅共用	Hv 1	1.850x2.775		5.133750	イ	5.13
	Hv 1	1.850x2.095		3.875750	エ	3.87
	Hr 1			1.00		
	Hr 2			1.66		
	Hr 3			1.66		
	Hr 4			1.22	オ	5.54
	H9 1			1.02		
	H9 2			0.88		
	H9 3			0.88		
	H9 4			1.62	ク	4.40
	H9 1			3.88		
	H9 2			0.46		
H9 3			0.46			
H9 4			4.49	シ	9.29	
住宅共用 容積対象外	H 1	1.785x4.385		7.827225		
H 2	1.475x1.325		1.954375			
H 3	(2.160+2.710)x1.100x0.5		2.678500			
H 4	2.710x1.355x0.5		1.836025	ワ	14.29	
					14.29	311.05

6階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外 床面積	屋外階段	い 1	20x1.520x3.14x0.500	3.627328		
	い 2	40x2.420	7.356800			
	い 3	20x1.520x3.14x0.250	1.813664			
	い 4	20x1.520	2.310400			
共用廊下	ろ 1	070x1.370	0.095900		15.10	15.10
	ろ 2	150x1.435	2.654750			
	ろ 3	85x1.920	3.427200			
	ろ 4	75x8.075	11.910625		18.08	18.08
バルコニー	に		15.96			
	に		11.69			
	に		11.69			
	に		10.97		50.31	50.31
ポーチ	へ		4.00			
	へ		4.00		8.00	8.00
	へ		4.32			
	へ		1.61			
屋外機置場	と		4.32			
	と		1.61			
	と		1.61			
	と		4.40		11.94	11.94
						103.43



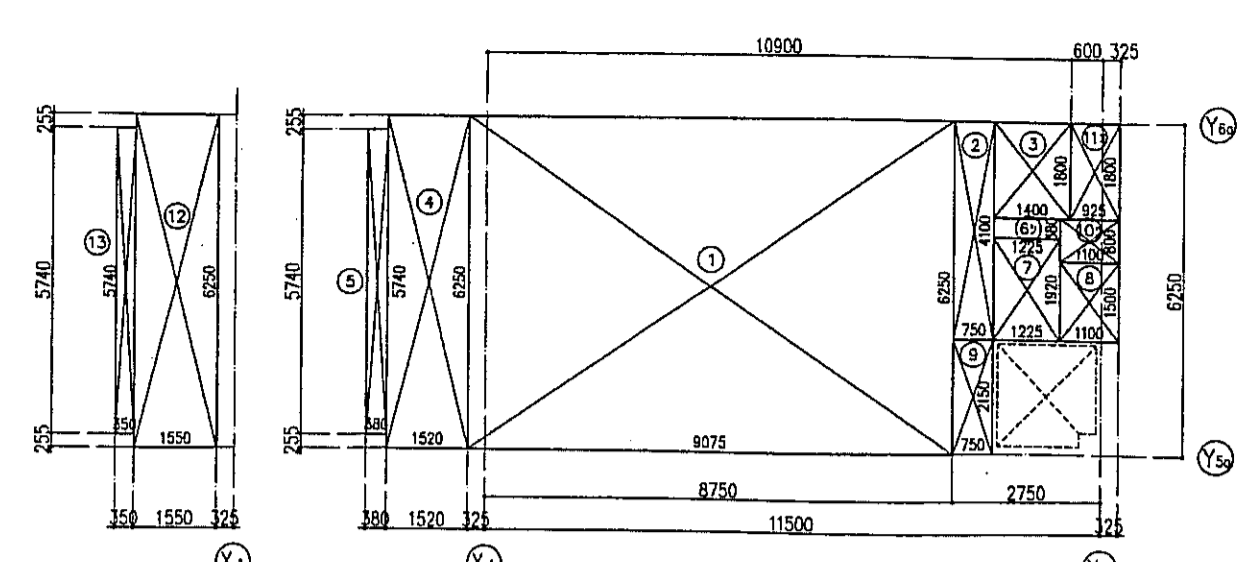
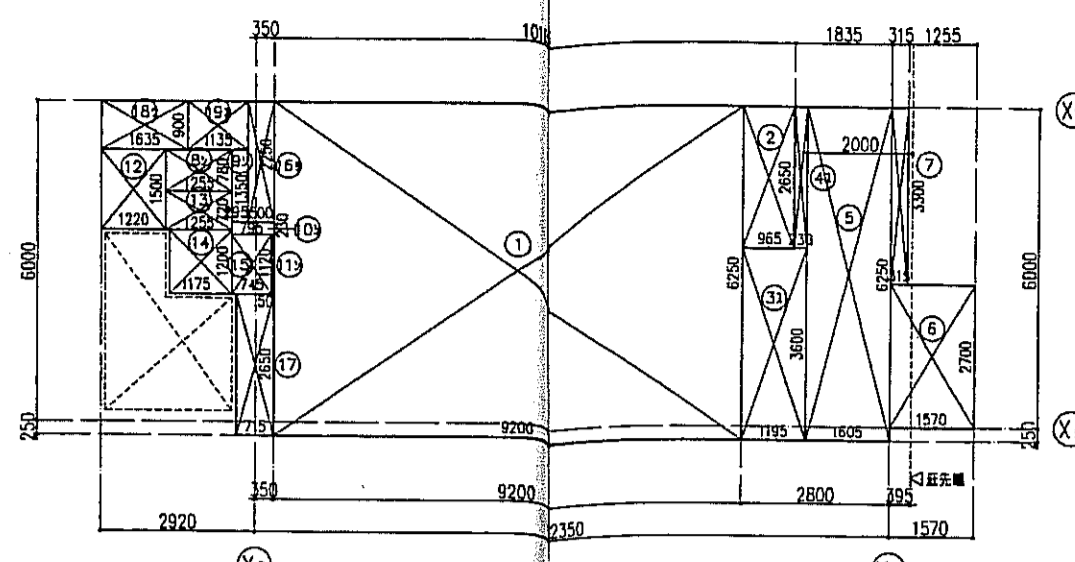
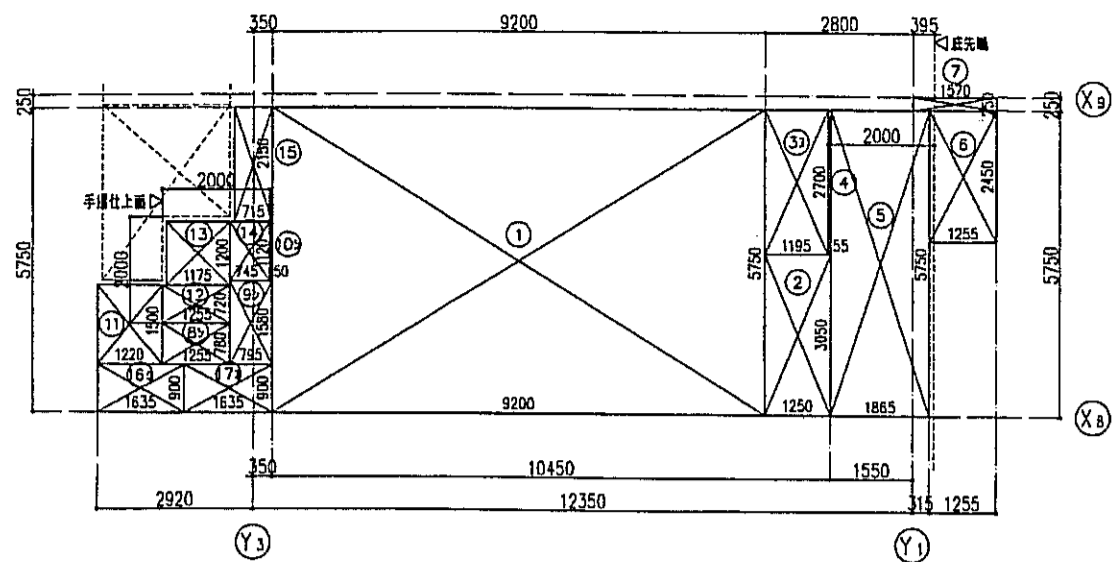
4.5階床面積算定図 S=1:200

4.5階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
建築基準法 床面積	A 1	k W401 W501		79.46		
	A 2	c W402 W502		62.31		
	A 3	d W403 W503		62.31		
	A 4	e W404 W504		64.45		
住宅共用	Hv 1	1.850x2.775		5.133750	イ	5.13
	Hv 1	1.850x2.095		3.875750	エ	3.87
	Hr 1			1.00		
	Hr 2			1.66		
	Hr 3			1.66		
	Hr 4			1.22	オ	5.54
	H9 1			1.02		
	H9 2			0.88		
	H9 3			0.88		
	H9 4			1.62	ク	4.40
	H9 1			3.88		
	H9 2			0.46		
H9 3			0.46			
H9 4			4.49	シ	9.29	
住宅共用 容積対象外	H 1	1.785x4.385		7.827225		
H 2	1.475x1.325		1.954375			
H 3	(2.160+2.710)x1.100x0.5		2.678500			
H 4	2.710x1.355x0.5		1.836025	ワ	14.29	
					14.29	311.05

4.5階床積算						
区分	記号	計算	面積	小計	区分合計	階合計
法外 床面積	屋外階段	い 1	20x1.520x3.14x0.500	3.627328		
	い 2	40x2.420	7.356800			
	い 3	20x1.520x3.14x0.250	1.813664			
	い 4	20x1.520	2.310400			
共用廊下	ろ 1	070x1.370	0.095900		15.10	15.10
	ろ 2	150x1.435	2.654750			
	ろ 3	85x1.920	3.427200			
	ろ 4	75x8.075	11.910625		18.08	18.08
バルコニー	に		15.96			
	に		11.68			
	に		11.68			
	に		10.94		50.26	50.26
ポーチ	へ		4.00			
	へ		4.00		8.00	8.00
	へ		4.32			
	へ		1.61			
屋外機置場	と		4.32			
	と		1.61			
	と		1.61			
	と		4.40		11.94	11.94
						103.38

凡例
 法外床面積：バルコニー
 法外床面積：ポーチ
 法外床面積：屋外機置場

神戸市都市計画局開発部 図面番号 30 / 所長 係長 担当
 平成11年度
 (仮称)六甲道駅南第3地区抜口5第2工区再開発ビル建設工事
 図面リスト 縮尺 分類番号
 西側4~R階床面積算定図 求積表 コマNo. 要求No.
 株式会社 T-ONE
 1/200 平成 年 月 日作成

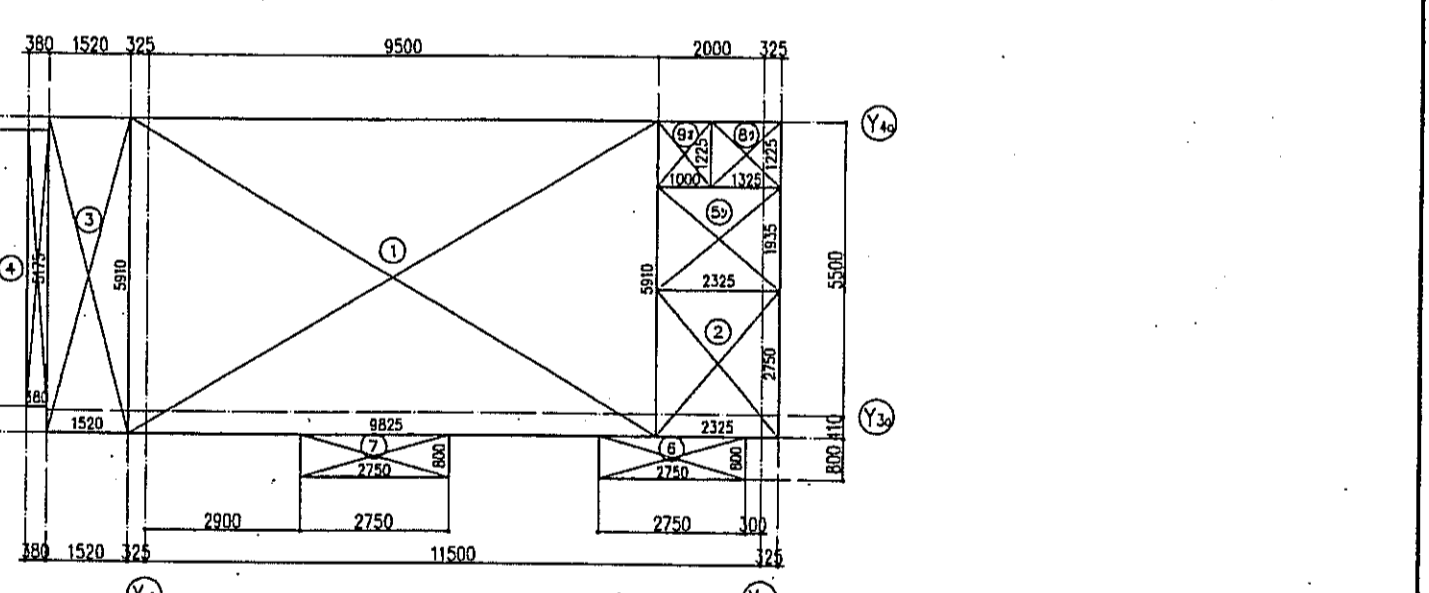
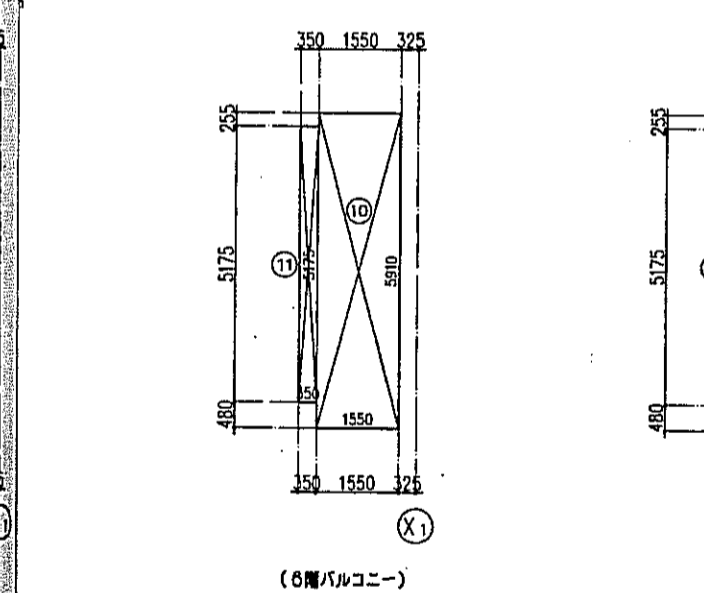
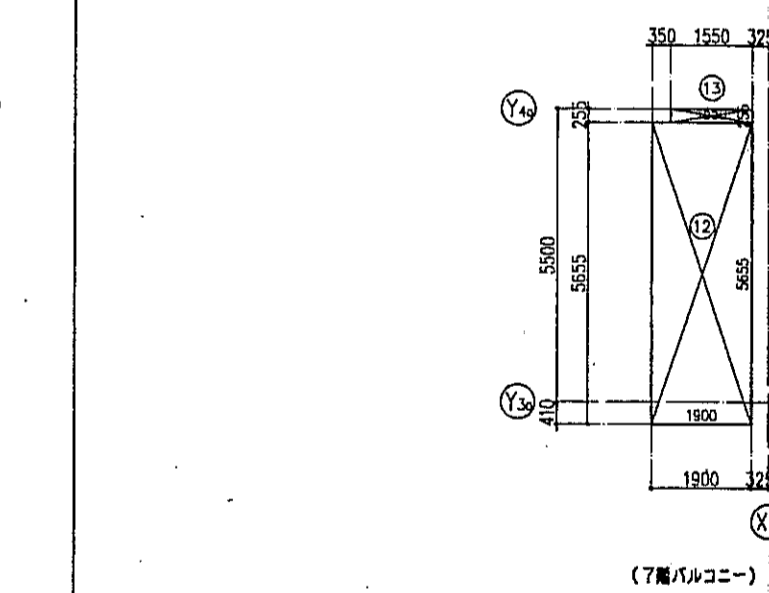
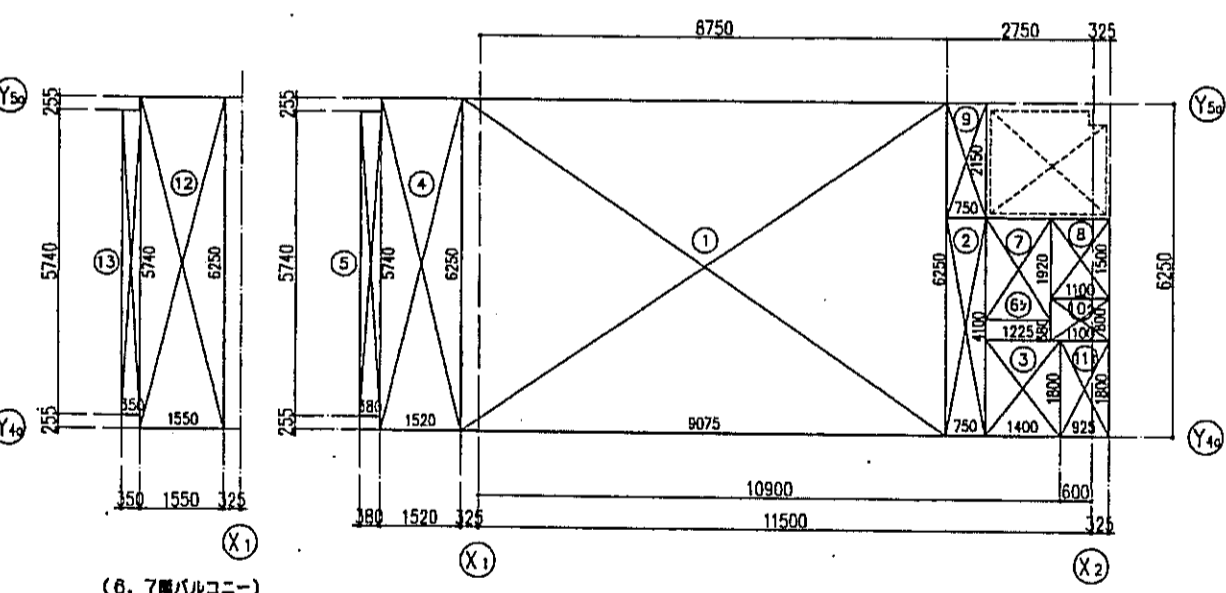


タイプ名	9階: a 2LDK 1戸 (E904)				9階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	56.71㎡								
バルコニー面積	3.22㎡ × 2 = 6.44㎡								
ポーチ面積	2.29㎡ × 2 = 4.58㎡								
室外積算面積	1.53㎡								
トランク面積	1.47㎡ × 2 = 2.94㎡								
MB面積	1.47㎡ × 2 = 2.94㎡								
専用面積	85.99㎡								
9階 記号	1	計算式	面積	小計	合計				
専有面積	1	9.200x5.750	52.900						
バルコニー面積	2	1.250x3.050	3.812	56.71	56.71				
ポーチ面積	3	1.195x2.700	3.226	3.22					
室外積算面積	4	0.055x2.700	0.148						
トランク面積	5	1.665x5.750	10.723						
MB面積	6	1.255x2.450	3.074						
専用面積	7	1.570x0.250	0.392	14.33	17.55				
ポーチ面積	8	1.255x0.780	0.978						
室外積算面積	9	0.795x1.580	1.256						
トランク面積	10	0.050x1.120	0.056	2.29					
MB面積	11	1.220x1.500	1.830						
専用面積	12	1.255x0.720	0.903						
	13	1.175x1.200	1.410						
	14	0.745x1.120	0.834	4.97	7.26				

タイプ名	9階: b 2LDK 1戸 (E905)				9階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	60.05㎡								
バルコニー面積	4.91㎡ × 2 = 9.82㎡								
ポーチ面積	1.61㎡ × 2 = 3.22㎡								
室外積算面積	1.12㎡ × 2 = 2.24㎡								
トランク面積	1.47㎡ × 2 = 2.94㎡								
MB面積	1.02㎡ × 2 = 2.04㎡								
専用面積	92.34㎡								
9階 記号	1	計算式	面積	小計	合計				
専有面積	1	9.200x6.250	57.500						
バルコニー面積	2	0.965x2.650	2.557	60.05	60.05				
ポーチ面積	3	1.195x3.600	4.302						
室外積算面積	4	0.230x2.650	0.609	4.91					
トランク面積	5	1.605x6.250	10.031						
MB面積	6	1.570x2.700	4.239						
専用面積	7	0.315x3.300	1.039	15.30	20.21				
ポーチ面積	8	1.255x0.780	0.978						
室外積算面積	9	0.295x1.350	0.398						
トランク面積	10	0.795x0.230	0.182						
MB面積	11	0.050x1.120	0.056	1.61					
専用面積	12	1.220x1.500	1.830						
	13	1.255x0.720	0.903						
	14	1.175x1.200	1.410						
	15	0.745x1.120	0.834	4.97	6.58				

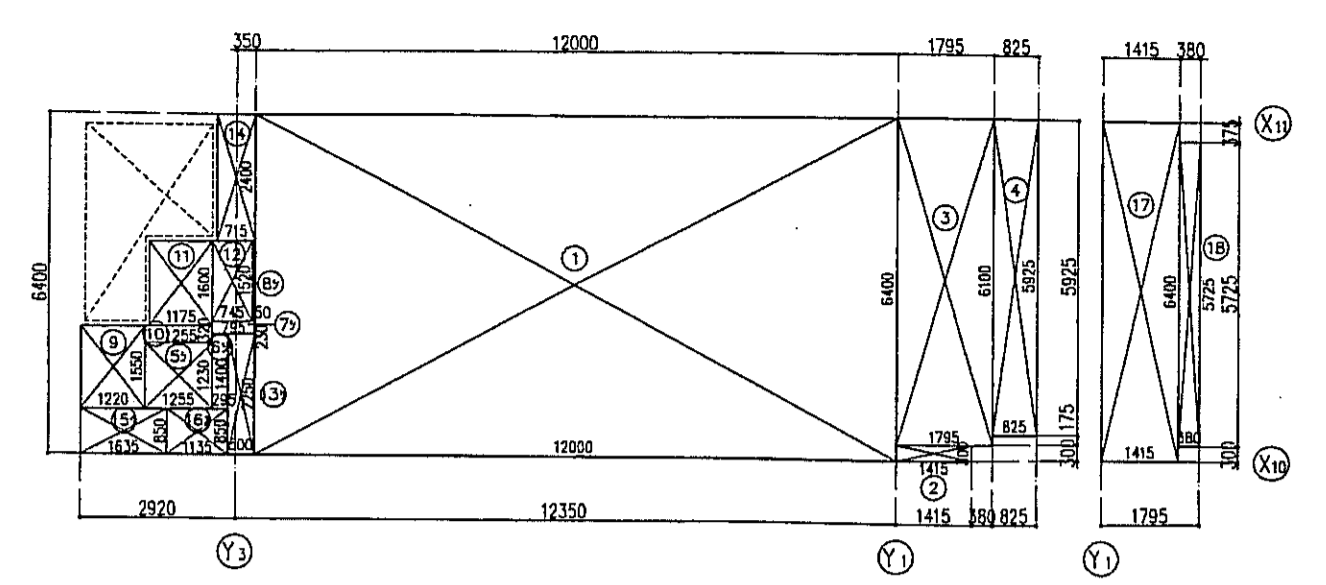
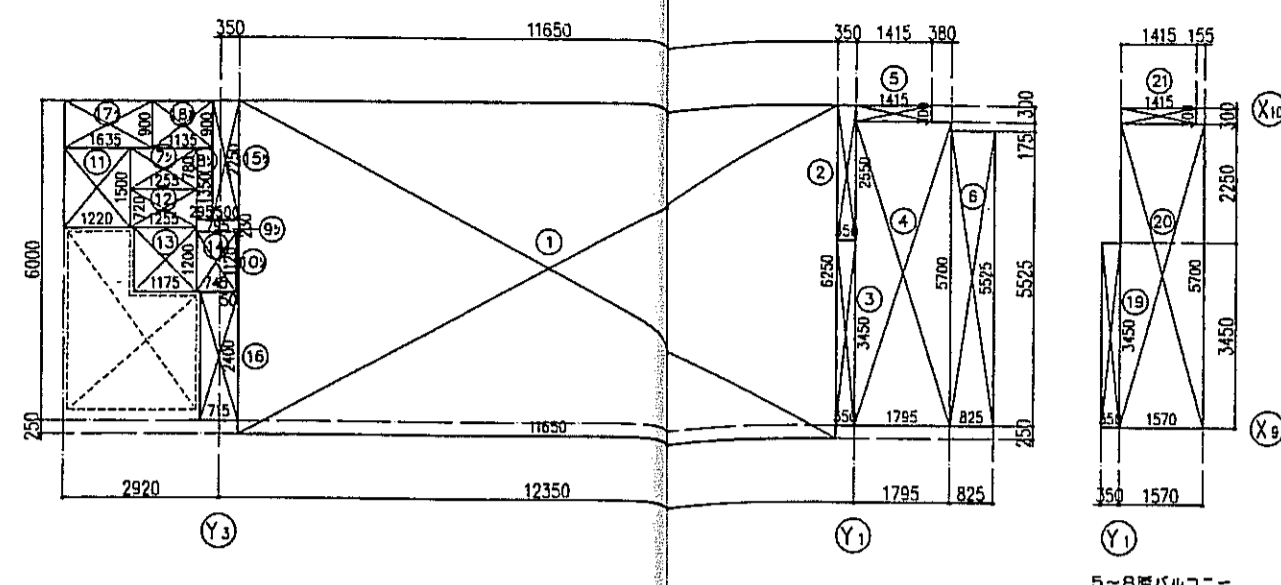
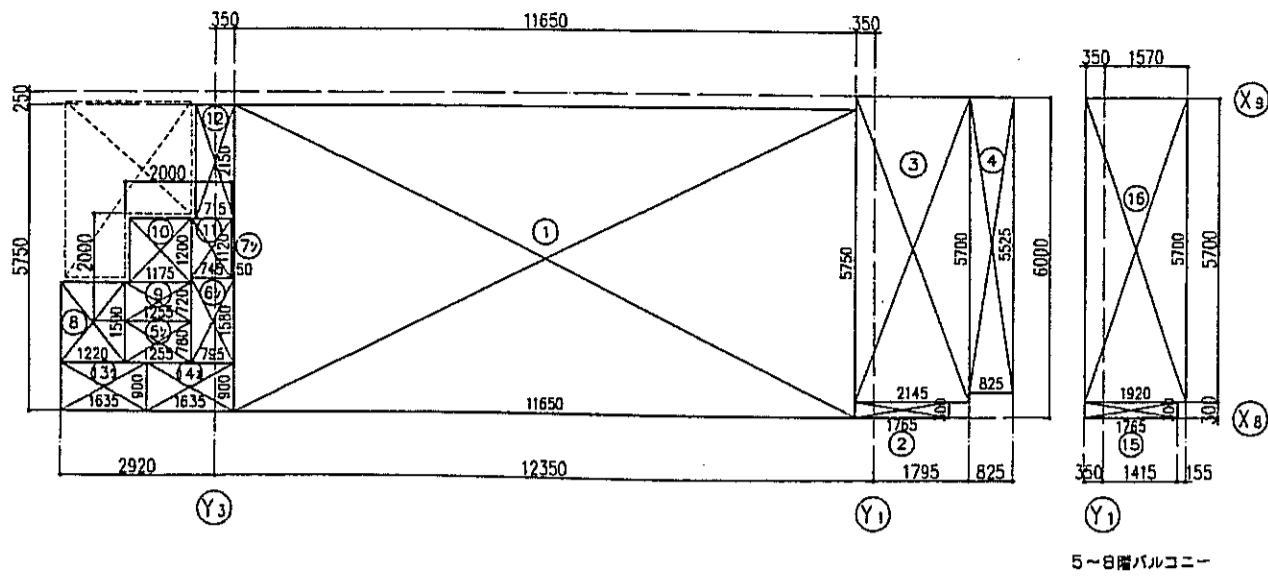
タイプ名	9階: c 2LDK 3戸 (E906)				9階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	62.31㎡								
バルコニー面積	11.68㎡ × 2 = 23.36㎡								
ポーチ面積	0.46㎡ × 2 = 0.92㎡								
室外積算面積	1.61㎡ × 2 = 3.22㎡								
トランク面積	0.88㎡ × 2 = 1.76㎡								
MB面積	1.66㎡ × 2 = 3.32㎡								
専用面積	82.60㎡								
9階 記号	1	計算式	面積	小計	合計				
専有面積	1	9.075x6.250	56.718						
バルコニー面積	2	0.750x4.100	3.075	62.31	62.31				
ポーチ面積	3	1.400x1.800	2.520						
室外積算面積	4	1.520x6.250	9.500						
トランク面積	5	0.380x5.740	2.181	11.68	11.68				
MB面積	6	1.225x0.380	0.465	0.46					
専用面積	7	1.225x1.920	2.352						
ポーチ面積	8	1.100x1.500	1.650	4.00	4.46				
室外積算面積	9	0.750x2.150	1.612	1.61					
トランク面積	10	1.100x0.800	0.880	0.88	0.88				
MB面積	11	0.925x1.800	1.665	1.66	1.66				

タイプ名	3-5階: d 2LDK 3戸 (W303-W503)				6階: e 2LDK 2戸 (W602-W702)	6階: f 2LDK 1戸 (W704)	7階: g 2LDK 1戸 (W704)	6階 記号	計算式	面積	小計	合計	
専有面積	62.31㎡				62.31㎡		64.45㎡		10	1.550x5.910	9.160		
バルコニー面積	11.68㎡ × 2 = 23.36㎡				11.69㎡ × 2 = 23.38㎡		10.94㎡ × 2 = 21.88㎡		11	0.350x5.175	1.811	10.97	10.97
ポーチ面積	0.46㎡ × 2 = 0.92㎡				0.46㎡ × 2 = 0.92㎡		4.49㎡ × 2 = 8.98㎡		12	1.900x5.655	10.740		
室外積算面積	1.61㎡ × 2 = 3.22㎡				1.61㎡ × 2 = 3.22㎡		4.40㎡ × 2 = 8.80㎡		13	1.550x0.255	0.3950	11.13	11.13
トランク面積	0.88㎡ × 2 = 1.76㎡				0.88㎡ × 2 = 1.76㎡		1.62㎡ × 2 = 3.24㎡						
MB面積	1.66㎡ × 2 = 3.32㎡				1.66㎡ × 2 = 3.32㎡		1.22㎡ × 2 = 2.44㎡						
専用面積	82.60㎡				82.61㎡		87.15㎡						
3-5階 記号	1	計算式	面積	小計	合計								
専有面積	1	9.075x6.250	56.718										
バルコニー面積	2	0.750x4.100	3.075	62.31	62.31								
ポーチ面積	3	1.400x1.800	2.520										
室外積算面積	4	1.520x6.250	9.500										
トランク面積	5	0.380x5.740	2.181	11.68	11.68								
MB面積	6	1.225x0.380	0.465	0.46									
専用面積	7	1.225x1.920	2.352										
ポーチ面積	8	1.100x1.500	1.650	4.00	4.46								
室外積算面積	9	0.750x2.150	1.612	1.61									
トランク面積	10	1.100x0.800	0.880	0.88	0.88								
MB面積	11	0.925x1.800	1.665	1.66	1.66								



タイプ名	3-5階: d 2LDK 3戸 (W303-W503)				6階: e 2LDK 2戸 (W602-W702)	6階: f 2LDK 1戸 (W704)	7階: g 2LDK 1戸 (W704)	6階 記号	計算式	面積	小計	合計	
専有面積	62.31㎡				62.31㎡		64.45㎡		10	1.550x5.910	9.160		
バルコニー面積	11.68㎡ × 2 = 23.36㎡				11.69㎡ × 2 = 23.38㎡		10.94㎡ × 2 = 21.88㎡		11	0.350x5.175	1.811	10.97	10.97
ポーチ面積	0.46㎡ × 2 = 0.92㎡				0.46㎡ × 2 = 0.92㎡		4.49㎡ × 2 = 8.98㎡		12	1.900x5.655	10.740		
室外積算面積	1.61㎡ × 2 = 3.22㎡				1.61㎡ × 2 = 3.22㎡		4.40㎡ × 2 = 8.80㎡		13	1.550x0.255	0.3950	11.13	11.13
トランク面積	0.88㎡ × 2 = 1.76㎡				0.88㎡ × 2 = 1.76㎡		1.62㎡ × 2 = 3.24㎡						
MB面積	1.66㎡ × 2 = 3.32㎡				1.66㎡ × 2 = 3.32㎡		1.22㎡ × 2 = 2.44㎡						
専用面積	82.60㎡				82.61㎡		87.15㎡						
3-5階 記号	1	計算式	面積	小計	合計								
専有面積	1	9.075x6.250	56.718										
バルコニー面積	2	0.750x4.100	3.075	62.31	62.31								
ポーチ面積	3	1.400x1.800	2.520										
室外積算面積	4	1.520x6.250	9.500										
トランク面積	5	0.380x5.740	2.181	11.68	11.68								
MB面積	6	1.225x0.380	0.465	0.46									
専用面積	7	1.225x1.920	2.352										
ポーチ面積	8	1.100x1.500	1.650	4.00	4.46								
室外積算面積	9	0.750x2.150	1.612	1.61									
トランク面積	10	1.100x0.800	0.880	0.88	0.88								
MB面積	11	0.925x1.800	1.665	1.66	1.66								

タイプ名	3-5階: e 2LDK 3戸 (W304-W504)				6階: e 2LDK 1戸 (W604)	7階: e 2LDK 1戸 (W704)	6階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	64.45㎡				64.45㎡		64.45㎡				
バルコニー面積	10.94㎡ × 2 = 21.88㎡				10.94㎡ × 2 = 21.88㎡		10.94㎡ × 2 = 21.88㎡				
ポーチ面積	4.49㎡ × 2 = 8.98㎡				4.49㎡ × 2 = 8.98㎡		4.49㎡ × 2 = 8.98㎡				
室外積算面積	4.40㎡ × 2 = 8.80㎡				4.40㎡ × 2 = 8.80㎡		4.40㎡ × 2 = 8.80㎡				
トランク面積	1.62㎡ × 2 = 3.24㎡				1.62㎡ × 2 = 3.24㎡		1.62㎡ × 2 = 3.24㎡				
MB面積	1.22㎡ × 2 = 2.44㎡				1.22㎡ × 2 = 2.44㎡		1.22㎡ × 2 = 2.44㎡				
専用面積	87.12㎡				87.12㎡		87.15㎡				
3-5階 記号	1	計算式	面積	小計	合計						
専有面積	1	9.825x5.910	58.065								
バルコニー面積	2	2.325x2.750	6.393	64.45	64.45						
ポーチ面積	3	1.520x5.910	8.983								
室外積算面積	4	0.380x5.175	1.966	10.94	10.94						
トランク面積	5	2.325x1.935	4.498	4.49	4.49						
MB面積	6	2.750x0.800	2.200								
専用面積	7	2.750x0.800	2.200	4.40	4.40						
ポーチ面積	8	1.325x1.225	1.623	1.62	1.62						

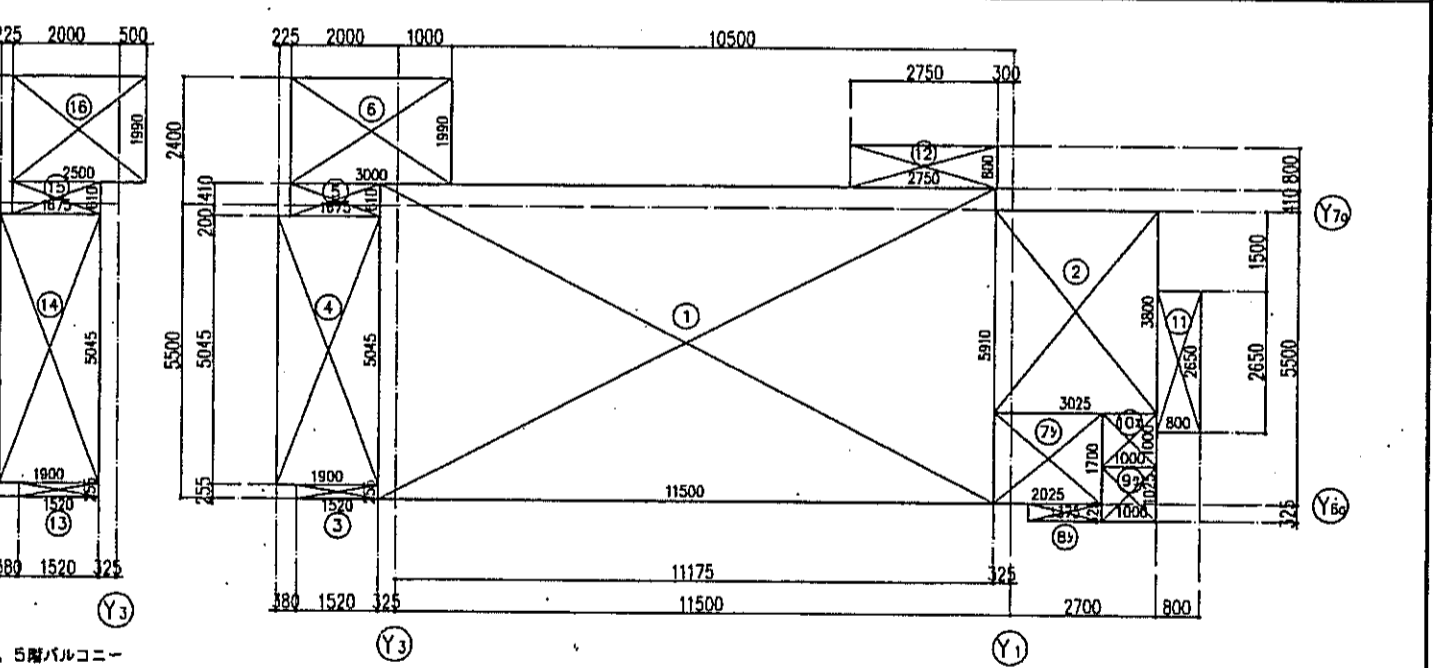
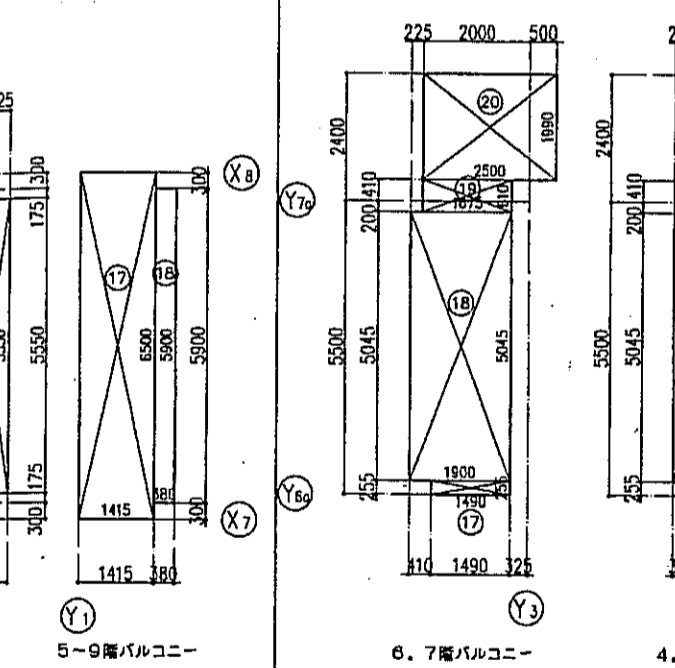
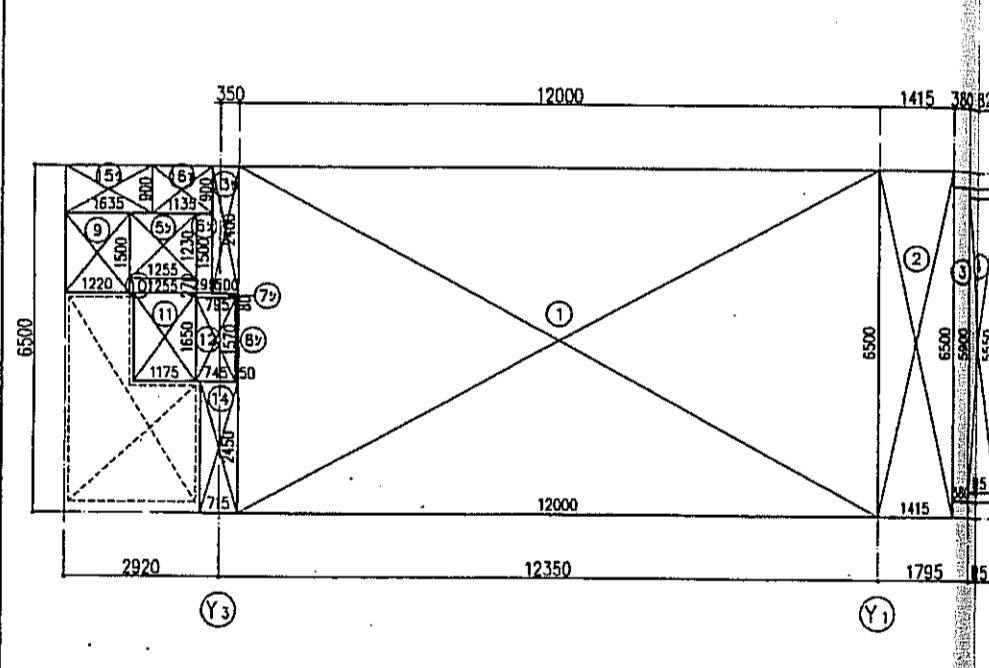
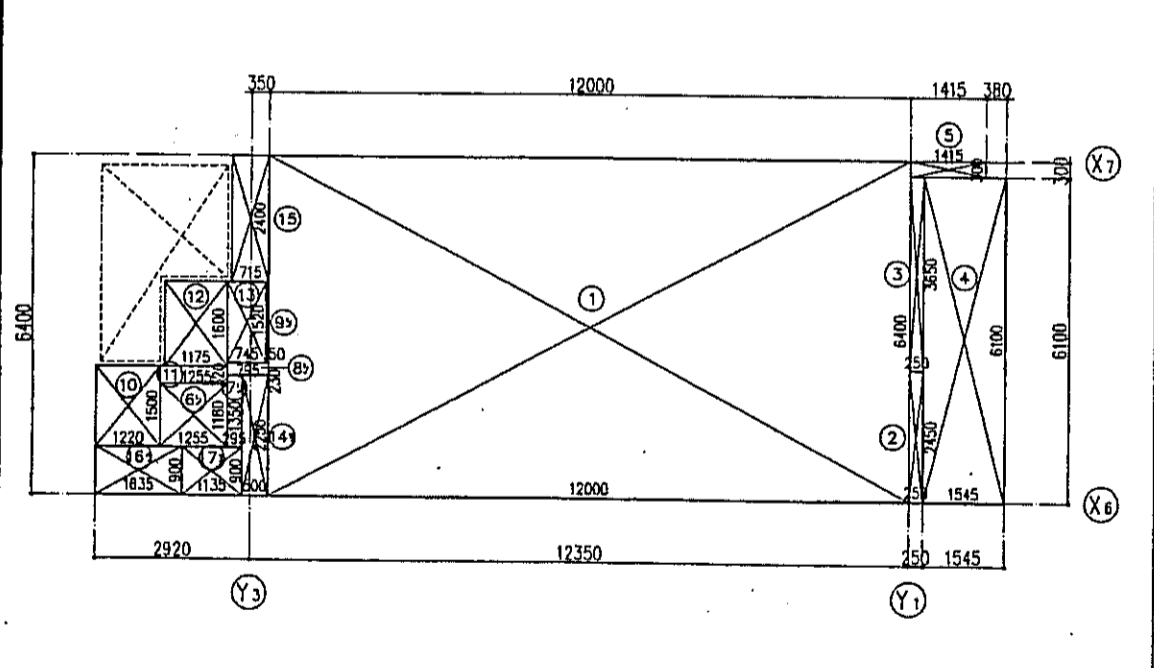


タイプ名	4階:f 2LDK 1戸 (E402)	5-8階:f 2LDK 4戸 (E504-E504)	5-8階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	66.98㎡	66.98㎡	15	1.765x0.300	0.529	11.47	11.47
バルコニー面積	12.75㎡	11.47㎡	16	1.920x5.700	10.944		
バルコニー面積	4.55㎡						
ポーチ面積	2.29㎡	4.97㎡		2.29㎡	4.97㎡		
ポーチ面積	7.26㎡	7.26㎡					
専有面積	1.53㎡	1.53㎡					
トランク面積	1.47㎡	1.47㎡					
MB面積	1.47㎡	1.47㎡					
専用面積	96.01㎡	90.18㎡					
4階 記号	計算式	面積	小計	合計			
1	11.650x5.750	66.987	66.98	66.98			
2	1.765x0.300	0.529					
3	2.145x5.700	12.226	12.75	12.75			
4	0.825x5.525	4.558	4.55	4.55			
5	1.255x0.780	0.978					
6	0.795x1.580	1.256					
7	0.050x1.120	0.056	2.29				
8	1.220x1.500	1.830					
9	1.255x0.720	0.903					
10	1.175x1.200	1.410					
11	0.745x1.120	0.834	4.97	7.26			
12	0.715x2.150	1.537	1.53	1.53			
13	1.635x0.900	1.471	1.47	1.47			
14	1.635x0.900	1.471	1.47	1.47			

タイプ名	4階:g 3LDK 1戸 (E403)	5-8階:g 3LDK 4戸 (E505-E505)	4階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	73.70㎡	73.70㎡	15	0.500x2.250	1.125	1.12	2.83
バルコニー面積	11.86㎡	10.58㎡	16	0.715x2.400	1.716	1.71	1.47
バルコニー面積	4.55㎡		17	1.635x0.900	1.471	1.47	1.02
ポーチ面積	1.61㎡	4.97㎡	18	1.135x0.900	1.021	1.02	1.02
ポーチ面積	6.58㎡	6.58㎡					
専有面積	1.12㎡	1.71㎡					
トランク面積	2.83㎡	2.83㎡					
トランク面積	1.47㎡	1.47㎡					
MB面積	1.02㎡	1.02㎡					
専用面積	102.01㎡	96.18㎡					
4階 記号	計算式	面積	小計	合計			
1	11.650x6.250	72.812					
2	0.350x2.550	0.892	73.70	73.70			
3	0.350x3.450	1.207					
4	1.795x5.700	10.231					
5	1.415x0.300	0.424	11.86	11.86			
6	0.825x5.525	4.558	4.55	4.55			
7	1.255x0.780	0.978					
8	0.295x1.350	0.398					
9	0.795x0.230	0.182					
10	0.050x1.120	0.056	1.61				
11	1.220x1.500	1.830					
12	1.255x0.720	0.903					
13	1.175x1.200	1.410					
14	0.745x1.120	0.834	4.97	6.58			

タイプ名	4階:h 3LDK 1戸 (E404)	5-9階:h 3LDK 5戸 (E506-E506)	4階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	76.80㎡	76.80㎡	13	0.500x2.250	1.125	1.12	2.83
バルコニー面積	11.37㎡	11.23㎡	14	0.715x2.400	1.716	1.71	1.47
バルコニー面積	4.88㎡		15	1.635x0.900	1.471	1.47	1.02
ポーチ面積	2.21㎡	5.30㎡	16	1.135x0.900	1.021	1.02	1.02
ポーチ面積	7.51㎡	7.51㎡					
専有面積	1.12㎡	1.71㎡					
トランク面積	2.83㎡	2.83㎡					
トランク面積	1.38㎡	1.38㎡					
MB面積	0.96㎡	0.96㎡					
専用面積	105.73㎡	100.71㎡					
4階 記号	計算式	面積	小計	合計			
1	12.000x6.400	76.800	76.80	76.80			
2	1.415x0.300	0.424					
3	1.795x6.100	10.949	11.37	11.37			
4	0.825x5.925	4.888	4.88	4.88			
5	1.255x1.230	1.543					
6	0.295x1.400	0.413					
7	0.795x0.230	0.182					
8	0.050x1.520	0.076	2.21				
9	1.220x1.550	1.891					
10	1.255x0.320	0.401					
11	1.175x1.600	1.880					
12	0.745x1.520	1.132	5.30	7.51			

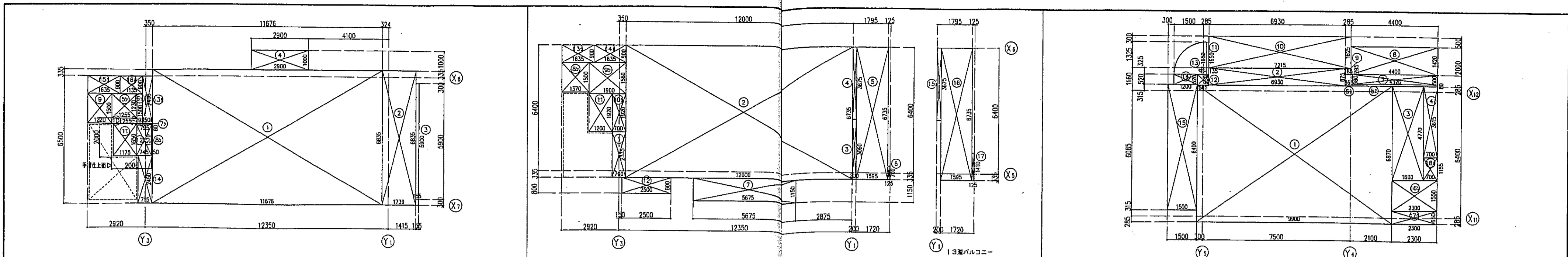
タイプ名	5-13階:l 3LDK 9戸 (E502-E1302)	5-13階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	77.41㎡	14	0.500x2.250	1.125	1.12	2.83
バルコニー面積	10.76㎡	15	0.715x2.400	1.716	1.71	1.47
バルコニー面積	2.13㎡	16	1.635x0.900	1.471	1.47	1.02
ポーチ面積	7.37㎡	17	1.135x0.900	1.021	1.02	1.02
ポーチ面積	1.12㎡					
トランク面積	2.83㎡					
トランク面積	1.47㎡					
MB面積	1.02㎡					
専用面積	100.86㎡					
5-13階 記号	計算式	面積	小計	合計		
1	12.000x6.400	76.800	77.41	77.41		
2	0.250x2.450	0.612				
3	0.250x3.650	0.912				
4	1.545x6.100	9.424				
5	1.415x0.300	0.424	10.76	10.76		
6	1.255x1.180	1.480				
7	0.295x1.350	0.398				
8	0.795x0.230	0.182				
9	0.050x1.520	0.076	2.13			
10	1.220x1.500	1.830				
11	1.255x0.320	0.401				
12	1.175x1.600	1.880				
13	0.745x1.520	1.132	5.24	7.37		



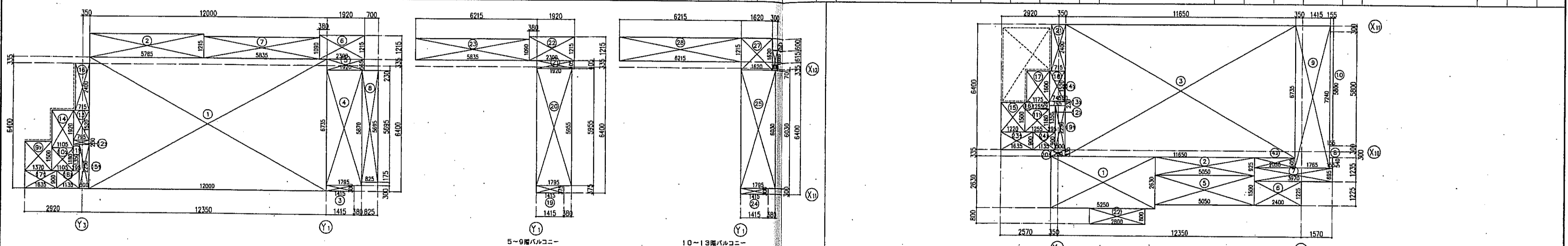
タイプ名	4階:j 3LDK 1戸 (E401)	5-9階:j 3LDK 5戸 (E503-E503)	4階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	78.00㎡	78.00㎡	13	0.500x2.400	1.200	1.20	2.85
バルコニー面積	11.43㎡	11.43㎡	14	0.715x2.450	1.751	1.75	1.47
バルコニー面積	4.57㎡		15	1.635x0.900	1.471	1.47	1.02
ポーチ面積	2.12㎡	5.27㎡	16	1.135x0.900	1.021	1.02	1.02
ポーチ面積	7.39㎡	7.39㎡					
専有面積	1.20㎡	1.75㎡					
トランク面積	2.95㎡	2.95㎡					
トランク面積	1.47㎡	1.47㎡					
MB面積	1.02㎡	1.02㎡					
専用面積	106.83㎡	102.26㎡					
4階 記号	計算式	面積	小計	合計			
1	12.000x6.500	78.000	78.00	78.00			
2	1.415x6.500	9.197					
3	0.380x5.900	2.242	11.43	11.43			
4	0.825x5.550	4.578	4.57	4.57			
5	1.255x1.230	1.543					
6	0.295x1.500	0.442					
7	0.795x0.080	0.063					
8	0.050x1.570	0.078	2.12				
9	1.220x1.500	1.830					
10	1.255x0.270	0.338					
11	1.175x1.650	1.938					
12	0.745x1.570	1.169	5.27	7.39			

タイプ名	3階:k 3LDK 1戸 (W301)	4, 5階:k 3LDK 2戸 (W401, W501)	6, 7階:k 3LDK 2戸 (W601, W701)	4, 5階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	79.46㎡	79.46㎡	79.46㎡	13	0.500x2.250	1.125	1.12	2.83
バルコニー面積	16.96㎡	15.96㎡	15.96㎡	14	0.715x2.400	1.716	1.71	1.47
バルコニー面積	3.88㎡	3.88㎡	3.88㎡	15	1.635x0.900	1.471	1.47	1.02
ポーチ面積	4.32㎡	4.32㎡	4.32㎡	16	1.135x0.900	1.021	1.02	1.02
ポーチ面積	3.88㎡	3.88㎡	3.88㎡					
専有面積	1.02㎡	1.02㎡	1.02㎡					
トランク面積	1.00㎡	1.00㎡	1.00㎡					
MB面積	1.00㎡	1.00㎡	1.00㎡					
専用面積	106.64㎡	105.64㎡	105.64㎡					
3階 記号	計算式	面積	小計	合計				
1	11.500x5.910	67.965						
2	3.025x3.800	11.495	79.46	79.46				
3	1.520x0.255	0.387						
4	1.900x5.045	9.585						
5	1.675x0.610	1.021						
6	3.000x1.990	5.970	16.96	16.96				
7	2.025x1.700	3.442						
8	1.375x0.325	0.446	3.88	3.88				
9	1.000x1.025	1.025	1.02	1.02				
10	1.000x1.000	1.000	1.00	1.00				
11	0.800x2.650	2.120						
12	2.750x0.800	2.200	4.32	4.32				

タイプ名	5-13階:l 3LDK 9戸 (E502-E1302)	5-13階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	77.41㎡	14	0.500x2.250	1.125	1.12	2.83
バルコニー面積	10.76㎡	15	0.715x2.400	1.716	1.71	1.47
バルコニー面積	2.13㎡	16	1.635x0.900	1.471	1.47	1.02
ポーチ面積	7.37㎡	17	1.135x0.900	1.021	1.02	1.02
ポーチ面積	1.12㎡					



タイプ名	11-13階: 3LDK 3戸 (E1103-E1303)	11-13階 記号	計算式	面積	小計	合計	タイプ名	5-12階: 3LDK 8戸 (E501-E1201)	13階: 3LDK 1戸 (E1301)	13階 記号	計算式	面積	小計	合計	タイプ名	0.7階: 3LDK 2戸 (E60B, 70B)	0.7階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	79.80㎡			1.200	シ	1.20	専有面積	83.06㎡	83.06㎡			6.526			専有面積	85.22㎡					
バルコニー面積	15.70㎡			1.751	シ	1.75	バルコニー面積	18.09㎡	18.17㎡			0.735			バルコニー面積	0.55㎡		33.12㎡			
ポーチ面積	2.12㎡	シ	5.27㎡	1.471	ク	1.47	ポーチ面積	6.40㎡	6.40㎡	シ	2.30㎡	8.70㎡			ポーチ面積	3.56㎡	シ				
室外階段	1.20㎡	セ	1.75㎡	1.021	オ	1.02	室外階段	2.00㎡	2.00㎡			2.00㎡			トランク	1.49㎡	ク				
トランク	1.47㎡	ク					トランク	1.47㎡	1.47㎡	ク					MB	0.80㎡	オ				
MB	1.02㎡	オ					MB	1.47㎡	1.47㎡	オ					専用	124.74㎡					
専用	108.33㎡						専用	114.79㎡	114.87㎡						専用						



タイプ名	4階: 3LDK+N 1戸 (E405)	5-9階: 3LDK+N 5戸 (E507-E907)	10-13階: 3LDK+N 3戸 (E1005-E1305)	4階 記号	計算式	面積	小計	合計	タイプ名	11-13階: 4LDK 3戸 (E1104-E1304)	11-13階 記号	計算式	面積	小計	合計	タイプ名	11-13階: 4LDK 3戸 (E1104-E1304)	11-13階 記号	計算式	面積	小計	合計
専有面積	87.84㎡	87.84㎡	87.84㎡	151	0.500x2.250	1.125	シ	1.12	専有面積	96.94㎡			13.807			専有面積	96.94㎡					
バルコニー	21.19㎡	21.15㎡	21.72㎡	16	0.715x2.400	1.716	シ	1.71	バルコニー	1.03㎡	ス	27.03㎡	4.671			バルコニー	1.03㎡	ス	27.03㎡			
ポーチ	4.69㎡			17	1.635x0.900	1.471	ク	1.47	ポーチ	28.06㎡			78.462			ポーチ	2.13㎡	シ	5.24㎡			
室外	3.93㎡	3.32㎡	3.93㎡	18	1.135x0.900	1.021	オ	1.02	室外	2.13㎡	シ	5.24㎡	5.30㎡			トランク	1.47㎡	ク				
トランク	1.20㎡	1.71㎡	1.71㎡	19	1.415x0.375	0.530			トランク	1.35㎡	セ	3.95㎡	7.37㎡			MB	1.02㎡	オ				
MB	2.83㎡	2.83㎡	2.83㎡	20	1.795x5.955	10.689			MB	5.30㎡			140.16㎡			専用	140.16㎡					
専用	126.29㎡	121.56㎡	122.13㎡	21	1.920x0.405	0.777			専用	140.16㎡						専用						

神戸市都市計画局開発部 図面番号 33 / 所長 橋本 担当

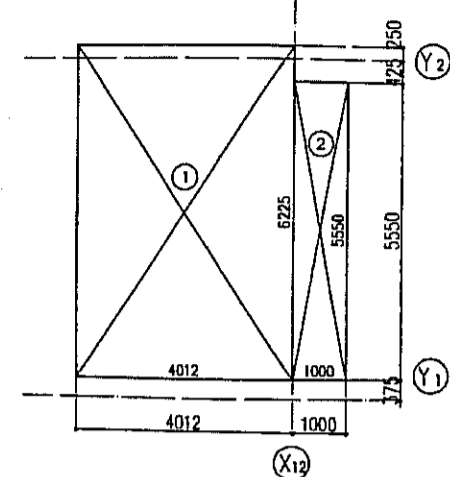
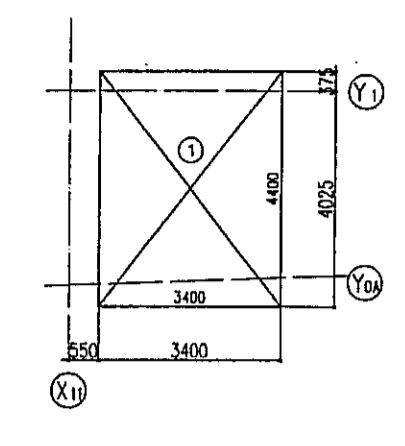
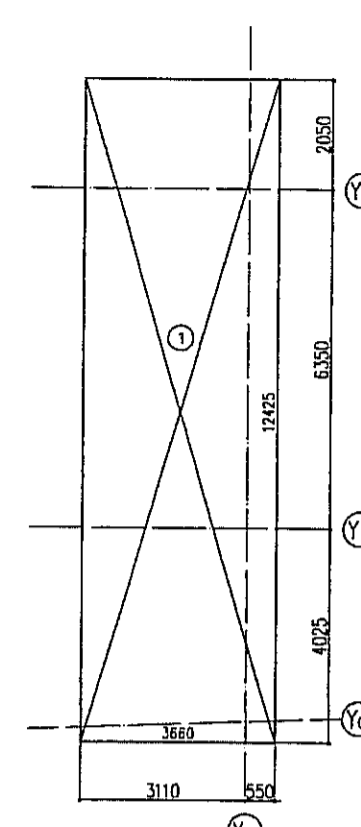
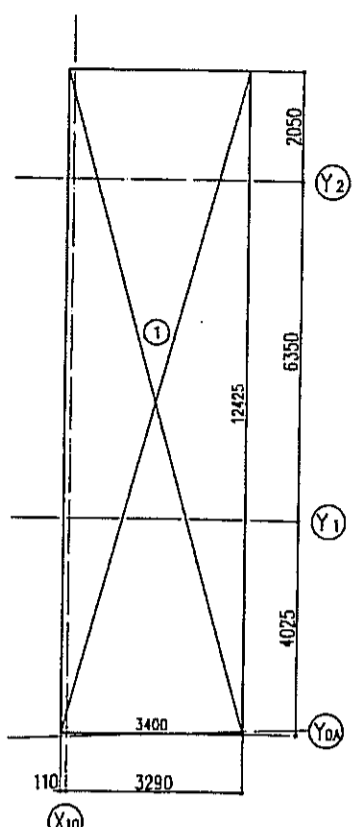
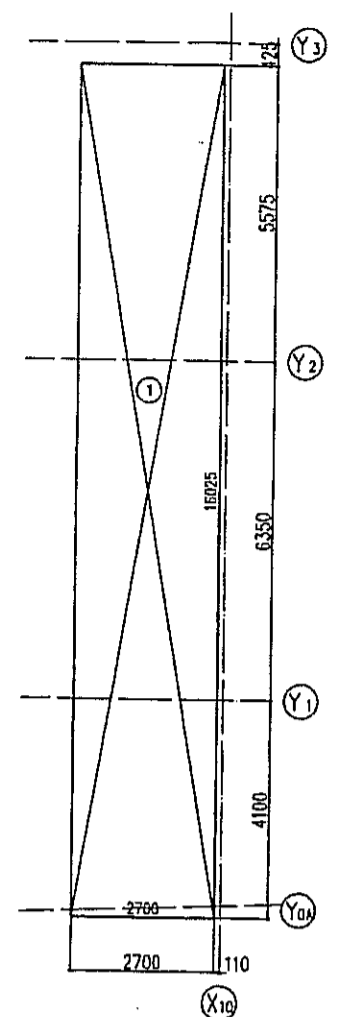
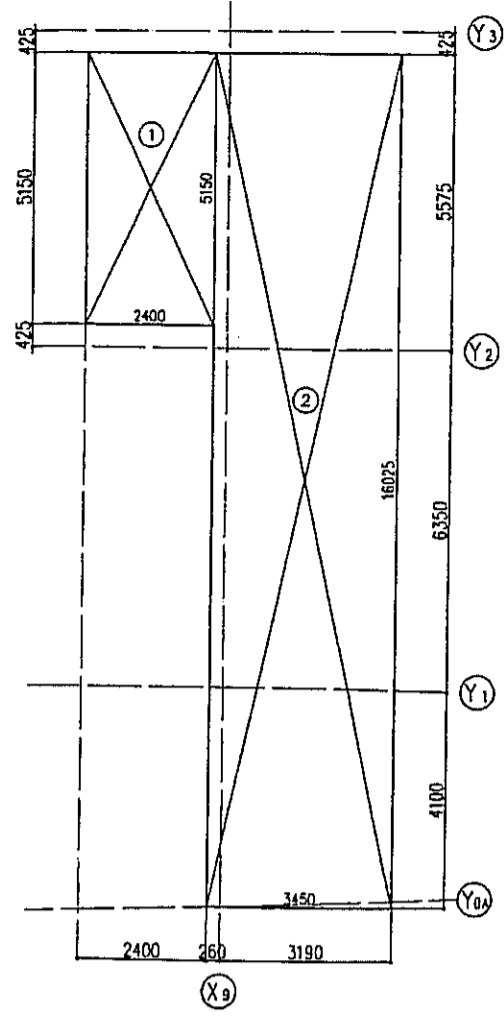
平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区区画第2工区再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分層番号

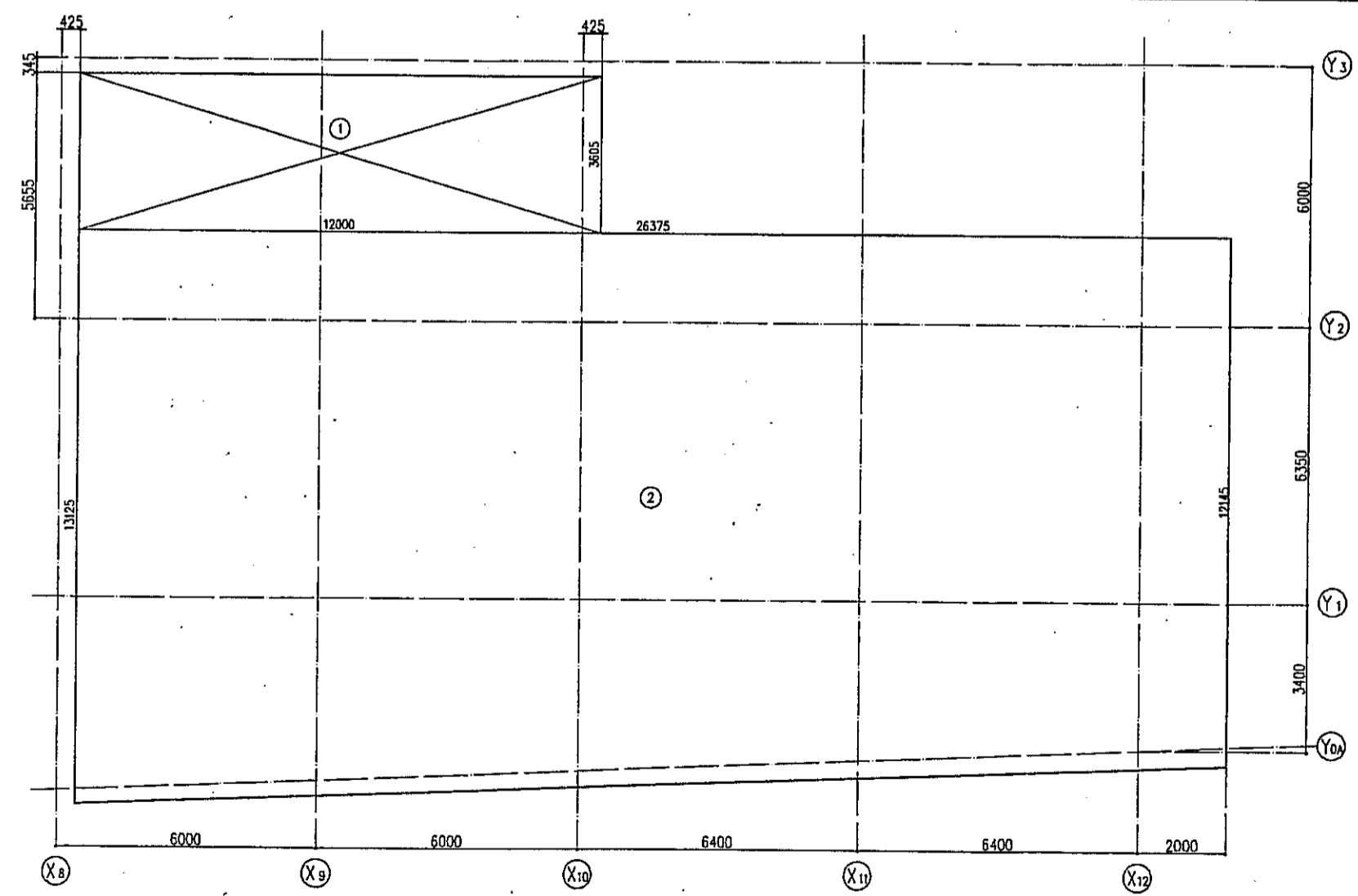
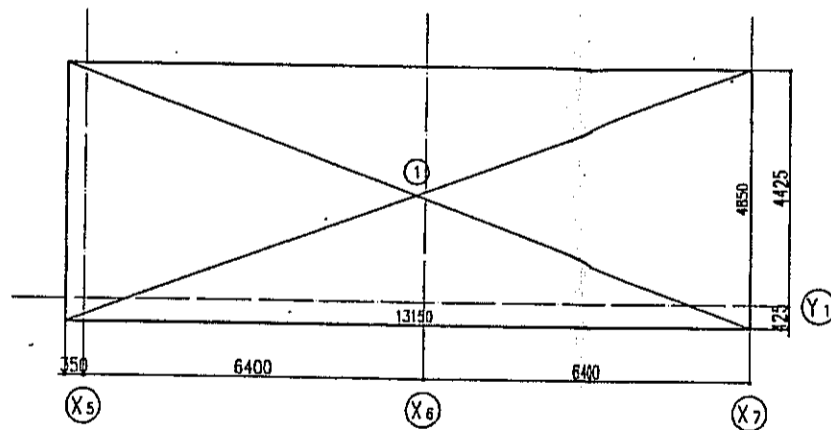
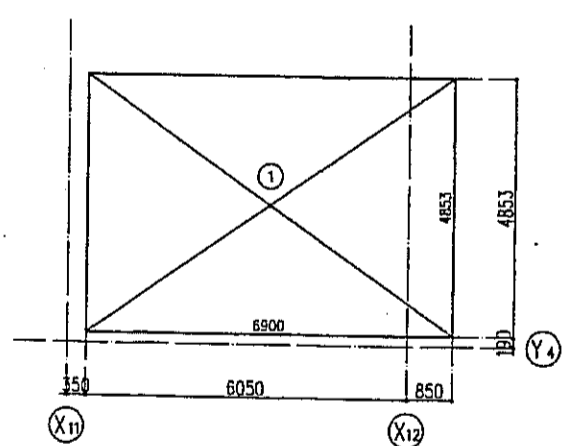
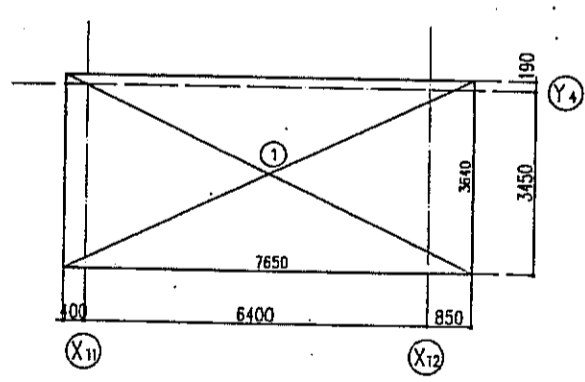
住戸タイプ別床面積算定図(3)

コマNo. 重宝No.

1/100 平成 年 月 日作成



タイプ名 E10B					タイプ名 E10Q					タイプ名 E110					タイプ名 E111					タイプ名 E112					タイプ名 E113				
専有面積	67.64㎡				専有面積	43.26㎡				専有面積	42.24㎡				専有面積	45.47㎡				専有面積	14.96㎡				専有面積	30.52㎡			
1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計
店舖専用	1	2.400x5.150	12.360			店舖専用	1	2.700x16.025	43.267	43.26	43.26	店舖専用	1	3.400x12.425	42.245	42.24	42.24	店舖専用	1	3.660x12.425	45.475	45.47	45.47	店舖専用	1	3.400x4.400	14.960	14.96	14.96
	2	3.450x16.025	55.286	67.64	67.64																								



タイプ名 E114					タイプ名 E115					タイプ名 E201					タイプ名 E202									
専有面積	27.84㎡				専有面積	33.48㎡				専有面積	63.77㎡				専有面積	376.50㎡								
1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	
店舖専用	1	7.650x3.640	27.846	27.84	27.84	店舖専用	1	6.900x4.853	33.485	33.48	33.48	店舖専用	1	13.150x4.850	63.77	63.77	63.77	店舖専用	1	12.000x3.605	43.260			
																					2	(12.145+13.125)x26.375x0.5	333.248	376.50

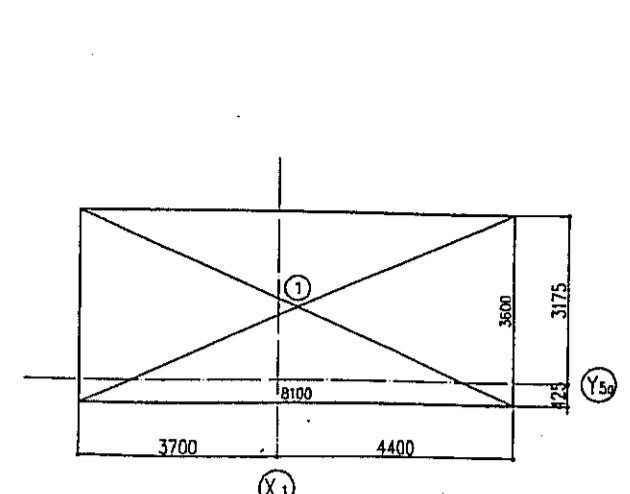
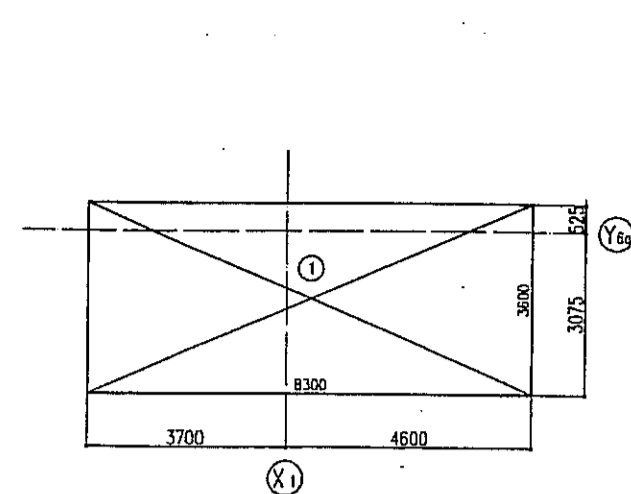
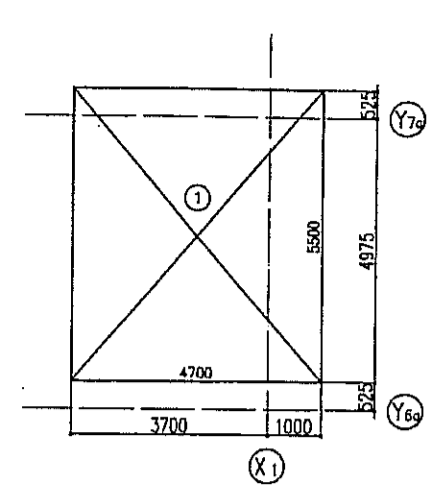
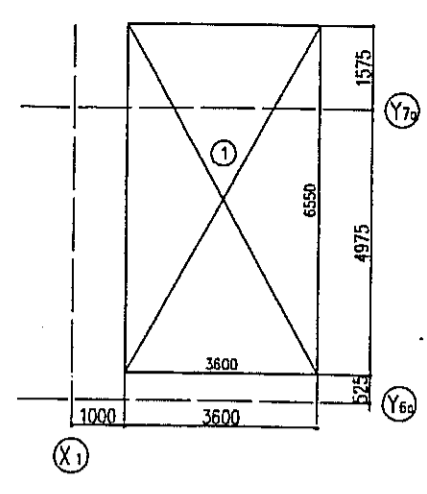
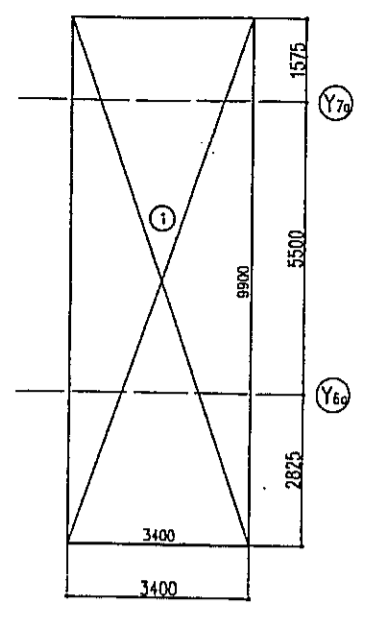
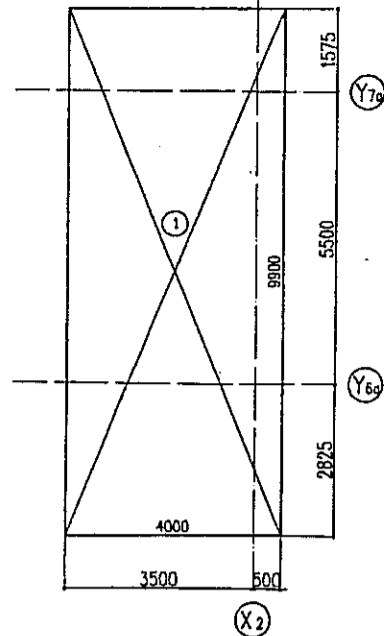
神戸市都市計画局再開発部 図面番号 35 / 所長 係長 担当

平成11年度
(仮称)六甲道駅南第3地区街口5第2工区再開発ビル建設工事

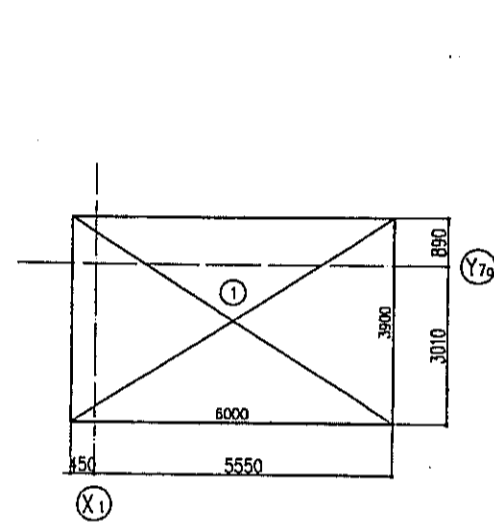
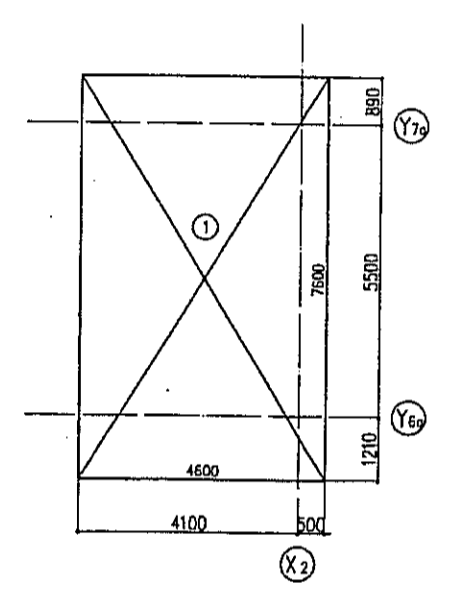
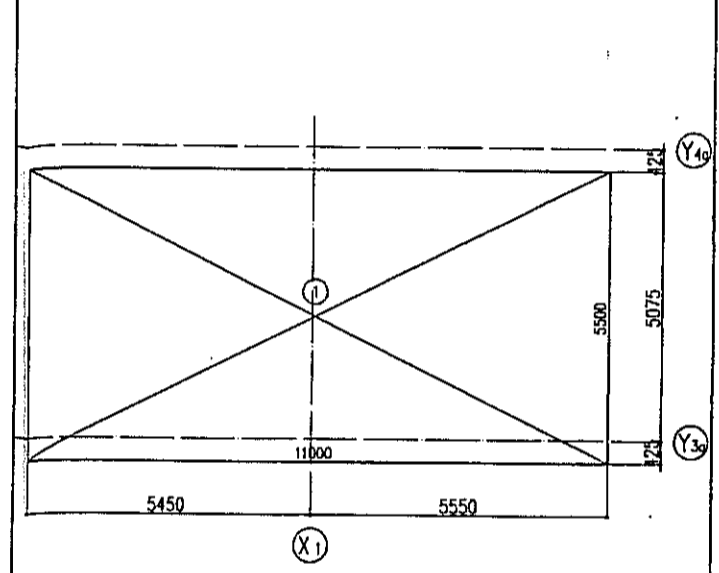
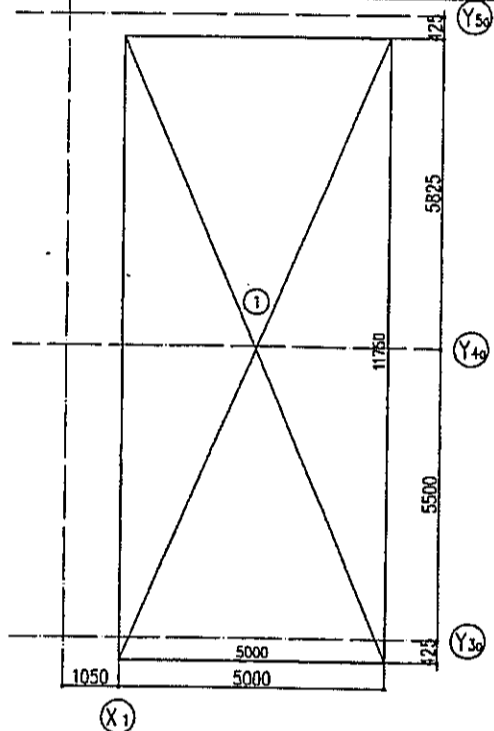
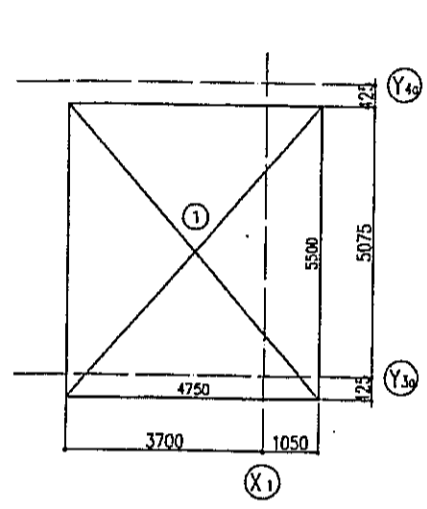
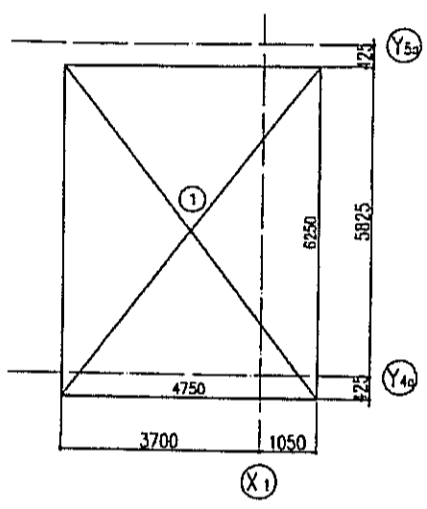
図面リスト 縮尺 分限番号 ー 株式会社 サニエーデン

東洋 店舖タイプ別床面積算定図(2) コマNo. 変更No.

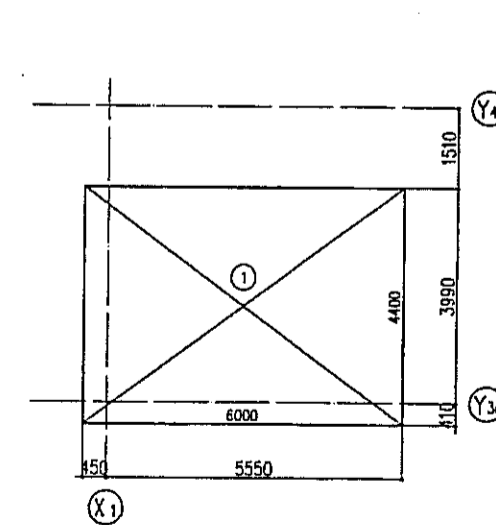
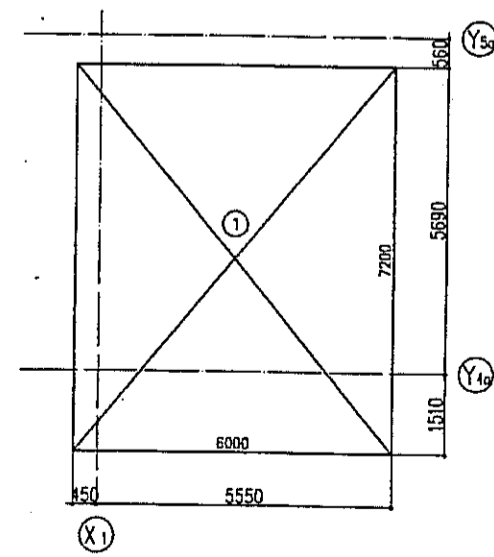
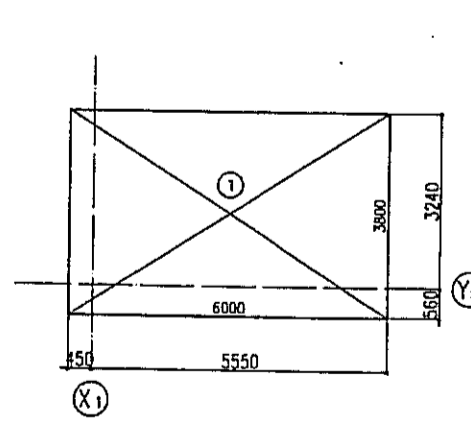
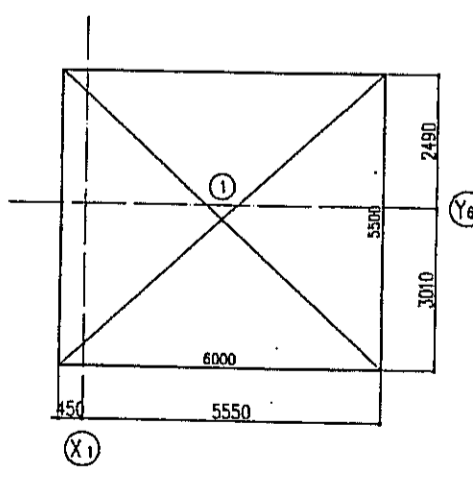
1/100 平成 年 月 日作成



タイプ名 W101					タイプ名 W102					タイプ名 W103					タイプ名 W104					タイプ名 W105					タイプ名 W106										
専有面積	39.60m ²				専有面積	33.66m ²				専有面積	23.58m ²				専有面積	25.85m ²				専有面積	14.96m ²				専有面積	29.16m ²									
1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計						
店舗専用	1	4,000x9,900	39.600	39.60	39.60	店舗専用	1	3,400x9,900	33.660	33.66	33.66	店舗専用	1	3,600x6,550	23.580	23.58	23.58	店舗専用	1	4,700x5,500	25.850	25.85	25.85	店舗専用	1	8,300x3,600	29.880	29.88	29.88	店舗専用	1	8,100x3,600	29.160	29.16	29.16



タイプ名 W107					タイプ名 W108					タイプ名 W109					タイプ名 W110					タイプ名 W201					タイプ名 W202										
専有面積	29.68m ²				専有面積	26.12m ²				専有面積	58.75m ²				専有面積	60.50m ²				専有面積	34.96m ²				専有面積	23.40m ²									
1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計	1階	記号	計算式	面積	小計	合計						
店舗専用	1	4,750x6,250	29.687	29.68	29.68	店舗専用	1	4,750x5,500	26.125	26.12	26.12	店舗専用	1	5,000x11,750	58.750	58.75	58.75	店舗専用	1	11,000x5,500	60.500	60.50	60.50	事務所専用	1	4,600x7,600	34.960	34.96	34.96	事務所専用	1	6,000x3,900	23.400	23.40	23.40



タイプ名 W203					タイプ名 W204					タイプ名 W205					タイプ名 W206								
専有面積	33.00m ²				専有面積	22.80m ²				専有面積	43.20m ²				専有面積	26.40m ²							
2階	記号	計算式	面積	小計	合計	2階	記号	計算式	面積	小計	合計	2階	記号	計算式	面積	小計	合計	2階	記号	計算式	面積	小計	合計
事務所専用		6,000x5,500	33.000	33.00	33.00	事務所専用	1	6,000x3,800	22.800	22.80	22.80	事務所専用	1	6,000x7,200	43.200	43.20	43.20	事務所専用	1	6,000x4,400	26.400	26.40	26.40

神戸市都市計画局再開発部 図面番号 36 / 所長 係長 担当

平成11年度
(仮称)六甲道駅南第3地区役口5第2工区再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号

西棟 店舗・事務所タイプ別
床面積算定図

1/100 平成 年 月 日作成

株式会社 アール・エフ・ディー

外部仕上表(東棟)

項目	仕上・仕様	項目	仕上・仕様	項目	仕上・仕様	外装関係特記事項						
勾配屋根	コンクリートコテ工の上、現地発泡断熱ウレタンフォーム ②25吹付け+パライトモルタル	天井	コンクリート打設の上 リシン吹付	手摺	スチール手摺(アクリル樹脂被膜付)	O吹付タイルE:合成樹脂エマルジョン系厚膜被膜吹付材 O消火器ボックス						
PH屋根	+30mmアスファルトルーフィング ①1.5(33kg) +亜鉛合金板 ②0.6(5kg) (勾配屋根)	巾木	コンクリート打設の上塗分ケH=100	巾木	コンクリート打設上補修防水モルタルまたはタイル貼	O吹付タイルC:ポリマーセメント系厚膜被膜吹付材(素材同等0005号) マンチンMHD-330同等品						
陸屋根	推上薄床系メンテナンス用パイプ:SUS HL 仕上34φ 床:耐摩耗性コイル ②0.4、重層換気口:SUS ベントキャップ 150φ 防虫網付	排水溝	ウレタン系塗膜防水、EVホール:SUS グレーチング W=200	手摺	アルミまたはステン、アルミ手摺	Oリシン吹付:合成樹脂エマルジョン吹付吹付材(素材同等0004号) O階段表示板:標示						
	コンクリート全コテ工の上アスファルト(外断熱工法)+押エコンクリート全コテ工(②80以上)	その他	階段表示(EVホール)、消火器ボックス	その他	階段表示(EVホール)、消火器ボックス	Oビニルシート(A):東リNSシートNS700同等品 O2階式駐輪ラック:大断面NR-3型(自転車)						
	ワイヤメッシュ 6φ ①150	住宅バルコニー	床:コンクリート全コテ工の上 ビニルシート(A) 貼 ②2.5	天井	コンクリート打設の上吹付タイル、一部外部用ケイカルシウム板 ②6M/M(外部用)吹付タイル	O階段合金板:三井金属リビナシルFR-SUS同等品 O滑り止め:アルミダイカスト製、アクリル樹脂被膜L=600同等品						
	伸縮目地:③3.000内外(タテ・ヨコ共)		壁:コンクリート打設の上45度二層タイル貼(外部)、吹付タイル(内部)	巾木	コンクリート打設の上塗分 H=100	タイル仕様(註事項を含む)						
	排水溝:防水モルタル(メタルラス)全コテ工、目地切シーリング材充填		天井:コンクリート打設の上 リシン吹付	排水溝	ウレタン系塗膜防水	形状	タテの長	ヨコの長	施工箇所	備考		
	パラベット:並木-45度二層タイル貼及び吹付タイルE、立上り-粘付ルーフィング、パラボード		巾木:コンクリート打設の上塗分 H=100	吹付タイル、アルミ手摺	吹付タイル、アルミ手摺	100x100	磁器	■	1NAX	ビッツアップX程度		
	丸堀:ステンレス製(4φ系)		排水溝:ウレタン系塗膜防水	その他	窓面格子(緊急時脱出用) クーラー室外機置場	100x100	磁器	■	1NAX	プレーンプラス程度		
窓小庇	コンクリート打設の上塗分 漆喰仕上げ、吹付タイル		手摺:45度二層タイル貼、アルミバンチング、アルミバンチング新板、鋼入ガラス ②6.8	共用テラス	床:コンクリート全コテ工の上、アスファルト防水+押エコンクリートの上 300角ソイルセラミックタイル貼	60x60	磁器	■	1NAX	プレーン50程度		
バルコニー庇	下層:コンクリート打設の上 S-E		花窗:コンクリート打設の上アスファルト防水、押エコンクリート ②80伸縮目地	室外機置場	床:コンクリート全コテ工の上アスファルト(外断熱工法)押エコンクリート	100x100	磁器	■	1NAX	半端タイル程度		
	上層:コンクリート打設の上45度タイル貼(特許面状)		③3.000内外(タテ、ヨコ共) 壁面保護板 W20	(2F)	金コテ工(②80以上)伸縮目地 ③3.000内外(タテ、ヨコ共)	300x300	磁器	■	1F EV(4)(5)ホール	1NAX	セラミックプレート程度	
外壁(柱・梁型共)	コンクリート打設の上45度二層(磁器製、磁器、特許面状 1NAXインテグレート程度)、45度タイル貼(特許面状)、吹付タイルE	住宅ルーフバルコニー	床:コンクリート全コテ工の上アスファルト(外断熱工法)押エコンクリート		壁:コンクリート打設の上吹付タイル							
			金コテ工(②80以上)伸縮目地 ③3.000内外(タテ、ヨコ共)		巾木:コンクリート打設の上塗分 H=100	50x50	磁器	■			1NAX	ボックル程度
打掃目地	ポリウレタンシーリング(2成分形) (シーリング面に塗膜を塗さない場合は、ポリウレタンシーリング(2成分形)とする。)		排水溝:ウレタン系塗膜防水		天井:コンクリート打設の上、リシン吹付	50x50	磁器	■			1NAX	アコルディG程度
			手摺:45度二層タイル貼		手摺:アルミ手摺、アルミバンチング	300x300	セラミック	■	集合室 玄関、ロビー	床	1NAX	ソイルセラミック程度
縦目地	ポリウレタンシーリング(2成分形)		その他:磁干金網、隔て板、非断熱ハッチ(Mタイプ)		床:アスファルト防水の上コンクリート全コテ工(本局見、旧機付)、並木(ソイルシフ)、並木(ソイルシフ)、並木(ソイルシフ)50x50アコルディ上							
鉄骨目地	ポリウレタンシーリング(2成分形)		巾木:コンクリート打設の上塗分 H=100		壁:コンクリート打設の上45度二層タイル貼(特許面状)・磁器分(H=1000)コンクリート打設の上吹付タイル							
タイル目地	ポリウレタンシーリング(2成分形)		排水溝:ウレタン系塗膜防水		床:防水モルタル全コテ工の上 ビニルシート(A) (磁器、磁器共) 磁器ノンスリップ:SUSゴム入フラットエンド	45x25	磁器	■	外装		1NAX	インテグレート(特許面状、特注色)
住宅階段下	床:コンクリート全コテ工の上ビニルシート(A) 貼 ②2.5	煙突(2.3.4.6階)	手摺:45度二層タイル貼		天井:コンクリート打設の上、リシン吹付	45x45	磁器	■	外装		1NAX	インテグレート(特許面状、特注色)
EVホール	(ノンスリップ5層エポキシ加工)		その他:磁干金網、隔て板		手摺:アルミ手摺、アルミバンチング	248x40	磁器	■	住宅玄関ポーチ	壁	1NAX	TGボーター程度
	壁(磁器):コンクリート打設の上45度二層タイル貼(特許面状)(外部)、ボータータイル及びコンクリート打設上吹付タイルC(内部)		巾木:コンクリート打設の上塗分 H=100		床:アスファルト防水の上 押エコンクリート全コテ工の上 磁器タイル100角貼、伸縮目地切							
			排水溝:ルーフドレイン 排水板設置(設置)		床:アスファルト防水の上 押エコンクリート全コテ工、伸縮目地切							
			壁:コンクリート打設の上吹付タイルまたは磁器製タイル貼		立上り部分:コンクリート立上り上 磁器タイル(45度二層)貼、並木①=550 ランネット並木上 磁器タイル①=50							

内部仕上表(東棟)

階	室名	床		巾木(磁器)		壁(柱型)		天井(梁型)		室内造作・その他	天井開口	内装関係特記事項
		仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	CH=天井高	仕上・仕様			
1階	エントランスホール	御影石 ③30(中国産)ジェットバーナー一部本磨き	RC	タイル貼付(特注)	コンクリート打設	コンクリート打設	コンクリート打設	2700	岩綿吸音板 ①15(リフ)	Pボード	○	AL
	風除室	御影石 ③30(中国産)ジェットバーナー一部本磨き	RC	同上	コンクリート打設	同上	同上	2900(新り上げ)	岩綿吸音板 ①12.5	Pボード	○	AL
	メールコーナー	御影石 ③30(中国産)ジェットバーナー一部本磨き	RC	同上	コンクリート打設	同上	同上	2900(新り上げ)	岩綿吸音板 ①15(リフ)	Pボード	○	AL
	管理人室	ビニル床タイル	コンクリート全コテ工	磁器巾木	H=60	多層塗装	Pボード	2500	化粧岩綿吸音板	カウタン、天井点検口、	○	磁ビ
	管理人室便所	ビニル床シート②2.5 防塵塗装	コンクリート全コテ工	磁器巾木	H=60	ビニルクロス貼	防水Pボード	2300	化粧Pボード ②9.5	LGS	○	磁ビ
	住宅駐輪場	③30V目地仕上	普通コンクリート	コンクリート目地切	H=100	EP(外部用)	コンクリート打設	2600	ケイカル板 ②6.0 SE	LGS		
	店舗	コンクリートコテ工の上アスファルト防水+押エコンクリート	コンクリート全コテ工	同上	同上	コンクリート打設	コンクリート打設	2600	化粧Pボード ②9.5	LGS		
	施設	コンクリートコテ工				コンクリート打設			コンクリート打設	インサート打込(900ピッチ)		
	EVホール1,2	タイル貼付	RC		コンクリート打設	コンクリート打設	コンクリート打設	(1)2500 (2)2700	岩綿吸音板 ①15(リフ) Pボード ①12.5	Pボード	○	AL
	階段A,B	ビニル床シート(A) (磁器、磁器共)	モルタル全コテ工			EP	コンクリート打設		化粧石コウボード ②9.5(黒上層)		○	磁ビ
	階段C	300角耐摩耗性タイル貼 1NAX 並木セラミックプレート	モルタル全コテ工			EP	コンクリート打設		化粧石コウボード ②9.5(黒上層)		○	磁ビ
	階段D	ビニル床シート(A) (磁器、磁器共)	モルタル全コテ工			防カビ塗膜	コンクリート打設		耐湿岩綿吸音板			
	階段N	防塵塗装 (磁器、磁器共)	モルタル全コテ工			EP	コンクリート打設		コンクリート打設		○	磁ビ
	駐車場スロープ	押エコンクリート(①140)真空成型工法	コンクリート全コテ工	コンクリート打設		吹付タイル	コンクリート打設	B2F 露天	45度ノンスリップ板の貼付、リシン吹付	LGS		
	MDF室	防塵塗装	コンクリート全コテ工	防塵塗装	コンクリート打設	同上	コンクリート打設	1F	同上			
	ポンプ室	ウレタン系塗膜防水	コンクリート全コテ工	ウレタン系塗膜防水	コンクリート打設	ガラスウール(32kg)ガラスクロス巻きピン工 ②25	コンクリート打設	露天	ガラスウール(32kg)ガラスクロス巻きピン工 ②25			

略号	名称	略号	名称	略号	名称	略号	名称	凡例	神戸市都市計画局再開発部	図面番号	37 /	所長	係長	担当
SOP	合成樹脂調合ペイント塗	CL	クリヤラッカー塗	PB	石コウ(プラスチック)ボード ②9.5			1.吹付タイル仕上の場合にはコンクリート打設上補修とする	平成11年度					
UC	ウレタン樹脂ニス塗	AE	アクリル樹脂エナメル塗	PB(T)	耐水石コウ(プラスチック)ボード ②9.5			1.45度二層タイル及び45度タイルはすべて特許面状(特注色)	(仮称)六甲道駅南第3地区区口5第2工区再開発ビル建設工事					
EP	合成樹脂エマルジョン吹付塗	SE	合成樹脂エマルジョン吹付吹付材(外部用A型)	KC	磁器調合メントケイカルシウム板			1.アスファルト防水、シート防水、吹付タイル等の貼りも下地は全コテ工とする	株式会社 ケーシーエス	図面リスト	縮尺	分限番号	コマNo.	要求No.
UP	強化ビニル樹脂エナメル塗			LGS	磁器下地			それ以外も全コテ工とする	外部仕上・内部仕上表(東棟)					
MR-A	マステック塗材 A ローラー塗													

内部仕上表 (東棟 2階~R階)

階	室名 特記なき限りSL+100	床		巾木(扉壁)		壁(柱型)		天井(梁型)			室内通作・その他	天井 開口	内装関係特記事項	
		仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	CH=天井高	仕上・仕様	下地				
2階	店舖	コンクリート金ゴテ押工	---	---	---	コンクリート打設シまたはCB	---	3.000	化粧Pボード	---	LGS			
	施設	コンクリート金ゴテ押工	---	---	---	コンクリート打設シまたはCB	---	---	コンクリート打設シ インサート打込(900ピッチ)	---	---			
	EVホール	300角磁器質タイル貼 INAXセラミックプレート設置 四角モザイクタイル貼(磁器質タイル INAXボックル)	モルタルコテ押工	---	45二丁磁器質タイル貼	コンクリート打設シ	---	2800	耐湿化粧珪藻岩板貼 EP	---	LGS			
	廊下	ビニル床シート貼 ②.5	モルタルコテ押工	---	ビニル巾木	コンクリート打設シ	---	2400	化粧石コウボード ⑨.5	---	LGS			
	電気室	シンダーコンクリート ③300の上 防塵塗装(配線ピット内共)	コンクリート金ゴテ押工	---	H=60 防塵塗装	コンクリート打設シ	---	---	黒天	グラスウール(32K)ガラスクロス巻き、ピン押込⑤50	---	---	○	壁ビ
	前室	ビニル床シート貼 ②.5	モルタルコテ押工	---	H=150 H=60 ビニル巾木	コンクリート打設シ	---	2700	---	---	LGS			
	施設	コンクリート金ゴテ押工	---	---	---	---	---	---	---	コンクリート打設シ インサート打込(900ピッチ)	---	---		
4階	施設	コンクリート金ゴテ押工	---	---	---	コンクリート打設シまたはCB	---	---	---	---	---			
	集会室 玄関	ソイル系タイル300角	モルタルコテ押工	---	H=60 木製	ケイ質土金ゴテ押工 または砂壁調吹付	Pボード⑨.5	2220	PB ⑩12.5 EP	---	木軸	上壁:集成材、補助手摺 L=600、玄関収納 窓名札		
	廊下	コルクタイル クレタンセラミック仕上	乾式通気二重床	---	H=60 木製	ケイ質土金ゴテ押工 または砂壁調吹付	---	2200	PB ⑩12.5 EP	---	木軸	補助手摺吹付用下地補強		
	ロビー	ソイル系タイル300角	モルタルコテ押工	---	H=780、60 木製(一部扉壁)	ケイ質土金ゴテ押工 または砂壁調吹付	Pボード⑨.5	2420	PB ⑩12.5 EP	---	木軸	テーブルH=700 2ヶ、スツール(可動400×400×400×9ヶ) ベンチH=400、ブラインドボックス、開閉照明ボックス		
	ホール	コルクタイル クレタンセラミック仕上	乾式通気二重床	---	H=780 木製(扉壁)	ケイ質土金ゴテ押工 または砂壁調吹付	---	2400	PB ⑩12.5 EP	---	木軸	クラー用スリフ、FF用スリフ、 ブラインドボックス、木製開閉照明ボックス		
	和室 8帖、4、5帖	畳敷き ⑤55	乾式通気二重床	---	H=780 木製畳寄せ	ケイ質土金ゴテ押工 または砂壁調吹付	Pボード⑨.5	2400	PB ⑩12.5 EP	---	木軸	クラー用スリフ、FF用スリフ、 吊広付換気、内障子		
	給湯室	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	乾式通気二重床	---	H=60 木製	ケイ質土金ゴテ押工 または砂壁調吹付	Pボード⑨.5	2400	PB(T) ⑩12.5 EP	---	木軸	システムキッチン L=1800	○	壁ビ
	便所 1、2	コルクタイル クレタンセラミック仕上	乾式通気二重床	---	H=60 同上	同上	---	2400	PB(T) ⑩12.5 EP	---	木軸	手洗器(自動水栓)、ブラインドBOX(便所2のみ)	○	壁ビ
	物入	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	乾式通気二重床	---	H=60 木製塩ビシート貼	化粧珪藻岩ボード	Pボード⑨.5	2400	シナ合板 ④4.0	---	木軸	可動扉		
	押入	シナ合板 ⑤5.5	乾式通気二重床	---	H=60 木製雑巾櫃	シナ合板 ④4.0	Pボード⑨.5	2400	シナ合板 ④4.0	---	木軸			
	床の間	板貼 ナラ	乾式通気二重床	---	H=60 同上	同上	Pボード⑨.5	2400	化粧石コウボード貼(材種別)	---	木軸			
	EV機械室	軽集コンクリート ⑩100金ゴテ押工の上 防塵塗装仕上	コンクリート	---	---	コンクリート打設シ補修ノ上 VE	---	---	黒天	---	---	3ヶ用 吊フック		
	共通	EVホール	ビニル床シート(A)貼	コンクリート金ゴテ押工	---	---	吹付タイルC	---	13F②2700	木毛板打込み	---	RC		
		4~13階	防水モルタル金ゴテ仕上	---	---	---	---	---	黒天	ケイ質カルシウム板 ⑧ リン吹付	---	LGS		
		EVシャフト	防水モルタル金ゴテ仕上	---	---	---	---	---	---	コンクリート打設シ補修の上 ロイシン吹付	---	---		
トレンチ		モルタル金ゴテ押工の上 塗膜防水 水勾配付き	---	---	H=100 塗膜防水	コンクリート	---	---	---	---	---			
階段A、B、(2~3階)		ビニル床シート(A) (階面、蹴込共) (4階より上は外壁仕上要する)	モルタル金ゴテ押工	---	H=300 ---	---	---	---	---	---	---	---		
階段D		ビニル床シート(A) (階面、蹴込共)	モルタル金ゴテ押工	---	---	---	---	---	---	---	---	---		
階段E		コンクリート金ゴテ押工	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---		
階段F		防塵塗装 (階面、蹴込共)	コンクリート金ゴテ押工	---	---	---	---	---	---	---	---	---		
トランク		ビニル床シート貼 ②.5	コンクリート金ゴテ押工	---	---	---	---	---	---	---	---	---		
DS、ES、EPS、MB		コンクリート金ゴテ押工	---	---	H=75 ---	---	---	2400	ケイカル板 ⑧.0	---	LGS		○	壁ビ

略号	名称	略号	名称	略号	名称	略号	名称	凡例
SOP	合成樹脂製合ペイント塗	CL	クリヤラッカー塗	PB	石コウ(プaster)ボード ⑨.5			1.吹付タイル仕上の場合にはコンクリート打設シ補修とする 1.45二丁タイル及び45角タイルはすべて特記面状とする 1.アスファルト防水、シート防水、吹付タイル等の貼りもの下地は金ゴテ押工とする それ以外は木ゴテ押工とする
UC	クレタン樹脂ニス塗	AE	アクリル樹脂エナメル塗	PB(T)	耐水石コウ(プaster)ボード ⑨.5			
EP	合成樹脂エマルションペイント塗	SE	合成樹脂エマルション吹付材(外壁用A種)	KC	黒石綿セメントケイ質カルシウム板			
UP	塩化ビニル樹脂エナメル塗			LGS	鏡鉄下地			
MR-A	マステック塗材 Aローラー塗							

神戸市都市計画局再開発部 図面番号 38 /

平成11年度
(仮称)六甲道駅南東3地区区口5第2工区再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号

内装仕上表(東棟) コマNo. 要求No.

平成 年 月 日作成

所長 係長 担当

株式会社 アスエック

外部仕上表(西棟)

項目	仕上・仕様	項目	仕上・仕様	項目	仕上・仕様	外装関係特記事項				
勾配屋根	コンクリートコテ平工の上、現場発泡断熱ウレタンフォーム 25吹付け+ペライトモルタル	誘発目地	ポリウレタンシーリング(2成分形)	屋根	コンクリート打放し吹付タイルまたは磁器質タイル貼	O吹付タイルE:合成樹脂エマルジョン系接着剤吹付材		O清火器ボックス		
PH屋根	+ゴムアスファルトルーフィング 1.5(33kg) + 亜鉛鋼板 0.6(5.5kg) (勾配屋根)	タイル目地	ポリウレタンシーリング(2成分形)	手摺	ステンレス手摺(アクリル樹脂貼付)	O吹付タイルC:ポリマービメント系接着剤吹付材(素材同等0005号)		マンチンMHD-330同等品		
	補上層接着剤メチルメタクリレート系: SUS HL 仕上34φ	住宅階段廊下	床:コンクリートコテ平工の上 ビニル床シート(A)貼 2.5	巾木	コンクリート打放し補修防水モルタルまたはタイル貼	Oリシン吹付:合成樹脂エマルジョン系接着剤吹付材(素材同等0004号)		O階数表示板: 表示		
	補:耐熱接着剤 0.4、屋根断熱材: SUS ベントキャップ 150φ 防虫網付	EVホール	(ノンスリップ5層工法)	排水溝	コンクリート打放し補修防水モルタルまたはタイル貼	Oビニル床シート(A): 裏リンスシートNS700同等品		O2層式駐輪ラック: 大瀬通給NR-3型(自転車)		
陸屋根	コンクリートコテ平工の上アスファルト(外断熱工法)+平工コンクリートコテ平工(20以上)		壁(裏壁):コンクリート打放しの上45二丁目タイル貼(特注面状)(外部)、 ボータータイル及びコンクリート打放し補修の上吹付タイルC(内部)	住宅ポーチ	床:磁器質ノンスリップタイル貼 900角(クローラ-室外断熱層はモルタルコテ)	O重組複合板:三井金属ビニルシートSUS同等品		O遮干し金網:アルミダイカスト製、アクリル樹脂塗膜L=600同等品		
	ウイメッシュ6φ@150		天井:コンクリート打放しの上 リシン吹付		壁(裏壁):コンクリート打放しの上 45二丁目タイル貼(外部)、吹付タイル(内部)	タイル仕様(註:埋め込みは含まない)				
	枠組目地: 0.3, 0.00円外(タテ・ヨコ共)		巾木:コンクリート打放しの上 厚分 H=100		天井:コンクリート打放しの上吹付タイル、一部外部用ケイカルシウム板 0.6M/M(外部用)吹付タイル	形状	厚分	うわすり	施工場所	備考
	排水溝:防水モルタル(メタルス入)コテ平工、目地切シーリング材充填		排水溝:ウレタン系塗膜防水、EVホール: SUSグレーチング W=200		巾木:コンクリート打放しの上 厚分 H=100	300x300	磁器	無	無	INAX セラミックプレート程度
	パラペット: 笠木-45二丁目タイル貼及び吹付タイルE、立上り-砂付ルーフィング・パラボード		手摺:アルミまたは樹脂、アルミ手摺		その他:階数表示(EVホール)、消火器ボックス	50x50	磁器	無	集合室 玄関、ロビー 床	INAX アコルディG程度
	丸窓:ステンレス製(25ヶ所)					300x300	セラミックス	無	無	INAX ソイルセラミックス程度
窓小庇	コンクリート打放し補修の上 吹付タイル	住宅バルコニー	床:コンクリートコテ平工の上 ビニル床シート(A)貼 2.5		吹付タイル、アルミ手摺	45二丁目	磁器	無	外装	INAX インテグレート(特注面状、特注色)
			壁:コンクリート打放しの上45二丁目タイル貼(外部)、吹付タイル(内部)		その他:窓面格子(緊急時脱出型)、クローラ-室外断熱層	45x45	磁器	無	外装	INAX インテグレート(特注面状、特注色)
バルコニー庇	下地:コンクリート打放し補修の上 S-E		天井:コンクリート打放しの上 リシン吹付	事務所廊下(2階)	床:磁器質ノンスリップタイル貼 100角	248x40	磁器	無	住宅玄関ポーチ 壁	INAX TGポーター程度
	補:コンクリート打放しの上45角タイル貼(特注面状)		巾木:コンクリート打放しの上 厚分 H=100		壁:コンクリート打放しの上 45二丁目タイル貼(外部)、吹付タイル(内部)					
外壁(柱・梁型共)	コンクリート打放しの上45二丁目(磁器質、磁器、特注面状 INAXインテグレート程度)、 45角タイル貼(特注面状)、または吹付タイルE		手摺:45二丁目タイル貼、アルミパンチング、アルミパンチング折衝、鋼入ガラス 0.6, 8		天井:若狭磁器板 0.15(新天用)					
			化粧:コンクリートコテ平工の上アスファルト防水、平工コンクリート 80円枠組目地		巾木:コンクリート打放しの上 厚分 H=100					
打組目地	ポリウレタンシーリング(2成分形)(シーリング面に塗膜を塗らない場合は、ポリウレタン(2成分形)とする。)		0.3, 0.00円外(タテ、ヨコ共) 変性接着剤W20	2階 西側バルコニー	床:アスファルト防水ノ上 平工コンクリートコテ平工 枠組目地切0.3, 0.00					
			その他:遮干金網、雨てら、非難ハッチ(Nタイプ)	階段 H	床:コンクリートコテ平工 ビニル床シート(A)貼 2.5					
縦目地	ポリウレタンシーリング(2成分形)	階段(2階)	床:アスファルト防水層、普通コンクリート 0.60		天井:コンクリート打放し リシン吹付					
			メッシュ 0.6φ-100角、砂利 0.50、ネット、良土 0.300	階段 I	手摺:コンクリート打放しノ上 外断熱:45x45タイル貼 内部断熱:吹付タイル					
階段 O・P	床:アスファルト防水ノ上 コンクリート平工 磁器質ノンスリップタイル100角		排水溝、横引ルーフトレイン		床:磁器質ノンスリップタイル 100角					
					手摺:磁器質 45x45タイル貼					

内部仕上表(西棟)

階	室名	床		巾木(裏壁)		壁(柱型)		天井(梁型)		室内運作・その他	天井開口	内装関係特記事項		
		仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地					
1階	エントランスホール	御影石 0.30(中国産)ジェットパーナー一部本磨き	モルタルコテ平工	タイル見取り	コンクリート打放し	コンクリート打放し	コンクリート打放し	2700	若狭磁器板 0.15(リブ) Pボード 0.12.5	Pボード	○	AL	Oグレーチング排水溝は防水入りモルタルコテ平工 Oピット内タラップ SUS(吹付タイプ)	
	風除室	御影石 0.30(中国産)ジェットパーナー一部本磨き	モルタルコテ平工	同上	同上	同上	同上	2700	若狭磁器板 0.15(リブ) Pボード 0.12.5	Pボード	○	AL		
	メールコーナー	御影石 0.30(中国産)ジェットパーナー一部本磨き	モルタルコテ平工	同上	同上	同上	同上	2700	若狭磁器板 0.15(リブ) Pボード 0.12.5	Pボード	○	AL	O複合板:フォームポリスチレン 0.25+ケイカル板 0.6 カウンター	
	店舗	コンクリートコテ平工の上、アスファルト防水、 防音断熱材	同上	同上	同上	同上	同上	2600	化粧ポスター0.95	LGS			O兼用扉受:KS-MB202Sボンメール 磁石ナスタ程度 O宅配ボックス:KS-TLGP 磁石ナスタ程度 O防音断熱:ABC高会 ケミクリートEP同等品	
	MDF室	防音断熱	コンクリートコテ平工	防音断熱	コンクリート打放し	コンクリート打放し	コンクリート打放し	2600	化粧ポスター0.95	LGS				O天井吊钩口(内外) 天井上側 ・アルミバンドレール ・若狭磁器板 ・化粧石コウボード ・ケイカル板 ・形状は全て450x450、アルミフレーム ナカ工断 ハイハッチDX同等品
	ポンプ室	ウレタン系塗膜防水	コンクリートコテ平工	ウレタン系塗膜防水	コンクリート打放し	コンクリート打放し	コンクリート打放し	2600	化粧ポスター0.95	LGS				O4F住戸及び集合室床スラブ下に断熱材 0.25(水漏り部 0.30) 打込み
														O遮干し金網
2階	事務所	コンクリートコテ平工の上長尺シタ貼	コンクリートコテ平工	ソコヤ	Pボード	Pボード	コンクリート打放し	2600	化粧ポスター0.95	LGS	○	AL	O若狭磁器板 ソーラートン(日曬耐)新天用同等品とする	
	住宅電気室	軽質コンクリート 0.300の上防音断熱(配線ピット内共)	コンクリートコテ平工	防音断熱	コンクリート打放し	コンクリート打放し	コンクリート打放し	8000	ルーフトッキ	フォームポリスチレン 0.25 打込	○	AL		
3階	EV機械室	軽質コンクリート 0.100の上防音断熱	コンクリートコテ平工	防音断熱	コンクリート打放し	コンクリート打放し	コンクリート打放し	2600	化粧ポスター0.95	LGS				
共通	EVシャフト	防水モルタルコテ平工	防水モルタルコテ平工		コンクリート打放し	コンクリート打放し	コンクリート打放し							
	DS、PS、EPS、MB	コンクリートコテ平工			コンクリート打放し	コンクリート打放し	コンクリート打放し							

略号	名称	略号	名称	略号	名称	略号	名称	凡例
SOP	合成樹脂接着剤	CL	クリヤラッカー塗	PB	石コウ(プaster)ボード 0.9.5			1.吹付タイル仕上の場合にはコンクリート打放し補修とする
UC	ウレタン樹脂ニス塗	AE	アクリル樹脂エナメル塗	PB(T)	耐水石コウ(プaster)ボード 0.9.5			1.45二丁目タイル及び45角タイルはすべて特注面状(特注色)
EP	合成樹脂エマルジョン	SE	合成樹脂エマルジョン砂状吹付材(外装用A系)	KC	磁器セメントケイカルシウム板			1.アスファルト防水、シート防水、吹付タイル等の貼りの下地は全コテ平工とする
UP	硬化ビニル樹脂エナメル塗			LGS	磁器下地			それ以外は全コテ平工とする
MR-A	マステック塗材 Aローラー塗							

神戸市都市計画局再開発部 図面番号 39 / 所長 係長 担当

平成11年度 (仮称)六甲道駅南第3地区区口5第2工区再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号 -

外部仕上・内部仕上表(西棟)

コマNo. 要求No.

平成 年 月 日作成

内部仕上表 駐車場(西棟・東棟)

階	室名	床		中木(壁壁)		壁(柱型)		天井(梁型)			室内造作・その他	天井 点検口	開口	内装関係特記事項	
		仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	CH=天井高	仕上・仕様	下地					
地下1階	駐車場車室	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	■	■	■	■	■	■	■	車庫線マーク、車庫ライン、歩道・補助歩道、セブラゾーン
	二層式駐車場 (機械式駐車部分)	水勾配付	コンクリート全ゴテ工	—	—	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	車止メ 排水溝、コーナーアンクルL-50×50×6 打込ミ SOP	
	駐車場車庫	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	カーブミラー、誘導マーク	
	駐車場スロープ	コンクリートウツバ仕上	コンクリート全ゴテ工上	コンクリート打放し補修	—	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	排水溝、ステンレス製、グレーチング W=300	
	EVホール	ビニル床タイル	コンクリート全ゴテ工	塩化ビニル	—	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	2800	化粧石膏ボード ⑨.5	—	LGS	—	○	AL	(T-20、扉音防止型)
	倉庫 1, 2	コンクリート全ゴテ工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	階段K, L	防塵塗装(扉面、扉込共)	モルタル全ゴテ工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	発電機室	軽量コンクリート全ゴテ工ノ上 シンダーコンクリート③300	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	—	—	—	補助手摺: 樹脂製40φ(既製品) 扉音ノンスリップ: SUS製ゴム入フラットエンド
	受水機室	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	—	—	トランス基礎、配線ピット、重、一般室名札
	消火ポンプ室 1, 2	コンクリート全ゴテ工	—	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	水櫃基礎、ポンプ基礎
地下2階	ファンルーム1~4	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	—	—	機械基礎
	駐車場車室	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	車庫線マーク、車庫ライン、歩道・補助歩道、セブラゾーン	
	二層式駐車場 (機械式駐車部分)	塗膜防水(水勾配付)	コンクリート全ゴテ工	—	—	塗膜防水(ピット部分) H=100	—	■	■	■	■	■	■	車止メ	
	バウカー専用駐車場	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	車庫線マーク	
	駐車場車庫	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	車庫線マーク	
	駐車場スロープ	コンクリートウツバ仕上	コンクリート全ゴテ工上	コンクリート打放し補修	—	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	カーブミラー、誘導マーク	
	施設・店舗駐輪場	防塵塗装(ノンスリップ)	コンクリート全ゴテ工上	モルタル全ゴテ工	—	コンクリート打放し補修	—	■	■	■	■	■	■	排水溝、ステンレス製、グレーチング W=300	
	駐車場管理室	ビニル床タイル	コンクリート全ゴテ工	塩化ビニル	—	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	2600	(新水)化粧石膏ボード ⑨.5	—	LGS	—	○	AL	自転車ラック 駐輪ライン
	EVホール1, 2, 3	ビニル床タイル	—	塩化ビニル	—	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	2400, 2500	(新水)化粧石膏ボード ⑨.5	—	LGS	—	○	AL	カウンター、クラーズリフ
	給水機室	ビニル床タイル	コンクリート全ゴテ工	塩化ビニル	—	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	2600	化粧石膏ボード ⑨.5	—	LGS	—	○	AL	カウンター、クラーズリフ
共通	施設ゴミ庫	塗床 ②	コンクリート全ゴテ工	—	—	VE	—	—	—	—	—	—	—	—	
	倉庫	コンクリート全ゴテ工	アスファルト防水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	前室 1, 2	防塵塗装	コンクリート全ゴテ工	モルタル全ゴテ工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	GWC, WWC (男子、女子便所)	50角陶器質面301貼 INAXプレイン50程度	コンクリート全ゴテ工	100角陶器質面301貼	コンクリート打放し	100角陶器質面301貼 INAX半磁器タイルマット程度	コンクリート打放し	2500	新水化粧石膏ボード ⑨.5	—	LGS	—	○	AL	トイレブース
	HWC (身障者用便所)	50角陶器質面301貼 INAXプレイン50程度	コンクリート全ゴテ工	100角陶器質面301貼	コンクリート打放し	100角陶器質面301貼 INAX半磁器タイルマット程度	コンクリート打放し	2500	新水化粧石膏ボード ⑨.5	—	LGS	—	○	AL	—
	階段K, L, M, N, J	防塵塗装仕上(扉面、扉込共)	モルタル全ゴテ工	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	電気室	軽量コンクリート全ゴテ工ノ上 シンダーコンクリート③300	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	—	—	—	補助手摺: 樹脂製34φ(既製品) 扉音ノンスリップ: SUS製ゴム入フラットエンド
	ファンルーム1~4	防塵塗装仕上	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	—	—	トランス基礎、配線ピット、重、一般室名札
	機械ファンルーム	防塵塗装仕上	コンクリート全ゴテ工	防塵塗装	コンクリート打放し補修	コンクリート打放し補修	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	スロープ内外壁面三角部分	リソネット塗キ/上 塗料 H=1500mm程度 スラフ天端まで土留モドシ ヲキカキ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

略号	名称	略号	名称	略号	名称	略号	名称	略号	名称	凡例
SOP	合成樹脂塗合ペイント塗	CL	クリヤラッカー塗	PB	石コウ(プaster) ボード ⑨.5					1. 吹付タイル仕上の場合にはコンクリート打放し補修とする 1. アスファルト防水、シート防水、吹付タイル等の貼りも下地は全ゴテ工とする それ以外は本ゴテ工とする
UG	ウレタン樹脂ニス塗	AE	アクリル樹脂エナメル塗	PB(T)	耐水石コウ(プaster) ボード ⑨.5					
EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗	SE	合成樹脂エマルジョン砂状吹付材(外壁用A類)	KC	耐水セメントケイ酸カルシウム板					
UP	塩化ビニル樹脂エナメル塗			LGS	軽鉄下地					
MR-A	マスチック塗材 A ローラー塗									

神戸市都市計画局開発部 図面番号 40 /

平成11年度
(仮称)六甲道駅南東3地区街区5第2工区再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号

内部仕上表 駐車場
(東・西棟)

コマNo. 要求No.

平成 年 月 日作成

内部仕上表(西棟・東棟)

室名 (特記事項ありSL+100)	床		巾木(壁壁)		壁(柱・梁型 共)		天井		室内設備・その他	内装関係特記事項	
	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地	仕上・仕様	下地			
立廊	300角磁器質タイル貼 INAXセラミックプレート程度 目黒50角モザイクタイル貼(磁器質タイルINAXアコルディG)	モルタルコテ平工	50角モザイクタイル貼 H=50 (磁器質タイルINAXアコルディG)		ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	CH=天井高 2,220	ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 木軸	上壁:花崗岩本層 補助手摺:下足摺 窓名札(ホーチキ):SUS HL・窓名札・照明・インターホン・新着受 超込型	OPS、ユニットバス、洗濯機置き上りの壁に上下各1ヶ所直径46φ (ABS樹脂製)を取付ける OP扉床の磁器質タイル貼 LH-50及び、LL-40以上とする
(SL+80)											
廊下	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	乾式通音2重床	木製塩ビシート貼 H=60		ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,200	ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 木軸	補助手摺取付用下地補強	OP扉等の仕上げ ・玄關扉貼:塩ビシート貼 ・洋室扉貼:塩ビシート貼 ・台所タイル見切貼:珪藻土シート貼
LD	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	乾式通音2重床	木製塩ビシート貼 H=60		ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,400	ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 木軸	クーラー用スリーブ、FF用スリーブ、クーラー用インサート カーテンレール(W)、カーテンボックス、両掛け ハンガーフック	・洋室巾着付欄干:SOP壁 ・ユニットバス付枠:SOP壁 ・カーテンボックス:塩ビシート ・和室内:全て素地
K	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	乾式通音2重床	木製塩ビシート貼 H=60		ビニルクロス貼 塗り前:メラミン化粧不燃材	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,400	ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 木軸	システムキッチン、吊戸棚 カウンター(封面板):タモ集成材UC壁	OKクーラー用(FFスリーブ)上 1ヶ所、計2ヶ所、 又は、 未使用クーラー用スリーブ内はガラスワール充填
初室	畳敷き ⑩55	乾式通音2重床	木製畳寄せ		ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,400	化粧石コウボード貼(杉板仕様)	木軸	クーラー用スリーブ、FF用スリーブ、 吊戸棚取付、内障子	OP扉取付工事 ・外壁(柱・梁を含む)は、内断熱工法とする ・断熱材は、設置ごとに下記に示すポリエチレンフォームの性能以上のものとする
洋室・フリースペース	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	乾式通音2重床	木製塩ビシート貼 H=60		ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,400	ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 木軸	クーラー用スリーブ、FF用スリーブ、 カーテンレール(W)、カーテンボックス、両掛け ハンガーフック、吊戸棚取付	1. 外壁に接する挿入・侵入の外壁内面 -40mm 2. 外壁に接する挿入・侵入の外壁内面より900mmの躯体壁面 -40mm
洗面化粧室	ビニル床シート貼 ⑩1.5 (1層)	乾式通音2重床	ビニル巾木 H=60		ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,200	ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 木軸	洗面化粧台W=1200、1050(設備工事)、洗濯機用防水パン600×640(設備工事) タイル貼 床下点検口300×300、PS点検口	3. 外壁に接する挿入・侵入・浴室ユニットの外壁内面及び、外壁内面より 900mmの躯体天井面 -25mm 4. 外壁に接する浴室ユニットの外壁内面及び、外壁内面より900mmの 躯体壁面 -40mm 5. 外壁に面する流し台等の壁面 -25mm
飯所	ビニル床シート貼 ⑩1.5 (1層)	木製畳本貼	ビニル巾木 H=60		ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,200	ビニルクロス貼	FR-D⑨.5 木軸	補助手摺:L型600×700 タイルリング 扉:タモ集成材UC壁 吊戸棚:メラミン化粧板	6. 北側外壁に接する居室の外壁内面より450mmの躯体天井面 -25mm 7. 三方を外壁に接する居室の躯体天井面の全面 -25mm 8. 上記以外の外壁内面 -25mm 9. その他、図示による
浴室	1418 高級専用浴室型	FRP(石目調模様が)			化粧塩ビ調板適合パネル			化粧塩ビ調板適合パネル		補助手摺、ランドリーパイプ、浴槽裏	窓名札:
挿入	シナ合板 ⑩2.5	木製畳本貼	木製畳巾着		シナ合板 ⑩2.5	木軸	2,400	シナ合板 ⑩2.5	木軸	中欄、枕摺、天袋	OK補助手摺 ・全てタモ集成材UC壁(兼合室含む)
クローゼット	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	木製畳本貼	木製塩ビシート貼 H=60		化粧石コウボード貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,400	化粧石コウボード貼	FR-D⑨.5 木軸	ハンガーパイプ、可動欄	OK下足摺
納戸											
物入れ	天然木化粧フローリングB種 ⑩12 ナラ	木製畳本貼	木製塩ビシート貼 H=60		化粧石コウボード貼	FR-D⑨.5 コンクリート(補)	2,400	同上	木軸	可動欄	

略号	名称	略号	名称	略号	名称	凡例	名称	認定・検定番号
SOP	合成樹脂調合ペイント塗	Pボード	石コウ(プラスター)ボード(特記ナキ限り ⑨.5)				ビニルクロス	壁紙材料0003号ビニル製紙2種検定品とする
UC	ウレタン樹脂ワニス塗	P(T)ボード	耐水石コウ(プラスター)ボード(特記ナキ限り ⑨.5)				石コウボード ⑨.5	準不燃2015号
EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗						耐水石コウボード	準不燃2018号(⑨.5、⑩12.5共)
CL	クリヤラッカー塗							
OS	オイルステンプ塗							

神戸市都市計画局再開発部 図面番号 41 / 所長 係長 担当

平成11年度
(仮称)六甲道駅南第3地区区画2区画再開発ビル建設工事

図面リスト 縮尺 分類番号
コマNo. 要求No.

内部仕上表(東・西棟)

平成 年 月 日作成